

令和6年度
(2024年度)

事業年報

通巻第53号

公益財団法人 静岡県予防医学協会
Shizuoka Health Service Association

は じ め に

令和6年度版の事業年報を発刊するに当たりましてご挨拶申し上げます。

当協会は、「みんなの健康を守る」という理念のもと、永年にわたり予防医学事業として健診・検査、保健・栄養・運動指導、普及啓発活動を推進し、県民の公衆保健の向上に努めているところであります。

これはひとえに、静岡県、静岡県医師会をはじめ、地区医師会、市町、教育委員会、各事業所、その他各関係団体のご指導とご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、令和6年度の事業としては、静岡事務所で実施している母子保健分野における新たな事業である拡大新生児スクリーニング検査が本格的にスタートし、希望者による自己負担で行っている検査ではありますが、実施件数は増加傾向にあります。

当協会におきましては、学校保健、地域・職域保健及び人間ドックを合わせた全体の受診者数は、令和5年度に比べてやや下回る結果になりました。そうした中でも、人間ドックの基本ドックの受診者数は令和6年度には14,115人となり、ほぼ前年度並みの受診者数となりました。また、利用者アンケートの結果、満足度は90.0%となりました。

設備投資においては、内視鏡情報管理システムや超音波診断装置などの機器の更新を計画的に推進し、健診検査の一層の精度向上を図りました。

啓発事業では、産業保健セミナー、学校保健セミナーをともに令和7年3月に開催したところであります。

今後も、東西に長い静岡県において、東部・中部・西部にまたがる5か所の事業所を有する総合健診（検診）機関として、その特徴を活かしながら、県民の皆様にご満足いただけるように健（検）診体制の充実と精度の向上に努力をしてまいります。

今後も一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

公益財団法人 静岡県予防医学協会
理 事 長 田 川 隆 介

■ 基本理念

みんなの健康を守る

■ 基本方針

1. 予防医学事業を積極的に推進し、地域医療に貢献します。
2. 安全安心で精度の高い医療サービスの提供を目指します。
3. 公益財団法人の自覚をもって、社会的な価値のある仕事を常に模索し、全職員が創意工夫を凝らして仕事に当たります。

幸せは健康から

「円満な家庭」これこそ人間生活の中で最高の幸せではないでしょうか。しかし、私達は、この幸福が家族一人一人の健康から成りたっていることを往々にして忘れがちです。

「病気になって始めて健康のありがたさを知る」というように、いったん病気になってしまうと、かつての元気な毎日の生活がいまさらながらうらやましく、健康のありがたさが痛感されます。

社会生活をいきいきと過ごすためにも年齢を問わず、積極的な健康づくりが必要です。そのためには定期的な健診を受けて、健康であることを確かめておくことが大切です。

病気によっては症状があらわれてくるまでに、相当な期間がかかるものがあります。

また、症状がはっきりあらわれてきたときには、病状が進んでしまつて、これを治すには長い期間と多額の経費がかかります。

しかし、これらは適切な検査をすることによって、早期にその兆候をとらえて発病を予防することができるのです。

幸せな家庭を、そしてみんなが楽しめる社会をつくりだすために、私達は、自らの手で健康づくりを行い、疾病予防と健康の保持増進のためにお役に立ちたいと願うものです。

受診者の権利・義務

公益財団法人静岡県予防医学協会では、健康診断受診者の権利・義務について、以下のとおり定めております。

1. 良質な健康診断を受ける権利

受診者は、その社会的経済的地位・国籍・地域・人種・宗教・性別によって差別されることがなく、平等・公平に、良質で適切な健康診断を受ける権利があります。

2. 自己決定の権利

受診者は、ご自身が受ける健康診断について納得された上で、検査を受けるか否かを決定できる権利があります。

ただし、所属団体や健康保険組合との契約を締結している場合は、所属団体や健康保険組合との契約内容が優先されます。

3. 情報に対する権利

受診者は、健康診断によって得られた検査データのすべてについて、その内容を知る権利があります。

4. プライバシー保護に対する権利

受診者は、ご自身の健康診断結果や問診情報、並びにあらゆる個人情報について、当会が定める「個人情報保護方針」に基づき保護される権利があります。

5. 情報提供の義務

受診者は、医師・健診スタッフに対し、ご自身の健康に関する情報を正確に知らせる義務があります。

6. 遵守の義務

受診者は、快適な健診・検査が受けられるよう、当会の規則ならびに健診スタッフの指示を遵守し、他の受診者に対して適切な健診環境が保てるよう、安全性や静寂性の配慮を行う義務があります。

令和6年4月1日

公益財団法人 静岡県予防医学協会
理事長 田川 隆介

個人情報保護方針

公益財団法人静岡県予防医学協会（以下、「当会」という）は、高度情報化社会の到来と共に個人情報の利用が拡大しているという現実を重視し、個人の人格尊重の理念の下に個人情報の適正な取り扱い、保護及び管理に万全を期することを社会的責務と考え、個人情報に関するご本人様の基本的な権利利益を保護するために以下のとおり方針を定めます。

- (1) 当会は、利用目的の達成に必要な限度において、ご本人様の個人情報を取得しています。ご本人様の個人情報は別紙の利用目的に利用されます。
- (2) 利用目的の達成に必要な範囲を超えてご本人様の個人情報を利用する場合は、法令の定めに従う場合を除き、あらかじめ、ご本人様に通知し、ご本人様の同意をいただきます。
- (3) 当会は、一部の検査業務等を外部の第三者に委託する場合があります。この際、信頼のおける委託先を選定するとともに、個人情報が適切に取り扱われるよう委託契約書を取り交わし、必要かつ適切な監督を行います。
- (4) 当会は、ご本人様の個人情報について、ご本人様から開示、訂正、利用停止、削除等のご依頼があった場合、法令の定めに従い遅滞なく応じます。（なお、情報公開には書類作成等で手数料をいただく場合があります。）
- (5) 当会で個人情報の取り扱いに従事するすべての者は、個人情報保護に関する法令、国が定める指針その他の規範並びに当会の内部規程を遵守します。
- (6) 当会は、個人情報の漏えい、滅失又はき損に対する予防並びに是正対策を講じ、個人情報の安全性、正確性の確保を図ります。
- (7) 当会は、個人情報を適正に取り扱うため、個人情報保護管理者を置き、従業員の教育、訓練を実施するとともに、当会の個人情報保護マネジメントシステムを従業員及び関係事業者等に周知させ、必要かつ適切な監督を行います。
- (8) 当会は、JISQ15001：2017に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、実施し、維持します。また、個人情報保護マネジメントシステムは適宜見直し、継続的な改善を図ります。

制定年月日：2005年 3 月 9 日
最終改訂年月日：2025年 4 月 1 日
公益財団法人 静岡県予防医学協会
理事長 田川 隆介
代表者 水谷 直義

当会でのご本人様の個人情報の取り扱いに関する苦情及び相談は下記にご連絡ください。

〒426-0053
藤枝市善左衛門 2-11-5
公益財団法人 静岡県予防医学協会
総務課
TEL：054-636-6461
FAX：054-636-6462
E-mail：syobo-kojinsodan@shsa.net

別紙

ご本人様の個人情報利用目的

1. ご本人様への健康管理サービスの提供に必要な利用

- (1) 健康管理サービス（健康診断、保健指導、診療及び精密検査）
- (2) 委託元から受託して行なう健康管理サービスにおける委託元や皆様への結果の報告
- (3) 他の医療機関からの照会への回答
- (4) 各種検体検査の実施及び結果等の報告
- (5) 健康管理サービス、その他保健事業にかかる料金の請求
- (6) 健康診断の予約、受付、診察、結果報告にかかわる業務
- (7) 健康診断の結果、精密検査や再検査が必要となった場合の受診勧奨及び追跡調査

2. 他の事業者等への情報提供

- (1) 当会がご本人様に提供する健康管理サービスのうち、
 - ア. 他の病院、診療所、助産所、介護サービス事業者及び産業保健スタッフ等との連携
 - イ. 他の医療機関等からの照会への回答
 - ウ. ご本人様の健康管理サービスにあたり、外部の医師等の意見及び助言を求める場合
 - エ. 検体検査業務の委託その他の業務委託
 - オ. 健康診断委託元（市町村・事業所・健康保険組合・学校等）への結果報告
- (2) 医師賠償責任保険などに係る、医療に関する専門の団体・保険会社等への相談又は届出等
- (3) 関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への提出等
- (4) 外部審査機関への情報提供

3. 当会での利用

当会の管理運営業務

- (1) 利用にあたっては、仮名化 又は 匿名化します。
 - ア. 健康診断業務の維持・改善の基礎資料
 - イ. 当会の内部において行われる従業者教育
- (2) 利用にあたっては、匿名化します。
 - ウ. 学会・研究会等への発表

4. 認定個人情報保護団体について

※当会の健康診断結果及び業務サービスに関する問い合わせ先ではありません。

- ・認定個人情報保護団体の名称
一般財団法人日本情報経済社会推進協会
- ・苦情の解決の申出先
個人情報保護苦情相談室
- ・住所、電話番号
〒 106-0032 東京都港区六本木一丁目9番9号 六本木ファーストビル内
☎ 03-5860-7565 / 0120-700-779

目 次

はじめに

基本理念・基本方針

受診者の権利・義務

個人情報保護方針

第一章 事業概要

令和6年度事業概要

1

検査・健(検)診件数の年次推移

5

第二章 検査・健(検)診事業

1. 学 校 保 健

1) 学校腎臓病検診・学校糖尿病検診

7

2) 学校心臓検診

15

3) 学校貧血検査

36

4) 脊柱側彎症検診

46

5) 学校寄生虫卵検査

49

6) 小児生活習慣病予防健診

52

2. 地 域 ・ 職 域 保 健

1) 一般健康診断及び生活習慣病健診

59

2) 特殊健康診断

65

3) ストレスチェック

67

4) 喀痰細胞診による肺がん検診

69

5) 婦人科細胞診による子宮頸がん検診

70

6) 血液型検査

72

7) 細菌検査

73

8) 寄生虫卵検査

74

9) 住民健診

75

10) 特定健診・特定保健指導

85

11) ワクチン接種

89

3. 人 間 ド ッ ク

1) 人間ドック

91

4. 母 子 保 健

1) 先天性代謝異常症等検査

101

2) 拡大新生児スクリーニング検査

105

第三章 健康啓発、会議、人事等

1. 健 康 啓 発

107

2. 全国団体等への参加

107

(会議、研修会、研究会等)

3. 行 事 ・ 会 議

108

4. 人 事

108

5. 総合健診センター

109

第四章 研究業績

口演発表

111

1. 子宮頸がん検診の精度管理、過去の振り返りと
今後の課題(がん検診基準値更新に伴ったA市
の過去のプロセス指標の再集計、精度の再評価)

付 録 協 会 案 内

1. (公財)静岡県予防医学協会の沿革

119

2. (公財)静岡県予防医学協会役員名簿

122

3. (公財)静岡県予防医学協会組織図

123

4. 協会の健(検)診・検査業務内容

124

5. 協会案内図

125

ま え が き

- 令和 6 年(2024 年)4 月 1 日から令和 7 年(2025 年)3 月 31 日までの当協会が実施した検査・健(検)診活動についてまとめたものである。
- 大分類を四章に分け、第一章事業概要、第二章検査・健(検)診事業、第三章健康啓発、会議、人事等、第四章研究業績とした。
- 第二章の検査・健(検)診事業は、学校保健、地域・職域保健、人間ドック、母子保健の四中分類に分けた。
- 学校保健の成績表は、原則として市町単位にまとめ掲載した。
- 職域保健の定期健康診断等は、労働基準監督署管内別とした。
- 表中の集計欄「東部、中部、西部」地区の範囲は、東部は富士市、富士宮市以東、中部は静岡市以西～川根本町、島田市、牧之原市以東、西部は掛川市、菊川市、御前崎市以西の市郡とした。
- 百分率(%)は、小数点以下第 1 位を求めたものは第 2 位を四捨五入し、第 2 位を求めたものは第 3 位を四捨五入した。

第一章 事業概要

令和 6 年度 事業概要

令和 6 年度 検査・健(検)診件数の年次推移

令和 6 年 度 事 業 概 要

事業の実績

1 健診・検査事業

1) 学校保健

(ア) 尿検査

腎臓病・糖尿病の検診は、学校保健法によって小学生から高校生までの全学年を対象に実施することが義務づけられている。

令和 6 年度の受検者数は 203,083 人であった。二次陽性者数は 934 人 (0.46%) であった。

(イ) 心臓検診

心電図検査が義務付けられた小・中学校、高等学校の各 1 年生と、任意で実施の他学年について心電図、心電心音図検査を実施した。特別支援学校等を含めた令和 6 年度の総受診者数は 63,710 人、要精密検査は 1,711 人 (2.7%) であった。

(ウ) 寄生虫卵検査

寄生虫卵検査は、蟯虫検査と糞便検査を行っている。

蟯虫検査は、ウスイ式セロファンテープを用い、二日にわたって採卵する二日法で実施している。平成 28 年度より学校保健法の指定がなくなり受検者数は激減した。

糞便検査は、幼保園等を対象にセロファン厚層塗抹法を実施している。衛生環境の改善により寄生虫保有率は年々減少している。平成 28 年度から検査依頼がなくなった。

学校寄生虫卵検査については、近年依頼がなかったこともあり令和 5 年度をもって検査を終了した。

(エ) 小児生活習慣病予防健診

小児生活習慣病予防健診は、主に小学校は 4 年生、中学校は 1 年生、高等学校は 1 年生を対象に実施している (学校によっては他の学年を実施)。令和 6 年度は小・中学校合わせて 30 校 1,878 人実施した。今年度も高校 1 年生については実施していない。

健診の実施に当たっては、地元医師会等の指導のもとに健診を実施し、疾病の早期発見に努めているが、統一的なフォローアップ体制が整備されておらず、主目的であるライフスタイルの改善には、個々の保護者を含めた健康教育が必要であり、各機関の指導のもとに改善に努力する必要がある。

(オ) その他

貧血検査、脊柱側彎症検査は小・中学校及び高等学校を対象として実施した。その他、聴力及び血圧測定についても昨年度同様実施した。

2) 成人保健

(ア) 定期健康診断

出張健診を主とし、定期健康診断のほか法規等に基づく特殊健診を各事業所と連絡を密にして実施した。

(イ) 大腸がん検査

大腸がん検査は、免疫学的便潜血反応 (金コロイド比色法) による検査を行っている。

令和 6 年度の受診者数は 72,957 人 (男性 40,225 人、女性 32,732 人) であった。そのうち、陽性者数は 4,417 人 (6.10%) (男性 2,648 人、女性 1,769 人) であった。陽性者には受診を促すなど、例年同様に実施した。

(ウ) 骨粗鬆症検査

主として、DEXA 法 (X 線検査) により実施した。

(エ) その他

循環器検査、眼底検査、消化器検査等について、昨年度同様、定期健康診断の一環として実施した。

また、労働安全衛生法の改正により、労働者 50 人以上いる事業所では、平成 27 年 12 月から毎年 1 回、ストレスチェック制度の実施が義務付けられた。令和 6 年度は 258 団体 25,138 人が受診した。

3) その他の検査

(ア) 腸内細菌検査

主に赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌（0157）を行い、依頼に応じてさらにノロウイルス検査（外部委託）を食品取扱業者、保育従事者などから受注している。現在では、環境・食品衛生の状況がよく、赤痢菌やチフス菌の保菌者が検出されることは非常に稀となっている。

(イ) 母子保健

先天性代謝異常症や内分泌の病気の中には、発症前に発見し治療を開始すれば、障害の予防または軽減を期待できる病気がある。このような病気に対して、出生後すぐに検査を行い、早期発見・治療することにより障害を防ぐことを目的としたスクリーニングが行われている。

1) 新生児マススクリーニング検査

新生児を対象に、先天性代謝異常症及び甲状腺機能低下症・先天性副腎過形成症の検査を県・政令市の委託を受け実施している。令和6年度の実施数は18,550人であり、対象疾患は21疾患である。

2) 拡大新生児スクリーニング検査

保護者からの同意が得られた新生児を対象に、先天性免疫不全症やライソゾーム病等の検査を令和5年10月より静岡県立こども病院の委託を受け実施している。

令和6年度の実施数は9,195人であり、対象疾患は7疾患である。

2 総合健診センター（ヘルスポート）

健診事業の一層の充実を図るため、総合健診センター（ヘルスポート）を平成9年度に藤枝市に開設し、平成24年1月には新棟がオープンし13年が経過した。人間ドック受診者数は年々増加し、令和6年度は14,115人であった。

今後も健診精度の向上を図り、疾病の早期発見・予防医学の大切さを多くのかたにPRしていきたい。

3 調査研究事業

業務遂行に伴う検査情報をまとめ、学校保健に関する統計調査、適正な検査がされているか

の精度管理などを目的に調査研究を進めている。

- ・健診検査データの活用による調査研究と健康づくりのための情報提供
- ・学童尿及び学童心電図における統計調査
- ・がん検診におけるプロセス指標

4 機器等の整備

健診需要の増加、保有機材の陳腐化、さらに新たな健診項目の取り組みなどに対応するため、健診・検査機器等の導入・更新を図っている。令和6年度に購入した機器の一部を以下に示す。

- ・内視鏡情報管理システム
- ・骨密度測定装置
- ・解析付心電計
- ・無散瞳デジタル眼底カメラ
- ・精密聴力計
- ・超音波診断装置
- ・スパイロメーター

5 啓蒙事業

予防医学の普及啓発のため、協会ホームページからの情報発信をはじめ、広報紙や事業年報の発行及び情報誌を購入して関係機関や事業所等に配布した。

1) 講演会の開催

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から感染症法5類に移行され講演会を再開した。令和7年3月に産業保健セミナーを開催、同日に学校保健セミナーも開催した。

2) 印刷物の発行等

- ・広報紙「けんこう静岡」（年4回発行）
14,000部
- ・「令和5年度事業年報」（発行）
300部
- ・「予防医学ジャーナル」（配布）
720部

6 その他

1) 関係団体との連携

静岡県（健康福祉部）、県・市町教育委員会、県・郡市医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会等関係団体と密接な連携のもとに事業の推進に努めた。

2) 精度管理・研修

日本医師会等が行う外部精度管理調査事業※に参加し、精度管理に努めた。

また、新規知識並びに技術習得のための外部研修会・研究会等への参加等を通して職員の資質向上を図っている。

(※予防医学事業中央会・全国労働衛生団体連合会・日本総合健診医学会・静岡県医師会精度管理委員会等の行う精度管理調査)

令和 6 年度 検査・健(検)診の受診(検)者数

(主たるもの)

区 分	検査・健(検)診名	受診(検)者数	摘 要
学 校 保 健	腎臓病検診	203,083	従来法: 0 新方式: 203,083
	糖尿病検診	203,083	従来法: 0 新方式: 203,083
	心臓検診	63,710	(A 方式) 9,715 人 (B 方式) 53,995 人
	貧血検査	25,071	
	脊柱側彎症検診	8,989	対象:小学校 3,250 中学校 5,655 高校 84
	寄生虫卵検査	0	(蛭虫検査) 0 人
	小児生活習慣病予防健診	1,878	
地 域・職 域 保 健	一般健康診断	194,129	
	特殊健康診断	45,112	
	貧血検査	134,567	
	がん検診	253,920	(胃) 22,695 人 (肺) 131,705 人 (子宮) 9,604 人 (大腸) 72,928 人 (乳房) 11,100 人 (前立腺) 5,888 人
	ストレスチェック	25,138	高ストレス者: 3,671 人
人 間 ド ッ ク		14,115	
母 子 保 健	先天性代謝異常検査	18,550	初回検査
	甲状腺機能低下症検査	18,550	〃
	副腎過形成症検査	18,550	初回検査
そ の 他	細菌検査	65,496	(腸内細菌) 33,370 人 (O-157) 32,126 人
	寄生虫卵検査	213	(寄生虫卵検査) 213 人 (蛭虫検査) 0 人
	ワクチン接種	13,603	コロナ、インフルエンザ、B型肝炎、感染症
合 計		1,307,757	

[参 考] 令和 6 年度に協会が実施した学校検診検査者数

対 象 校	県内在籍 人 員	検 診 検 査 項 目					
		腎臓病	糖尿病	貧血	心臓	寄 生 虫	
						寄生虫卵 (厚層塗抹法)	蛭虫卵 (セロテープ法)
幼	59,624	18,709	18,709	0	87	0	0
小	170,820	75,657	75,657	25	25,687	0	0
中	94,466	43,636	43,636	7,636	15,843	0	0
高	90,970	60,455	60,455	16,444	20,763	0	0
計	415,880	198,457	198,457	24,105	62,380	0	0

- ・ 県内在籍人数は、令和 5 年度静岡県学校名簿(静岡県教育委員会発行)より
- ・ 保育園児の受検者は幼稚園欄に含めて掲載
- ・ 特別支援学校及び施設は除く

検査・健（検）診件数の年次推移

NUMBER OF CLASS IN VARIOUS ITEMS OF HEALTH EXAMINATION BY THE YEAR

年度 Year	種目 Item	寄生虫 Helminth egg		細菌 Microbic logical exam		尿 Urine		貧血 Anemia	血清学 (血液型) ABO Rh, HB TOXO Blood typing	臨床化学 Bio-chemic Adult diseases 肝 Hepatic function etc.	心電図 Electro- cardio- gram (心音)	血圧 Sphy- gmo- mano- metry	眼底 検査 Fundus- copy	細胞診 Cyto- scree- ning	特殊健 康診断 Occup- ational dise- asem	便潜血 反応 Occult Blood in Feces	定期健 康診断 Regular Health Exami- (胸部 胃X線 その他)	スリマテック スリマテック スリマテック	人間ドッ ク Complete medical checkup	脊 柱 側彎症 Scolio- sis	先天性 代謝 異常症 Inborn errors of meta- bolism	先天性 甲状腺 機能 低下症 Oreid- nism	副 腎 皮質 過形成 CAH	神経芽 細胞腫 Neuro- blastma	ホルター 心電図 24hrs. Analy- sis of ECG	小 児 生活 習慣病 Child life style related disease	ワクチ ン接種 Vaccina- tion	被爆者 hibo- kusha Atomic bomb Victims		
		厚 膜 Seal technic smear	薄 膜 Thin technic stain	腸内 細菌 Intes- tinal bacteria	食品 Food infect -	腎・潜 尿 Kidney diseases	糖 Diaba- tes																						その他 others	
昭和34	1959	102,216		82						880					72															
35	1960	164,014	1,519	160		56		82	206	367	4,785				975															
36	1961	233,158	6,090	1,566		275	29	275	243	5,146	2,411				1,397															
37	1962	311,151	7,995	1,116		1,260	768	204	72	27,012	3,179				508															
38	1963	367,288	23,351	2,157		1,308	684	652	237	19,024	6,342				1,305															
39	1964	406,874	25,768	892		3,732	2,480	3,191	19	14,894	3,397	35	33	66	1,040															672
40	1965	505,170	47,841	1,626		22,371	18,632	2,306	375	33,941	23,211	274	581	527	1,251															668
41	1966	514,255	83,334	2,154		24,195	18,226	1,690	744	77,407	32,253	2,309	15,415	1,833	858															718
42	1967	555,723	103,911	2,004		39,749	18,250	1,674	3,815	98,016	16,704	304	389	232	1,551															608
43	1968	655,589	148,404	2,241		16,399	10,526	2,864	3,819	67,818	4,030	982	1,097	514	1,074															715
44	1969	643,413	218,767	2,414		33,043	16,649	8,796	4,671	35,061	3,871	557	629	422	5,054															640
45	1970	695,708	212,375	3,872		74,958	43,486	9,820	14,090	37,801	3,679	383	349	453	3,112															559
46	1971	616,988	215,860	5,968		120,337	61,836	29,165	22,389	27,994	6,091	1,069	3,741	4,460	1,201															706
47	1972	572,919	246,057	8,561		140,058	71,715	4,610	31,233	15,225	10,147	980	3,816	744	1,050															543
48	1973	505,767	246,795	9,618		263,647	104,346	7,030	37,217	21,204	6,824	2,621	5,490	524	1,110	874	31													491
49	1974	295,030	309,263	11,498		654,921	192,113	4,767	53,834	23,492	5,818	12,899	10,281	456	3,279	1,504	33													203
50	1975	230,777	337,993	27,668		712,992	216,444	4,258	54,324	15,831	3,625	23,481	2,103	352	2,325	630	891													252
51	1976	179,365	353,472	13,658		786,683	236,161	2,299	52,809	16,199	11,023	18,324	2,238	250	146	463	141													325
52	1977	120,310	421,737	15,194	103	732,423	222,380	1,224	65,060	16,611	36,749	22,556	2,455	332	105	878	764													731
53	1978	116,610	443,512	18,768	120	817,261	244,624	2,235	66,097	12,143	64,095	33,412	6,594	561	238	1,175	1,435			2,244										1,032
54	1979	98,538	456,504	18,813	128	427,110	251,714	19,279	71,085	8,275	146,412	44,119	9,494	479	185	1,831	1,224			810										804
55	1980	86,166	445,019	18,364	91	412,751	261,173	1,118	85,493	7,600	156,003	56,883	8,656	811	268	1,524	4,607			1,191	45,929									772
56	1981	85,762	422,303	19,567	97	408,183	271,245	1,365	97,302	7,137	194,376	65,631	12,042	1,847	308	1,847	5,169			2,396	44,563			20,033						
57	1982	69,038	416,266	23,950	97	413,882	278,329	1,040	97,256	6,956	221,394	65,848	15,430	2,053	1,398	1,754	5,349			4,634	46,395			20,857						
58	1983	60,427	422,801	24,695	141	397,277	279,508	3,061	104,281	6,680	203,920	72,389	34,127	4,178	1,302	1,114	7,228			4,199	47,202	47,474		16,485	1,032					
59	1984	38,768	395,953	126,181	77	396,308	364,108	2,563	106,941	7,369	203,006	88,122	32,764	3,527	1,449	1,915	14,549			4,099	46,100	47,751	11,997	27,629	3,027					
60	1985	49,760	398,653	215,414	89	393,823	367,107	5,030	107,028	9,002	216,742	94,841	34,511	4,038	862	2,141	16,524			7,206	44,081	44,586	15,239	27,629	2,793					
61	1986	31,709	334,172	211,851	67	394,526	380,159	9,706	108,154	8,847	216,713	104,811	39,117	3,941	2,810	2,496	22,312			9,428	42,556	42,988	14,712	30,023	2,793					
62	1987	34,073	322,997	203,734	82	380,096	388,257	6,490	115,590	11,992	218,567	110,926	30,280	3,921	4,763	3,771	28,943			9,236	42,584	43,415	14,760	31,491	4,907	1,153				
63	1988	36,058	312,088	201,600	74	384,619	379,882	36,058	116,832	16,534	230,726	111,718	30,326	6,861	4,946	4,944	33,345			8,743	40,816	41,997	22,304	33,244	6,288	956				
平成元	1989	30,807	346,113	172,332	70	441,898	439,416	8,374	126,907	17,173	255,533	121,258	50,968	7,444	5,197	5,024	37,335			8,967	38,905	40,099	39,031	31,657	5,541					
2	1990	16,445	304,083	155,491	73	452,328	451,461	9,406	127,924	21,222	361,318	137,223	58,596	6,076	5,157	5,215	41,309			10,938	37,429	38,168	37,786	30,546	5,129	3,196				
3	1991	20,549	329,945	132,709	89	440,543	440,543	7,130	133,450	18,756	394,471	132,183	65,632	6,214	4,743	6,869	26,357			10,803	38,988	39,459	38,723	30,367	4,974	8,730				
4	1992	13,731	324,392	109,059	88	447,859	434,383	9,489	130,733	20,531	421,533	139,117	67,974	6,629	4,698	7,011	25,874			11,020	36,971	37,707	36,963	31,248	4,116	12,556				
5	1993	10,537	306,993	104,471	132	448,817	438,046	7,029	124,179	16,332	413,449	101,614	64,507	6,943	4,992	7,904	29,736			10,576	37,453	38,031	37,533	30,628	2,181	13,596				
6	1994	12,081	298,558	103,670	144	446,790	439,616	10,958	128,122	20,895	421,669	139,626	79,233	6,460	4,840	8,034	27,027			10,208	38,683	38,502	30,779	30,779	2,206	14,625				
7	1995	7,699	287,924	103,413	198	437,959	427,445	12,674	126,651	16,616	502,662	134,341	83,764	6,740	4,434	9,596	64,867			10,071	36,805	36,805	36,350	31,238	2,646	16,319				
8	1996	6,471	244,681	118,779	137	432,523	439,311	12,753	127,874	16,988	495,113	130,852	90,182	6,173	4,238	10,727	32,424			9,422	37,854	38,058	37,854	30,854	2,534	17,845				
9	1997	6,472	232,458	106,841	200	418,901	418,901	6,531	130,016	14,592	488,277	139,010	86,199	5,132	3,998	11,068	40,525			760	38,310	35,087	37,709	31,289	1,863	18,449				
10	1998	5,698	231,479	99,401	152	417,357	417,357	10,451	128,700	16,038	538,188	126,943	80,101	4,950	3,860	13,579	25,093			1,605	7,923	38,045	38,202	32,019						

検査・健（検）診件数の年次推移

NUMBER OF CLASS IN VARIOUS ITEMS OF HEALTH EXAMINATION BY THE YEAR

年度 Year	種目 Item	寄生虫 Helminth egg		細菌 Microbic logical exam	尿 Urine			血清学 (血液型) ABO Rh, HB TOXO	臨床化学 Bio-chemic 成人病 Adult diseases	心電図 Electro- cardio- gram (心音)	血圧 測定 Shy- gmo- mano- metry	眼底 検査 Fundus- copy	細胞診 Cyto- screen- ing	特殊健 康診断 Occupa- tional dise- ase exam	便潜血 反応 Occult Blood in Feces	定期健 康診断 Regular Health Exami- (胸部 胃X線 その他)	人間ドッ ク Complete medical checkup	脊 柱 側弯症 Scolio- sis	先天性 異常症 Inborn errors of meta- bolism	先天性 中状腺 機能 低下症 Creti- nism	副 腎 皮質 過形成 CAH	神経芽 細胞腫 Neuro- blastma	ホルター 心電図 24hrs. Analy- sis of ECG	小 児 生 活 習慣病 Child life style related disease	ワクチ ン接種 Vaccina- tion	被爆者 hibo- kuha Atomic bomb V/ctims			
		厚 膜 塗抹法 Thick smear technic (KATOS)	セロ テープ法 Scotch tape technic		腸内 細菌 Intes- tinal bacteria	食品 Food infect- ion	蛋・潜 Kidney diseases																				糖 Diaba- tes	その他 others	貧血 Anemia

17	2005	1,725	127,916	71,943	351	422,183	422,183	59,926	122,725	99,077	9,322	4,567	23,192	31,892	94,953	6,160	9,785	33,940	33,940	33,940	471	0	16,548				
18	2006	1,732	127,474	85,742	97	377,561	412,782	5,632	124,575	101,061	8,741	5,281	23,502	31,727	100,828	6,584	8,444	34,784	34,784	34,784	677	0	14,103				
19	2007	1,071	128,257	84,936	96	408,068	407,985	5,988	127,887	105,774	8,147	4,682	25,401	30,295	101,308	6,969	10,001	35,501	35,501	35,501	674	0	12,966				
20	2008	985	127,826	86,091	86	482,357	418,618	6,264	128,208	103,597	8,118	7,276	25,918	36,242	105,402	7,718	9,843	34,818	34,818	34,818	1,804	0	10,152				
21	2009	942	143,430	80,049	79	425,859	360,175	5,820	129,395	108,123	5,945	8,071	25,946	35,601	111,569	8,149	10,001	34,033	34,033	34,033	2,014	0	9,772				
22	2010	884	141,844	78,518	74	379,839	379,746	5,866	145,701	125,581	6,257	14,840	26,478	53,460	175,583	8,520	9,937	33,897	33,897	33,897	1,577	0	10,232				
23	2011	808	138,822	76,256	101	366,452	366,378	5,644	135,323	127,121	5,877	13,120	26,058	43,881	126,690	8,784	9,822	33,514	33,514	33,514	1,409	0	9,175				
24	2012	767	118,179	76,129	58	387,825	387,784	6,102	146,622	141,991	6,353	12,108	28,999	51,055	123,994	9,285	9,675	32,425	32,425	32,425	1,487	0	8,778				
25	2013	938	116,273	75,010	53	389,098	389,071	7,935	144,977	145,983	5,109	12,650	25,049	52,869	119,045	9,878	9,650	32,018	32,018	32,018	1,431	0	8,558				
26	2014	469	108,002	76,043	26	389,199	389,130	7,531	149,326	150,150	4,992	12,492	27,405	59,910	148,521	10,362	9,715	30,495	30,495	30,495	1,001	0	8,539				
27	2015	459	105,534	73,134	22	417,919	415,764	9,988	171,869	174,885	18,329	15,104	30,463	77,663	160,984	10,989	9,476	30,197	30,197	30,197	0	0	8,458				
28	2016	230	32,450	72,780	18	413,438	411,160	10,691	168,766	176,881	19,080	18,425	36,598	78,338	163,974	11,669	9,149	28,951	28,951	28,951	0	0	8,253				
29	2017	215	5,743	71,805	17	423,344	420,975	11,963	176,535	184,532	19,861	17,669	34,216	79,746	165,366	12,215	9,072	27,622	27,622	27,622	0	0	6,796				
30	2018	243	203	72,548	19	423,631	421,372	11,414	217,051	192,184	21,412	18,666	38,971	81,636	171,125	12,617	8,389	26,450	26,450	26,450	0	0	4,549				
令和元		248	201	74,630	15	423,596	421,074	11,640	220,487	194,523	22,235	18,505	41,598	85,439	174,132	12,938	8,688	24,894	24,894	24,894	0	0	4,052				
2	2020	237	49	71,518	15	403,770	402,794	11,480	209,594	185,761	22,871	16,955	43,676	83,668	165,478	26,288	13,107	8,108	23,710	23,710	23,710	0	0	4,052			
3	2021	246	70	75,498	20	398,817	398,637	10,433	207,637	185,550	23,246	15,745	45,782	84,475	165,593	26,170	13,602	8,684	22,886	22,886	0	0	3,763	89,833			
4	2022	242	0	73,331	15	392,477	392,475	10,417	205,446	183,474	23,704	16,327	44,190	84,087	164,920	27,157	13,937	8,192	21,455	21,455	0	0	3,642	37,014			
5	2023	223	0	69,982	15	387,135	386,992	10,033	204,321	182,669	23,579	15,389	43,691	86,271	161,395	24,870	14,128	10,074	19,981	19,981	0	0	3,513	16,200	0		
6	2024	222	0	65,523	14	382,653	382,514	11,665	201,215	181,699	24,567	15,049	45,112	86,894	161,640	25,138	14,115	8,989	18,550	18,550	0	0	1,878	13,603	0		

第二章 検査・健(検)診事業

1. 学 校 保 健
2. 地 域・職 域 保 健
3. 人 間 ド ッ ク
4. 母 子 保 健

第二章 検査・健(検)診事業

1. 学 校 保 健

- 1) 学校腎臓病・糖尿病検診
- 2) 学校心臓検診
- 3) 学校貧血検査
- 4) 脊柱側彎症検診
- 5) 学校寄生虫卵検査
- 6) 小児生活習慣病予防健診

1) 学校腎臓病・糖尿病検診		図1・2 貧血要受診者率の年次推移(男子・女子)	40
図1 腎臓病・糖尿病検診のフローチャート(現方式)	8	図3・4 年齢・性別平均値及び2SDの範囲	40
表1 年度別における受検者数と腎臓病検診の陽性率	9	表10 貧血検査成績学校別集計表	41
図2 学校腎臓病・糖尿病検診のフローチャート(旧方式)	9	表11 貧血検査成績学年別集計表	42
表2 腎臓病・糖尿病検診成績学校別集計表(現方式)	10	表12 貧血検査成績表	42
表3 腎臓病・糖尿病検診成績学年別集計表(現方式)	11	5) 脊柱側彎症検診	
表4 腎臓病・糖尿病検診成績表(現方式)	12	表1 過去20年間の推移	47
2) 学校心臓検診		図1 小学校の受診者数及び有所見者率の推移	47
図1 学校生活管理指導表(小学生用)	16	図2 中学校の受診者数及び有所見者率の推移	47
図2 学校生活管理指導表(中学・高校生用)	17	表2 脊柱側彎症検診成績表	48
表1 年度別学校数と受診者数	18	6) 学校寄生虫卵検査	
表2 有所見者心疾患別内訳	18	表1 蛭虫卵検査年次推移	50
表3 心電図異常団体別件数	19	表2 寄生虫卵検査年次推移	51
表4 精密検査受診結果管理別内訳	19	7) 小児生活習慣病予防健診	
表5 静岡県内1年生在籍数と		表1 項目別判定基準	53
当協会で行った心臓検診受診者数と割合	19	表2 5段階判定・評価内容	53
図3 心臓検診のシステム	19	表3 総合判定と指導区分	53
表6 先天性心疾患の所見別内訳	20	図1 判定別集計	54
表7 後天性心疾患の所見別内訳	20	図2 所見別集計	54
表8 心筋症・川崎病既往の内訳	20	図3 学校数および受診者数の年次推移	54
表9 調査票等の内訳	20	表4～7 小児生活習慣病予防健診実施数の推移	54
表10 心音図異常の所見別内訳	21	表8～9 小児生活習慣病予防健診結果	56
表11 心電図異常の所見別内訳	21	表10～11 小児生活習慣病予防健診結果	57
表12 心臓検診成績全体集計表	22		
表13 心臓検診成績方式別集計表	24		
4) 学校貧血検査			
表1 貧血(血液)検査成績判定基準	37		
表2 貧血検査受検者数の年次推移	37		
表3・4 貧血要受診者年次推移(男子・女子)	38		
表5 事後処置調査表による小・中・高校別回答率	38		
表6・7 事後処置調査表による回答(男子・女子)	38		
表8・9 貧血検査成績年齢別平均値及び2SDの範囲			
(男性・女性)	39		

1) 学校腎臓病・糖尿病検診

〔はじめに〕

昭和48年に学校保健法の施行規則が改正され、学校検尿が開始した。現在も継続して行われ、慢性腎疾患や先天性の腎臓病の早期発見、治療・管理することを目的としている。また、平成4年度から尿糖検査が義務付けられ、糖尿病の早期発見に繋げている。

静岡県では平成25年に「静岡県 医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会」において、「学校検尿指針」が全面改訂され、学校腎臓検診システムが確立された。(図1参照)

令和3年度以降は全ての学校でこの指針を採用している。

〔検査法〕

採尿は早朝第一尿の中間尿をお願いしている。早朝第一尿の採取は健康な人でも排出される体位性・運動性による蛋白尿を除外するため、中間尿は尿道に繁殖した細菌を除外するためである。検査項目は尿蛋白・尿潜血・尿糖であり、試験紙法にて判定している。

〔判定〕

一次・二次検査の判定基準

尿蛋白は (+) 30mg/dl 以上

尿潜血は (+) 0.06mg/dl 以上

尿糖 は (+) 100 mg/dl 以上

〔結果〕

令和6年度の一次検査受検者数は203,083人であった。

全体の一次陽性率は3.09% (昨年度2.97%)。学校別の一次陽性率は幼稚園0.68%、小学校1.13%、中学校4.97%、高等学校4.86%であった。

また、全体の二次陽性率は0.46% (昨年度0.44%)。学校別の二次陽性率は幼稚園0.12%、小学校0.23%、中学校0.75%、高等学校0.64%であった。

一次陽性率、二次陽性率ともに昨年度と比較して大きな変動はみられなかった。

二次検査まで行うことで有所見者の振り分ができていくことがわかる。

〔まとめ〕

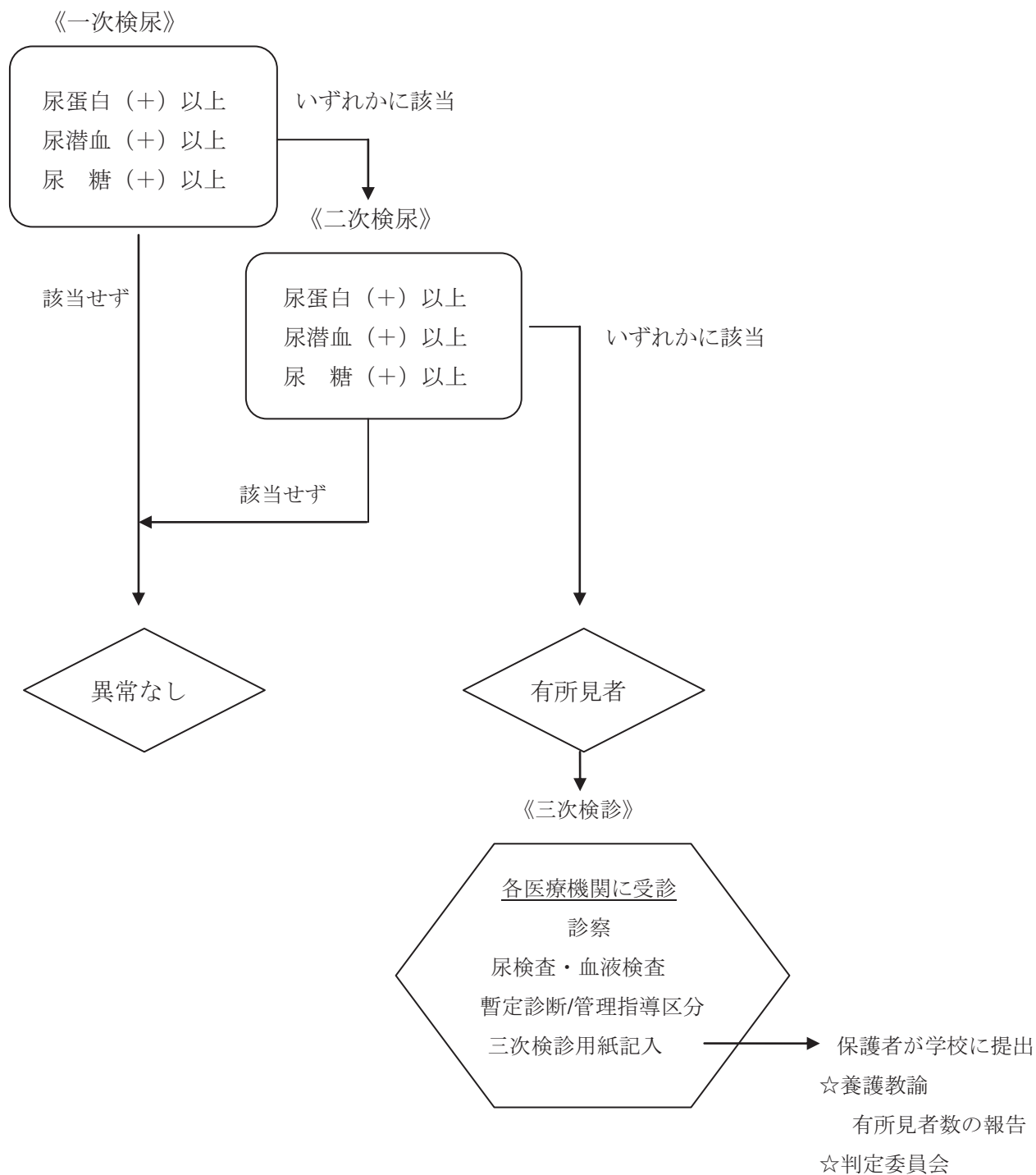
学校検尿は無症状時期の児童・生徒を早期に発見し、適切な治療や生活管理を行うことで腎疾患の悪化を防ぐことができるようになり、小児期の末期腎不全は減少してきた。

IgA腎症・ネフローゼ症候群・急性腎炎等の腎疾患やI型、II型糖尿病・単一遺伝子糖尿病も含め、早期発見するためには大規模かつ定期的な学校検尿制度は重要な検査といえる。

思春期の頃の子どもは体位性蛋白尿が出やすいことや、ビタミンC摂取による潜血偽陰性反応等、採尿の時間帯や食事によって判定が変わることがある。学校検尿を侮らず、正しい方法で採尿を行い、「要受診」といわれたら医療機関でしっかり診ていただきたい。

(鈴木 優佑)

図1 学校腎臓病・糖尿病検診のフローチャート（現方式）



緊急受診システム

対象：尿蛋白（4+）以上または尿糖（3+）以上（すでに医療機関で管理中の児は除く）

○緊急報告は、協会より迅速に各市町教育委員会と各学校に連絡する。

○緊急受診用紙と一緒に三次検診セット渡す。各学校は対象児が既に管理中かどうかを把握した後、初めての場合は学校から保護者に至急連絡し、可及的速やかに医療機関への受診を勧める。

表1 年度別における受検者数と腎臓病検診の陽性率

年度	現方式				旧方式				
	一次検査		二次検査		一次検査		二次検査		
	受検者数	陽性率	受検者数	陽性率	受検者数	陽性率	受検者数	陽性率	要受診率
平成29	200,676	2.91	5,724	0.46	40,801	4.74	1,881	0.96	0.55
30	197,996	2.62	5,035	0.40	40,781	5.02	1,981	0.75	0.42
令和元	198,947	3.05	5,953	0.48	35,311	4.93	1,690	0.92	0.58
2	226,214	3.29	7,294	0.47	703	3.98	28	1.14	0.57
3	220,343	3.05	6,621	0.45	0	0	0	0	0
4	215,064	3.24	6,558	0.49	0	0	0	0	0
5	210,226	2.97	5,801	0.44	0	0	0	0	0
6	203,083	3.09	5,834	0.46	0	0	0	0	0

図2 学校腎臓病・糖尿病検診のフローチャート（旧方式）



表 2 腎臓病・糖尿病検診成績学校別集計表（現方式）

区分 団体名	項 目	第 1 次 検 査					第 2 次 検 査				
		受検者数		陽性者数 (%)		計	受検者数		陽性者数 (%)		計
		男	女	男	女		男	女	男	女	
幼稚園 幼 保 園	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	9,451	9,258	18,709		127	49	78	10	13	23
	腎・糖										
小学校	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	38,928	36,729	75,657		856	234	622	47	126	173
	腎・糖										
中学校	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	22,120	21,516	43,636		2,170	716	1,454	132	196	328
	腎・糖										
高等学校	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	31,201	29,254	60,455		2,938	1,055	1,883	171	213	384
	腎・糖										
大 専 門 学 校	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	16	76	92		8	3	5		3	3
	腎・糖										
特別支援学校	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	2,785	1,306	4,091		165	101	64	17	6	23
	腎・糖										
施設	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	316	127	443		16	9	7			
	腎・糖										
合 計	潜 血										
	蛋 白										
	潜・糖	104,817	98,266	203,083		6,280	2,167	4,113	377	557	934
	腎・糖										

※下段は構成比です。また、陽性者内訳：潜血・蛋白の項目以外の数は除外されています。

表 3 腎 臓 病 ・ 糖 尿 病 検 査 成 績 学 年 別 集 計 表 (現 方 式)

学 年	第 1 次 検 査										第 2 次 検 査									
	受診者数					陽性者数 (%)					陽性者内訳 (%)					陽性者内訳 (%)				
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
1 年	5,956	5,548	11,504	21	34	55	12	7	17	2	3	53	5	11	16	5	8	3		
2 年	6,159	5,954	12,113	20	60	80	10	33	7	25	1	77	3	14	17	2	12	2	1	
3 年	6,478	6,217	12,695	30	54	84	9	22	14	26	3	77	5	10	15	3	5	1	3	2
4 年	6,574	6,074	12,648	30	74	104	12	34	13	37	1	92	7	20	27	4	13	2	5	1
5 年	6,765	6,459	13,224	46	139	185	21	67	23	65	1	176	10	24	34	8	12	2	11	
6 年	6,996	6,477	13,473	87	261	348	23	162	60	81	1	330	17	47	64	10	24	5	20	1
他学年																				
1 年	7,275	7,212	14,487	198	475	673	27	311	165	136	1	645	38	67	105	13	30	23	31	4
2 年	7,410	7,110	14,520	273	514	787	23	372	232	107	7	738	56	67	123	9	40	43	21	5
3 年	7,435	7,194	14,629	245	465	710	22	320	206	106	3	661	38	62	100	6	32	29	17	12
他学年																				
1 年	10,459	9,639	20,098	435	706	1,141	43	488	357	176	8	1,067	72	87	159	12	47	48	27	6
2 年	10,570	9,856	20,426	343	600	943	34	445	276	106	15	872	57	57	114	12	37	32	11	8
3 年	10,079	9,709	19,788	272	571	843	39	426	208	98	7	778	42	68	110	15	37	17	17	4
4 年	93	50	143	5	6	11	4		5	1		8	1	1	1				1	

※下段は構成比です。また、陽性者内訳：潜血・蛋白の項目以外の数は除外されています。

小学校（市町村別）

小学校（市町村別）

中学校（市町村別）

区 分	学 校 校 区	第 1 次 検 査										第 2 次 検 査																
		受 検 者					陽 性 者 内 訳					受 検 者					陽 性 者 内 訳											
		男	女	計	男	%	女	%	計	%	男	女	計	男	%	女	%	計	%	男	女	計	男	%	女	%		
市町村名	男	女	計	男	%	女	%	計	%	男	女	計	男	%	女	%	計	%	男	女	計	男	%	女	%	計	%	
熱 海 市	4	205	231	436	24	2.93	18	7.79	24	5.50	8	5	8	1	1	1	1	1	5	15	20	1	0.43	1	0.23			
熱 海 市	5	642	597	1,239	34	3.74	31	5.19	55	4.44	3	18	20	11	5	2	1	1	23	31	54	2	0.31	7	1.17	9	0.73	
下 田 市	1	194	206	400	7	3.61	19	9.22	26	6.50	11	7	5	2	1				7	18	25						1	
伊 豆 市	4	262	250	512	9	3.47	17	6.80	26	5.08	14	9	8	15	23				6	15	23			2	0.80	2	0.39	
伊 豆 の 国 市	3	578	538	1,116	26	4.50	29	5.39	55	4.93	2	19	23	7	1	2	1		22	27	49	3	0.52	6	1.12	9	0.81	
沼 津 市																												
三 島 市																												
富 士 宮 市	14	1,770	1,713	3,483	58	3.28	102	5.95	160	4.59	6	62	46	33	1	5	5	2	53	96	149	11	0.62	18	1.05	29	0.83	
富 士 市	1	14	16	30	1	7.14	1	6.25	2	6.67			1	1	2	1	7.14		1	1	1	1	6.25	2	6.67			
御 殿 場 市																												
裾 野 市																												
賀 茂 郡 東伊豆町	2	77	97	174	3	3.90	11	6.17	14	6.07	6		8	6	17	14			14	14			2	0.88	2	0.88	1	
河 津 町	1	74	65	139	1	3.5	5	7.69	6	4.32	1	7	3	3	1	3	1		3	9	12	1	1.30	2	0.66	3	1.72	
南伊豆町	2	74	80	154	1	1.35	7	8.75	8	5.19	1	7	1	4	5				1	4	5		1	1.54	1	0.72	1	
松 崎 町	1	39	51	90	1	1.96	1	1.96	1	1.11	1	1	1	1	1				1	6	6		1	1.25	1	0.65	1	
西伊豆町	1	51	55	106	4	7.84	2	3.64	6	5.66	1	1	3	1	1				4	2	6		1	1	1	1	1	
田 方 郡 函 南 町																												
清 水 町																												
駿 東 郡 長 泉 町																												
小 山 町																												
東 部 計	40	3,980	4,126	8,106	140	3.52	257	6.23	397	4.90	13	158	118	81	2	13	7	5	127	239	366	18	0.45	41	0.99	59	0.73	
特 別 区 計	11	1,273	1,278	2,551	44	3.46	59	4.62	103	4.04	5	39	36	13	3	3	3		41	51	92	11	0.86	6	0.47	17	0.67	
島 田 市	1	155	163	318	6	3.87	10	6.13	16	5.03	1	3	5	7					6	10	16	1	0.65	2	1.23	3	0.94	
陸 奥 市																												
隆 格 枝 市	2	107	133	240	4	3.74	3	2.26	7	2.92			1	4					4	3	7							
牧 之 原 市																												
埴 原 市																												
埴 原 郡 吉 田 町																												
川 根 本 町																												
中 部 計	14	1,535	1,574	3,109	54	3.52	72	4.57	126	4.05	6	43	45	21		5	3	3	51	64	115	12	0.78	8	0.51	20	0.64	
浜 松 市	59	11,023	10,473	21,496	325	2.95	807	7.71	1,132	5.27	31	576	274	177	5	42	13	12	305	788	1,073	61	0.55	97	0.93	158	0.74	
豊 田 市	12	2,383	2,287	4,670	89	3.30	160	7.00	249	5.45	12	116	72	34	3	9	2	1	85	157	242	20	0.88	26	1.14	46	1.01	
豊 田 市	4	1,369	1,217	2,586	43	3.14	76	6.24	119	4.60	4	49	38	21	1	2			42	74	116	4	0.29	15	1.23	19	0.73	
岡 崎 川 市	4	704	713	1,417	24	3.41	29	4.07	53	3.74	3	19	21	5	1				21	22	43	6	0.85	3	0.42	9	0.64	
新 川 市	1	254	252	506	9	3.54	6	2.38	15	2.96	5	9	1	1					9	6	15	3	1.18	1	0.40	4	0.79	
岡 崎 市	5	762	703	1,465	24	3.15	42	5.97	66	4.51	3	33	19	8	1	1	1		21	40	61	8	1.05	3	0.43	11	0.75	
周 南 郡 森 町	2	210	171	381	8	3.81	5	2.92	13	3.41	4	7	1	1					8	5	13			2	1.17	2	0.52	
西 部 計	87	16,605	15,816	32,421	522	3.14	1,255	7.11	1,647	5.08	53	802	440	247	9	57	18	19	2	491	1,072	1,563	102	0.81	147	0.93	249	0.77
西 部 計	141	22,120	21,516	43,636	716	3.24	1,654	6.76	2,170	4.97	72	1,003	603	349	11	75	28	27	2	689	1,375	2,044	132	0.60	196	0.91	328	0.75
全 国 計																												

高等学校(市町村別)

[illegible]

大学・専門学校

区分	学校数	第 1 次 検 査										第 2 次 検 査									
		受 検 者					陽 性 者					受 検 者					陽 性 者				
		男		女		計	男		女		計	男		女		計	男		女		計
		数	人	数	人		数	人	数	人		数	人	数	人		数	人	数	人	
市町村名																					
東 部	計	1	6	56	62	4	7.14	4	6.45	2	1	1	1	1	1	2	3.57	2	3.23	2	
中 部	計	3	10	20	30	3	30.00	1	5.00	4	13.33	1	2	1	1	3	1	4	3.33	1	
西 部	計	4	16	76	92	3	18.75	5	6.56	8	8.70	1	2	2	1	3	4	7	3.95	3	3.26
合 計																					

特別支援学校

区 分	学 校 数	第 1 次 検 査										第 2 次 検 査																		
		受 検 者					陽 性 者					受 検 者					陽 性 者													
		男		女		計	男		女		計	男		女		計	男		女		計									
		数	%	数	%		数	%	数	%		数	%	数	%		数	%	数	%										
市町村名																														
東 部	計	10	612	333	945	22	3.59	19	5.71	41	4.34	2	10	18	5	20	14	34	3	0.49	3	0.63	2	3	1					
中 部	計	10	861	417	1,278	45	5.23	16	3.84	61	4.77	7	8	33	6	41	14	55	9	1.05	2	0.48	1	1	2					
西 部	計	14	1,312	586	1,868	34	2.59	29	5.22	63	3.37	2	17	30	6	28	22	50	5	0.18	6	0.32	1	5	5					
合 計		34	2,785	1,308	4,091	101	3.63	64	4.90	165	4.03	11	35	81	17	89	50	139	17	0.61	6	0.46	23	0.56	2	4	13	1	2	1

施設

区 分	市町村名	第 1 次 検 査										第 2 次 検 査										
		受 検 者					陽 性 者					受 検 者					陽 性 者					
		男		女		計	男		女		計	男		女		計	男		女		計	
		数	人	数	人		数	人	数	人		数	人	数	人		数	人	数	人		
東 部	計	2	84	42	126	4	4.76	3	7.14	7	5.56	1	1	2	1	2	2	2	1	1	2	
中 部	計	1	29	9	38	3	10.34	1	7.89	3	7.89	1	1	2	1	3	3	3	1	1	2	
西 部	計	10	203	76	279	2	0.99	4	5.26	6	2.15	2	2	2	1	3	4	4	1	1	5	
合 計		13	316	127	443	9	2.85	7	5.51	16	3.61	2	3	6	1	6	3	9	2	2	9	

2) 学校心臓検診

＜学校心臓検診＞

〔はじめに〕

昭和 48 年の学校保健法施行規則の改正に伴い学校における心臓検診が推奨され、平成 6 年の学校保健法施行規則の一部改正によって小・中学校、高等学校 1 年生全員の心電図検査が義務付けられた。平成 14 年度に学校生活管理指導表が作成され、静岡県では平成 25 年度から静岡県医師会の指導により県下統一書式の使用を開始した。

学校心臓検診の主な目的は、①心疾患の早期発見、②突然死の防止、③心疾患の適切な管理指導である。

当協会では、平成 18 年度より一部の小・中学校において、専門医療機関受診の際に診療情報提供書を作成し追跡調査を行っている。また一次検診で不整脈や心筋疾患を正しくスクリーニングするために、平成 29 年度には省略 4 誘導心電図（I、aVF、V₁、V₆）を実施していた地区の検査を標準 12 誘導心電図へ移行した。

〔検査方法〕

当協会では一次検診として心臓検診調査票（問診票）、標準 12 誘導心電図を実施している。検査方法については、小・中学校は主に教育委員会ごと、高等学校は学校ごとに指定され、一部の学校では心音図も実施している。

〔判定〕

当協会の検診システムは A 方式と B 方式がある。A 方式は一次検診（心臓検診調査票、心電図）の判定後、二次検診（専門医診察、安静時心電図、必要に応じて負荷心電図等）を実施し、総合判定を行ってから専門医療機関を受診する。B 方式は一次検診の判定後、専門医療機関を受診する。

（図 3）

〔結果〕

令和 6 年度に当協会が心臓検診を実施した小・中学校、高等学校は 490 校（A 方式 138 校、B 方式 352 校）、受診者数 62,293 人（A 方式 9,715 人、B 方式 52,578 人）で、管理中 487 人（0.8%）、要精密 1,637 人（2.6%）であった。

小・中学校、高等学校別に比較すると、小学校は 242 校（A 方式 88 校、B 方式 154 校）、受診者数 25,687 人（A 方式 5,833 人、B 方式 19,854 人）で、管理中 182 人（0.7%）、要精密 558 人（2.2%）であった。検診システム別では A 方式の要二次検診 148 人（A 方式の 2.5%）、要精密 78 人（A 方

式の 1.3%）であった。B 方式の要精密 480 人（B 方式の 2.4%）であった。

中学校は 146 校（A 方式 50 校、B 方式 96 校）、受診者数 15,843 人（A 方式 3,882 人、B 方式 11,961 人）で、管理中 103 人（0.7%）、要精密 390 人（2.5%）であった。検診システム別では A 方式の要二次検診 120 人（A 方式の 3.1%）、要精密 60 人（A 方式の 1.6%）であった。B 方式の要精密 330 人（B 方式の 2.8%）であった。

高等学校は 102 校（B 方式のみ）、受診者数 20,763 人で、管理中 202 人（1.0%）、要精密 689 人（3.3%）であった。

その他に特別支援学校 34 校、大学・専門学校 2 校、幼稚園 1 園、施設 2 軒実施した。特別支援学校の受診者数は 1,165 人、管理中 64 人（5.5%）、要精密 60 人（5.2%）であった。

総受診者数は 63,710 人で、昨年度より 2624 人減少した。（表 1 および全体集計表）

〔まとめ〕

最近ではほとんどの先天性心疾患は入学前に診断・治療され、専門医の管理を受けていることが多く、心肺蘇生法や AED（自動体外式除細動器）の普及が児童生徒の救命につながる時代となった。一方、心臓検診の目的を達成するための課題として、『心臓検診調査票の正確性』、『小学 4 年生での検診実施』があげられる。調査票は児童生徒本人が記入するのではなく、遺伝や症状を理解した保護者等が正確に記入することが望ましい。また学年がすすむにつれて増加する不整脈や心筋疾患を早期発見するために、小学 1 年生と中学 1 年生の間にもう一度検診を受けることが望ましいとされており、当協会でも小学 4 年生で実施している学校が多い。

心疾患がある児童生徒が過度の運動・生活制限をされることなく、よりよい学校生活を送るためには、主治医、保護者、学校、学校医に加え、児童生徒自身が病態を把握し、学校生活管理指導表を適切に活用して個々に合った管理をすることが重要である。

我々検診機関も心疾患の早期発見に貢献するために、専門医と連携して精度の高い検診を行い、児童生徒が安心・安全で充実した学校生活を送ることができるよう努力を重ねていきたい。

（田代 真奈美）

图1 学校生活管理指南(小学生用)表

①診断名(所見名)	理学的所見		
	胸部レントゲン		
	心電図(12誘導)		
	運動負荷心電図		
	ホルター心電図		
	心エコー		
②指導区分 要管理 (A ・ B ・ C ・ D ・ E)	③運動クラブ活動	可 ・ 禁	④次回受診 () 年 () カ月後 または異常があるとき
	【 】クラブ		可 ・ 禁
	ただし、		

体育活動		運動強度	軽い運動 (C・D・Eは "可")	中等度の運動 (D・Eは "可")	強い運動 (Eのみ "可")
基本運動	体ほぐしの運動	1・2年生	体のバランスをとる運動遊び (寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きで構成される遊びなど)	用具を操作する運動遊び (用具を持つ、回らす、返す、転がす、くぐるなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動遊び (這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される遊び)
	多様な動きをつくる運動	3・4年生	体のバランスをとる運動 (寝転ぶ、起きる、座る、立つ、ケンケンなどの動きで構成される運動など)	用具を操作する運動 (用具をつかむ、持つ、回す、降ろす、なわなどの動きで構成される遊びなど)	力強い運動(人を押す、引く動きや力比べをする動きで構成される運動)基本的な動きを組み合わせた運動
	体ほぐしの運動	5・6年生	体の柔らかさを高める運動(ストレッチングを含む)、軽いウォーキング	巧みな動きを高めるための運動 (リズムに合わせての運動、ボール・輪・棒を使った運動)	時間やコースを決めて行う全身運動 (短走、長走、縄跳び、持久走)
	体力を高める運動	1・2年生	いろいろな歩き方、ゲーム跳び遊び	ケンパー跳び遊び	全力でのかけっこ、折り返しリレー遊び 低い障害物を用いてのリレー遊び
陸上運動	走・跳の運動	3・4年生	ウォーキング、軽い立ち幅跳び		全力でのかけっこ、周回リレー、小型ハードル走 短い助走での幅跳び及び高跳び
	走・跳の運動	5・6年生		ゆっくりとしたジョギング、軽いジャンプ動作(幅跳び・高跳び)	全力での短距離走、ハードル走 助走をした走り幅跳び、助走をした走り高跳び
	陸上運動			ゲーム(試合)形式	
器械運動	ゲーム、ボールゲーム、鬼遊び(低学年)	1・2年生	その場でボールを投げたり、ついたり、捕ったりしながら行う当て遊び	ボールを蹴ったり止めたりして行う当て遊びや張り合い 陣地の取り合うなどの簡単な鬼遊び	
	ゲーム、ボールゲーム、鬼遊び(中学年)	3・4年生	基本的な操作 (パス、キャッチ、キック、ドリブル、シュート、バントイングなど)	簡易ゲーム (棒の工夫、用具の工夫、ルールの工夫を加え、基本的操作を踏まえたゲーム)	
	器械、器具を使った運動遊び	5・6年生	ジャンクルジムを使った運動遊び	雲梯、ろく木を使った運動遊び	マット、鉄棒、跳び箱を使った運動遊び
	器械運動	1・2年生	基本的な動作 マット(前転、後転、壁倒立、フリップなどの部分的な動作) 跳び箱(開脚跳びなどの部分的な動作) 鉄棒(前回り下りなどの部分的な動作)	基本的な技 マット(前転、後転、壁倒立、補助倒立など) 跳び箱(短い助走での開脚跳び、抱え込み跳び、台上前転など) 鉄棒(補助逆上がり、転向前下り、前方支持回転、後方支持回転など)	連続技や組合せの技
水泳	水遊び	3・4年生	水に慣れる遊び (水がけっこ、水につかったの電車ごっこなど)	浮く動作(けいひなど) 泳ぐ動作(連続したポビングなど)	水につかったのりしー遊び、バブリング、ポビングなど
	浮く・泳ぐ運動	5・6年生	泳ぐ運動(伏し浮き、背浮き、くさげ浮きなど) 泳ぐ動作(ばた足、かえる足など)		補助具を使ったクロール、平泳ぎのストロークなど
	水泳				クロール、平泳ぎ
表現運動	表現リズム遊び	1・2年生	まねっこ遊び(鳥、昆虫、恐竜、動物など)	まねっこ遊び(飛行機、遊園地の乗り物など)	リズム遊び(弾む、回る、ねじる、スキップなど)
	表現運動	3・4年生	その場での劇的表現	軽いリズムダンス、フォークダンス、日本の民謡の簡単なステップ	変化のある動きをつなげた表現(ロック、サンバなど)
	表現運動	5・6年生	雪遊び、氷上遊び	スキー・スケートの歩行、水辺活動	強い動きのある日本の民謡 スキー・スケートの滑走など
文化活動			体力の必要な長時間の活動を除く文化活動	右の強い活動を除くほとんどの文化活動	
学校行事、その他の活動			▼運動会・体育祭・球技大会、スポーツフェスティバルなどは上記の運動強度に準ずる。 ▼指導区分、"E" 以外の児童の通足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。 ▼陸上運動系・水泳系の距離(学習指導要領参照)については、学校医・主治医と相談する。		

その他注意すること

定義 同年齢の平均的児童にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。
(軽い運動) 同年齢の平均的児童にとって、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば案に会話ができる程度の運動。
(中等度の運動) 同年齢の平均的児童にとって、息がはずむ程度を感じるほどの運動。
(強い運動) 同年齢の平均的児童にとって、息がはずみ疲労感を感じるほどの運動。
* 体つくり運動：レジスタンス運動(等尺運動)を含む。

図2 学 校 生 活 管 理 指 導 表 （中学・高校生用）

①診断名（所見名）		理学的所見		学校名	
		胸部レントゲン		年 年 年 組 番	
		心電図（12誘導）		氏 名 男 ・ 女	
		運動負荷心電図		年 月 日生（ 歳）	
		ホルター心電図			
		心エコー			
②指導区分 要管理 （ A ・ B ・ C ・ D ・ E ）		③運動部活動 可 ・ 禁		④次回受診 （ ）年（ ）月（ ）日 または異常があるとき	
管理不要		可 ・ 禁		受診日 年 月 日 受診医療機関 医師名 印	

【指導区分 A・・・在宅医療・入院が必要 B・・・登校はできるが運動は不可 C・・・軽い運動は可 D・・・中等度の運動まで可 E・・・強い運動も可】	
体育活動	運動強度
* 体づくり運動	軽い運動（C・D・Eは“可”） 仲間と交流するための手軽な運動、律動的な運動 基本の運動（拾げる、打つ、捕る、蹴る、跳ぶ）
器械運動	準備運動、簡単なマット運動、バランス運動、簡単な跳躍
陸上競技	基本動作、立ち幅跳び、負荷の少ない走、軽いジャンピング（走ることは不可）
水 泳	水慣れ、浮く、伏し浮き、けしきなど
球 技	基本動作（バスケット、ドリブル、フレイム、リフティング、トラッピング、スローイング、キッキング、ハンドリングなど） ネット型（バレーボール、卓球、テニス、バドミントン、ソフトボール、野球） ベースボール型（野球、野球、打撃など） ゴルフ
武 道	礼儀作法、基本動作（受け身、素振り、さばきなど）
ダンス	創作ダンス、フォークダンス、現代舞、リズムダンス
野外活動	雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、キャンプ、登山、遠足、水辺活動
文 化 的 活 動	体力の必要な長時間の活動を除く文化活動
学校行事、その他の活動	▼運動会、体育祭、球技大会、スポーツフェスティバルなど上記の運動強度に該当する。 ▼指導区分、“E” 以外の生徒の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。

③その他注意すること	
《軽い運動》 同年齢の平均的生徒にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。 定義 《中等度の運動》 同年齢の平均的生徒にとって、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば共に会話ができる程度の運動。 《強い運動》 同年齢の平均的生徒にとって、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。 * 体づくり運動・レジスタンス運動（等尺運動）を含む。	

表 1 年度別学校数と受診者数

	年度	学校数			受診者数 a			要精密検査者数 b			% (b/a)		
		A方式	B方式	計	A方式	B方式	計	A方式	B方式	計	A方式	B方式	計
小学校	令和3	94	158	252	6,764	21,299	28,063	70	580	650	1.03	2.72	2.32
	4	95	158	253	6,385	21,389	27,774	81	566	647	1.27	2.65	2.33
	5	88	158	246	6,178	20,710	26,888	72	557	629	1.17	2.69	2.34
	6	88	154	242	5,833	19,854	25,687	78	480	558	1.34	2.42	2.17
中学校	令和3	54	96	150	4,179	12,359	16,538	66	377	443	1.58	3.05	2.68
	4	50	102	152	3,994	12,185	16,179	42	425	467	1.05	3.49	2.89
	5	51	102	153	3,865	12,119	15,984	58	391	449	1.50	3.23	2.81
	6	50	96	146	3,882	11,961	15,843	60	330	390	1.55	2.76	2.46
高等学校	令和3	0	105	105	0	21,429	21,429	0	595	595	0	2.78	2.78
	4	0	105	105	0	22,191	22,191	0	679	679	0	3.06	3.06
	5	0	105	105	0	22,025	22,025	0	771	771	0	3.50	3.50
	6	0	102	102	0	20,763	20,763	0	689	689	0	3.32	3.32
その他	令和3	0	37	37	0	1,473	1,473	0	56	56	0	3.80	3.80
	4	0	39	39	0	1,497	1,497	0	76	76	0	5.08	5.08
	5	0	41	41	0	1,437	1,437	0	89	89	0	6.19	6.19
	6	0	39	39	0	1,417	1,417	0	74	74	0	5.22	5.22
合計	令和3	148	396	544	10,943	56,560	67,503	136	1,608	1,744	1.24	2.84	2.58
	4	145	404	549	10,379	57,262	67,641	123	1,746	1,869	1.19	3.05	2.76
	5	139	406	545	10,043	56,291	66,334	130	1,808	1,938	1.29	3.21	2.92
	6	138	391	529	9,715	53,995	63,710	138	1,573	1,711	1.42	2.91	2.69

表 2 有所見者心疾患別内訳

	年度	受診者数	先天性心疾患		後天性心疾患		心電図異常		心音図異常		心電心音図異常		心筋症		川崎病既往		調査票異常	
小学校	令和3	28,063	82	0.29	13	0.05	384	1.37	1	0.004	12	0.04	2	0.007	102	0.36	55	0.20
	4	27,774	91	0.33	5	0.02	388	1.40			8	0.03	1	0.004	90	0.32	64	0.23
	5	26,888	68	0.25	5	0.02	416	1.55							95	0.35	56	0.21
	6	25,687	86	0.33	8	0.03	354	1.38					3	0.01	67	0.26	50	0.19
中学校	令和3	16,538	42	0.25	7	0.04	339	2.05	3	0.02	8	0.05	1	0.006	5	0.03	38	0.23
	4	16,179	47	0.29	7	0.04	355	2.19	2	0.01	9	0.06			5	0.03	42	0.26
	5	15,984	40	0.25	4	0.03	359	2.25					1	0.006	4	0.03	45	0.28
	6	15,843	42	0.27	6	0.04	311	1.96	1	0.006			2	0.01	6	0.04	24	0.15
高等学校	令和3	21,429	1	0.005			540	2.52	21	0.10	3	0.01					33	0.15
	4	22,191					636	2.87	14	0.06	5	0.02					24	0.11
	5	22,025					736	3.34	1	0.005							34	0.15
	6	20,763					655	3.15	1	0.005	3	0.01					30	0.14

表3 心電図異常団体別件数

*重複所見を含む

順位	小学校（心電図異常 354 人）			中学校（心電図異常 311 人）			高等学校（心電図異常 658 人）		
	所見	人数	%	所見	人数	%	所見	人数	%
1	不完全右脚ブロック	174	49.15	不完全右脚ブロック	116	37.30	不完全右脚ブロック	189	28.72
2	心室性期外収縮	54	15.25	心室性期外収縮	72	23.15	心室性期外収縮	155	23.56
3	上室性期外収縮	31	8.76	上室性期外収縮	31	9.97	左室肥大	72	10.94
4	WPW症候群	21	5.93	ST・T異常	23	7.40	ST・T異常	39	5.93
5	完全右脚ブロック	18	5.08	WPW症候群	20	6.43	左軸偏位	34	5.17

表4 精密検査受診結果管理別内訳

対象名	精検対象者	要医療	要観察	管理不要	未回収・不明
幼稚園	4			4	
小学校	558		33	112	413
中学校	390		39	114	237
高等学校	689		85	312	292
大学・専門学校	9		1	8	
特別支援学校	60		6	43	11
施設	1			1	
計 (%)	1711		164 (9.59)	594 (34.72)	953 (55.70)

1；（A方式は二次、B方式は一次検診にて要精検となった生徒の追跡調査結果）

表5 静岡県内1年生在籍数と当協会で実施した心臓検診受診者数と割合（%）

	校数及在籍生徒数		心電心音図実施数		心電図のみ実施数		実施数合計	
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数
小学校	483	26,180	0	0	242(50.1)	12,625(48.2)	242(50.1)	12,625(48.2)
中学校	287	31,095	2(0.7)	81(0.3)	144(50.2)	15,675(50.4)	146(50.9)	15,756(50.7)
高等学校	160	29,378	3(1.9)	588(2.0)	99(61.9)	20,050(68.2)	102(63.8)	20,638(70.2)
計	930	86,653	5(0.5)	669(0.8)	485(52.2)	48,350(55.8)	490(52.7)	49,019(56.6)

図3 心臓検診のシステム

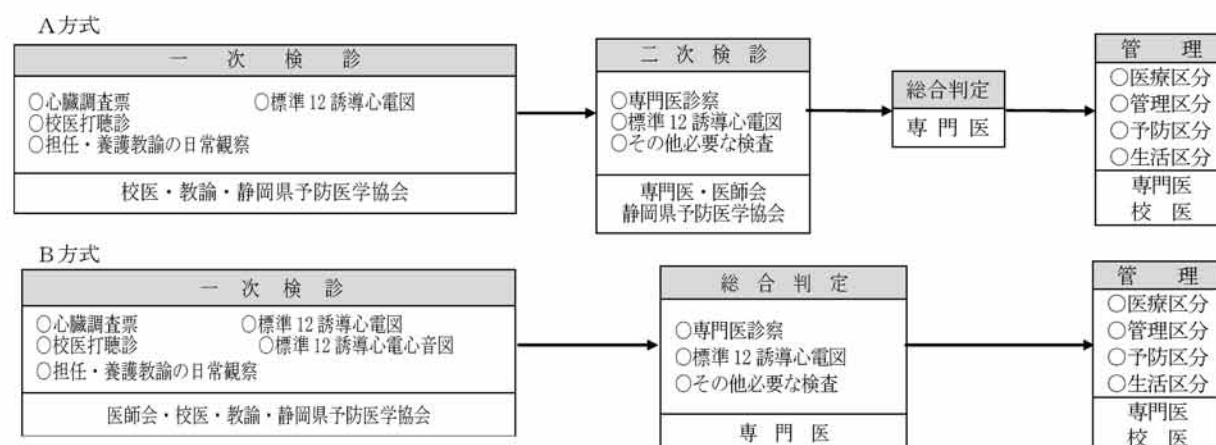


表 6 先天性心疾患の所見別内訳

区 分	小学校		中学校		高等学校		その他	
	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
心 室 中 隔 欠 損 症		36 (18)		16 (6)				1
心 房 中 隔 欠 損 症		14 (4)		13 (10)				
肺 動 脈 狭 窄 症		7 (3)		5 (3)				
フ ァ ロ ー 四 徴 症		6 (6)		2 (1)				
両大血管右室起始症		2 (2)						
完全大血管転位症		2 (2)						
総肺静脈還流異常		4 (4)		2 (2)				
大 血 管 転 位 症		1 (1)						
大 動 脈 弁 狭 窄 症		2 (1)		1 (1)				
中 隔 欠 損 症		1						
房 室 中 隔 欠 損 症		1 (1)						
大 動 脈 縮 窄 症		1 (1)						
大 動 脈 二 尖 弁		4 (1)		2				
動 脈 管 開 存 症		4 (2)		1 (1)				
卵 円 孔 開 存 症		4		1				
卵 円 孔		1						
無 脾 症 候 群								
多 脾 症 候 群								
右室流出路狭窄症		1 (1)						
修 正 大 血 管 転 位 症								
僧 帽 弁 逸 脱 症		1						
結 節 性 硬 化 症		2						
右 冠 動 脈 が 細 い		1						
冠 動 静 脈 瘻				1				
大 動 脈 離 断		1 (1)						
肺 高 血 圧 症				1 (1)				
左 心 臓 弁 狭 窄 症								
複 雑 心 奇 形								
計	96 (48)		45 (25)		0		1	

() 内の数字はその診断項目の手術済み数を示す。

表 7 後天性心疾患の所見別内訳

区 分	小学校		中学校		高等学校		その他	
	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
僧 帽 弁 閉 鎖 不 全 症		1		4 (1)				
大 動 脈 弁 閉 鎖 不 全 症		1						
肺 動 脈 閉 鎖 不 全 症								
三 尖 弁 閉 鎖 不 全 症								
僧 帽 弁 逆 流		1		1				
弁 逆 流		1						
三 尖 弁 逆 流		2		1				
大 動 脈 弁 逆 流		3		3				
感 染 性 心 内 膜 炎		1						
計	10		9 (1)		0		0	

() 内の数字はその診断項目の手術済み数を示す。

表 8 心筋症・川崎病既往の内訳

区 分	小学校		中学校		高等学校		その他	
	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
心 筋 症		3		2				
川 崎 病 既 往		71		7				
計	74		9		0		0	

表 9 調査票等の内訳

区 分	小学校		中学校		高等学校		その他	
	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
心 雑 音	14	7	2	2				
調 査 票	2	17	4	7		30		2
不 整 脈		10		9				
計	50		24		30		2	

表10 心音図異常の所見別内訳

区 分		小学校		中学校		高等学校		その他	
		A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
収縮期雑音					1		3		7
収縮期クリック									
Ⅱ音分裂							1		5
心雑音									
Ⅲ音									
無害性雑音									
拡張期雑音									
その他の							1		
計				1		5		12	

表11 心電図異常の所見別内訳

区 分		小学校		中学校		高等学校		その他	
		A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式	A方式	B方式
洞 性	頻 脈		4		6		25		1
	徐 脈		1		2		2		
房 室	解 離	1	2	1					
左 脚	不 完 全						1		
	完 全								1
右 脚	不 完 全	16	158	8	108		189		21
	完 全	2	16	2	8		32		5
房室ブロック	(第1度)	1	3	1	3		17		
	(第2度)	2	4	1	3		14		
	(第3度)		1						
期外収縮	上 室 性	6	25	4	27		30		2
	心 室 性	12	42	24	48		155		8
W P W		6	15	4	16		21		
L G L					1				
Q T 延 長		2	3	1	8		21		1
異 常 P 波			4		8		6		
異 常 Q 波		3	2		3		1		6
Q S 型			1		1				
S T ・ T 異 常		3	13	3	20		39		7
肥 大	右	9	2	4			4		6
	左	4	3	3	5		72		5
軸偏位	右	1	5	1	17		26		1
	左	6	3	1	3		34		2
軸 (不定軸・軸偏位・回転)							5		
調律 (結節性・接合部・補充)		1		1					
洞 性 不 整 脈			15		5		12		
ブルガダ症候群					2		11		1
心室内ブロック					1		8		
R波増高不良					2		6		
異所性心房調律		1					4		
心室内伝導障害		1		1			2		
左室高電位							4		
陰 性 T 波					1		3		
J 波					2		1		
心室固有調律							1		1
Q T 短 縮							2		
低 電 位									2
平 低 T 波							1		
左 房 負 荷							1		
房室接合部調律		1							
そ の 他			2	3	1		5		1
計		402		364		755		71	

表12 心臟 檢診 成績 全體 集計表 (A方式)

A 方式集計

[illegible]

* () 内数字は、「他学年」(昨年度未診受者・今年入籍年度・今年度未診受者・今年度外学年)の必要のある者などで、今年度の対象外であるが、毎年度診察を併せて実施した学校数)

有所見者の疾患別内訳

[illegible]

* () 内数字は、上述注記と同じ

心臓検診成績全体集計表（B方式）

B方式集計

区分 検査方法	学校 数	受診者数			管理中			要観察			要精密検査			要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果				未 回 収 明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		男		女	男		女	男		女	男		女	先天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常		心音図異常		心電心音 図異常		川崎病 後遺症		心筋症		調査票 異常等			A		B		C		D		E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

*（ ）内数字は、「他学年」（昨年度未受診者・今年度編入者・今年度受診する必要がある者などで、今年度の対象学年外であるが、検診を併せて実施した学校数）

有所見者の疾患別内訳

区分 団体名	学校数	有所見者		先天性心疾患						後天性心疾患			心音異常図	調査票等	心電図異常						その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		男	女	VSD	ASD	PS	T/F	その他	MI	AI	その他	房室ブロック			右胸ブロック 不完全	左胸ブロック 不完全	QT延長	異常P波	異常Q波	ST-T異常	肥大	軸偏位	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
																								頻脈	徐脈	I	II	III	WPW	LGL	QT延長	異常P波	異常Q波	ST-T異常	肥大	軸偏位	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
																																						房室 解離	完全	不完全	完全	不完全	期外収縮 上室性	期外収縮 心室性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
幼稚園	1	2	2										1						1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2											1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		4											2						1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
小学校	154 (8)	290	190	19(10)	6(2)	2(1)	3(3)	25(13)			4(0)	3	18	1	1	11	19	8	1	1	5	2	4	3	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		190	17(8)	8(2)	5(2)	3(3)	8(4)	1(0)	1(0)	4(0)	1	4	16	4	1	42	23	7	2	3	2	1	1	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		480	36(18)	14(4)	7(3)	6(6)	33(17)	1(0)	1(0)	8(0)	3	34	4	1	2	158	16	3	4	2	1	13	2	3	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
中学校	96 (22)	173	157	5(3)	4(2)	3(1)	1(1)	3(1)	2(0)		1(0)	1	8	2		78	7	3	1	5	1	9	4	9	1	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		157	11(3)	9(8)	2(2)	1(0)	6(4)	2(1)	4(0)	1	3	10	4	2		30	1	3	1	3	2	1	1	8	2	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		330	36(6)	13(10)	5(3)	2(1)	9(5)	4(1)			5(0)	2	18	6	2	108	8	3	3	8	3	1	20	5	17	3	14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
高等学校	102 (9)	456										3	9	9	2	151	26	9	6	16	88	15	12	6	1	21	3	68	19	22	47																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		233										1	21	16		38	6	8	8	14	67	6	9		18	1	4	7	12	19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		689										4	30	25	2	1	189	32	17	14	30	155	21	21	6	1	39	4	72	26	34	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
大学・専門学校	2	7	2																				1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		7														2						3					3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		9														2						3					4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
特別支援学校	34	52										10	1	1		12	5					2	5		1		6	1	6	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														</

*（ ）内数字は、「先天性心疾患」「後天性心疾患」の有所見者のうち、手術済み者数を示す。

表13 心 臓 検 査 成 績 方 式 別 集 計 表

幼 稚 園

区分	園	受診者数		管 理 中		要 精 密 検 査 の 心 疾 患 別 内 訳										調 査 票 に よ る 受 診 結 果					未 不 回 取 明								
						要 観 察		要 精 密 検 査		先 天 性 心 疾 患		後 天 性 心 疾 患		心 電 図 異 常		心 音 図 異 常		川 崎 病 後 遺 症		心 筋 症		調 査 票 異 常 等							
検査方法	数	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	A	B	C	D	E	管 理 不 要	
B 方式 12 誘導	1	36	35	71			0	0	2	2	4			2	1							1					4		
幼稚園 合計	1	36	35	71			0		2	2	4			2	1							1				4			

小 学 校

学 校 区 分	検査方法	受 診 者 数		管 理 中		要 観 察		要 精 密 検 査		先天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常		心電心音 図異常		川崎病 後遺症		心筋症		調査票による受診結果					管理 不要	未不 回収 説明	
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	A	B	C	D			E
		数																											
A 方式 12 誘導	計	88	2,952	2,855	5,807	34	45	79	0	45	31	76		43	28							10	5			25	29	22	
		88	2,952	2,855	5,807	34	45	79	0	45	31	76		43	28							10	5			25	29	22	
A 方式 （他学年）	A 方式 12 誘導																												
		12	14	12	26			0	0	0	2	2			1								1				2		
A 方式 計	B 方式 12 誘導	12	14	12	26			0	0	0	2	2			1							1					2		
		88	2,966	2,867	5,833	34	45	79	0	45	33	78		43	29							10	6			25	31	22	
B 方式 12 誘導	計	154	10,320	9,503	19,823	49	54	103	0	290	190	480	49	37	4	180	102		36	31	3		18	16		8	81	391	
		154	10,320	9,503	19,823	49	54	103	0	290	190	480	49	37	4	180	102		36	31	3		18	16		8	81	391	
B 方式 （他学年）	B 方式 12 誘導																												
		8	13	18	31			0	0	0	0	0																	
B 方式 計	小学校 合計	154	10,333	9,521	19,854	49	54	103	0	290	190	480	49	37	4	180	102		36	31	3		18	16		8	81	391	
		242	13,299	12,388	25,687	83	99	182	0	335	223	558	49	37	4	223	131		36	31	3		28	22		33	112	413	

* 「学校数」() は、「他学年」の検診を実施した学校数(内数)

* 浜松市については事後処置調査票を回収しないため、B方式12誘導の要精密検査計＝調査票による受診結果＋管理不要＋未回収・不明とならない。

* 「学校数」() は、「他学年」の検診を実施した学校数(内数)

* 浜松市については事後処置調査票を回収しないため、Ｂ方式１２誘導の要精密検査計＝調査票による受診結果＋管理不要＋未回収・不明とならない。

高 等 学 校 学 校 区 分	学 校 数	受 診 者 数		管 理 中		要 精 密 検 査 の 心 疾 患 別 内 訳												調 査 票 に よ る 受 診 結 果				未 不 回 明 要 求					
						要 観 察		要 精 密 検 査		先 天 性 心 疾 患		後 天 性 心 疾 患		心 電 図 異 常		心 音 図 異 常		心 電 心 音 図 異 常		川 崎 病 後 遺 症			心 筋 症		調 査 票 異 常 等		
検 査 方 法	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
A 方 式 計																											
B 方 式 12 誘 導	99	10,444	9,606	20,050	111	85	196			0	435	224	659			427	203								8	21	
B 方 式 2 心 音 12 誘 導	3	388	200	588	2	1	3			0	15	6	21			12	5								1		
											3.87	3.00	3.57														
計	102	10,832	9,806	20,638	113	86	199			0	450	230	680			439	208								9	21	
											4.15	2.35	3.29														
B 方 式 (他 学 年)																											
B 方 式 12 誘 導	8	72	51	123	2	1	3			0	4	3	7			4	3										
											5.56	5.88	5.69														
B 方 式 2 心 音 12 誘 導	1	2	0	2			0			0	2	0	2			1											
											100.00																
計	9	74	51	125	2	1	3			0	6	3	9			5	3										
											8.11	5.88	7.20														
B 方 式 計	102	10,906	9,857	20,763	115	87	202			0	456	233	689			444	211										
	(9)										4.18	2.36	3.32														
高 等 学 校 合 計	102	10,906	9,857	20,763	115	87	202			0	456	233	689			444	211										
	(9)										4.18	2.36	3.32														

大 学 ・ 専 門 学 校

区分	学 校 数	受 診 者 数		管 理 中		要 精 密 検 査 の 心 疾 患 別 内 訳												調 査 票 に よ る 受 診 結 果				未 不 回 明 要 求		
						要 観 察		要 精 密 検 査		先 天 性 心 疾 患		後 天 性 心 疾 患		心 電 図 異 常		心 音 図 異 常		川 崎 病 後 遺 症		心 筋 症			調 査 票 異 常 等	
検 査 方 法	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	2	54	101	155	0	2	2			0	2	7	9		2	7								
B 方 式 12 誘 導																								
大 学 ・ 専 門 学 校 合 計	2	54	101	155	0	2	2			0	2	7	9		2	7								
											3.70	6.93	5.81											

特 別 支 援 学 校

区分	学 校 数	受 診 者 数		管 理 中		要 精 密 検 査 の 心 疾 患 別 内 訳																調 査 票 による受診結果				未 不 回 明 要 求	
						要 観 察		要精密検査		先天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常		心音図異常		川崎病 後遺症		心筋症		調 査 票 異常等					
検査方法	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	791	374	1,165	36	28	64	0	52	8	60	1																
							6.57	2.14	5.15																		
B 方 式 計	34	791	374	1,165	36	28	64	0	52	8	60	1				41	5	1	5	1							6 43 11
特別支援学校合計	34	791	374	1,165	36	28	64	0	52	8	60	1				41	5	1	5	1							6 43 11

施 設

区分	施設 数	受診者数		管 理 中		要 精 密 検 査 の 心 疾 患 別 内 訳																調 査 票 に よ る 受 診 結 果				未 回 明 要 求
						要 観 察		要 精 密 検 査		先 天 性 心 疾 患		後 天 性 心 疾 患		心 電 図 異 常		心 音 図 異 常		川 崎 病 後 遺 症		心 筋 症		調 査 票 異 常 等				
検査方法	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	A	B	C	D	E
	12	14	26	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
B 方 式 計	2						8.33		3.85																	
施 設 合 計	2	12	14	26	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

* 「学校数」 () は、「他学年」の検診を実施した学校数 (内数)

A方式 小学校 (12誘導)

市町村名	校数	学年	対象			一 次 検 診			二 次 検 診 結 果			診 察 (医師の診察・聴打診)												調査票による 受診結果					未 理 回																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			受 診 者 数		管 理 中	要二次検診		受診者数		要 観 察	診 結 果	後天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常 心音異常		心電図異常 心音異常		川崎病 後遺症		調査票 異常等		A	B	C	D	E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
			男	女		計	男	女	計			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計							男	女	計	男	女	計	男	女	計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
熱 海 市	7	1.4	115	108	223	0	8	8	3	2	5	0	2	1	3	3	2	5	0	2	1	3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						</

A方式 中学校 (12誘導)

[illegible]

B方式 幼稚園 (12誘導)

市町村名	区分	対象学年数	受診者数		管理中		有所見者内訳		要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果																
			男	女	男	女	計	男	女	計	要精密検査	先天性心疾患	後天性心疾患	心電図異常		心音図異常		心電音図異常	心筋症		調査票異常等		A	B	C	D	E	不要	不明								
														男	女	男	女		男	女	男	女								男	女	男	女	男	女		
浜松市	1		36	35	71			0									2	1									1										
B方式12誘導	1		36	35	71			0									2	1										1									4
幼稚園計																	5.56	5.71	5.63									1								4	

B方式 小学校 (12誘導)

学区	学校数	受診者数				管理中				有所見者内訳				要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		男		女		男		女		男		女		要精密検査		先天性心疾患		後天性心疾患		心電図異常		心音図異常		心電心音図異常		川崎病後遺症		心筋症		調査票異常等		A	B	C	D	E	管理不要	回収																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合	計	割合								計	割合	計	割合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
市町村名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

* 浜松市については事後如置調査票を回収しないため、要精密検査計＝調査票による受診結果＋管理不要＋未回収・不明とならない。□

B方式 中学校 (12誘導)		学区 学校数	受診者数		管理中		有所見者内訳			要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果					未 回 答 率								
										要精密検査			先天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常		心音図異常		心電図異常		心筋症		調査票 異常等										
										男	女	計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女						
市町村名	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	A	B	C	D	E	不要 説明								
富士宮市	1	33	40	73	1	0	1			0					0																				
裾野市	1	0	74	74	0	1	1			0					1																	1			
															1.35																				
東 部 計	2	33	114	147	1	2	3			0	0	1	1		1																	1			
静岡市	10	440	372	812	11	2	13			0	7	8	15																			2	4	9	
島田市	5	379	339	718	5	1	6			0	4	7	11																			1	9	1	
中部 計	15	819	711	1,530	16	3	19			0	11	15	26																			3	13	10	
浜松市	54	3,615	3,511	7,126	1	2	3			0	94	110	204	14	27	2	4	69	67													2	12	190	
磐田市	11	708	754	1,462	8	7	15			0	39	13	52	1																		6	36	10	
袋井市	4	493	415	908	9	6	15			0	5	4	9																			1	6	2	
菊川市	1	22	29	51			0			0			0																						
湖西市	5	235	236	471	6	1	7			0	22	12	34																			2	19	13	
西部市 計	75	5,073	4,945	10,018	24	16	40			0	160	139	299	15	27	2	4	131	94													11	73	215	
周智郡 森町	2	65	51	116	0	1	1			0	1	0	1																				1		
西部郡 計	2	65	51	116	0	1	1			0	1	0	1																				1		
西部郡 計	77	5,138	4,996	10,134	24	17	41			0	161	139	300	15	27	2	4	132	94														11	74	215
B方式12誘導 中学校 計	94	5,990	5,821	11,811	41	21	62			0	172	155	327	15	27	2	4	143	110													14	87	226	
(他学年)																																			
東 部 計				0			0			0			0																						
中 部 計	2	1	1	2			0			0			0																						
西 部 計	20	20	47	67			0			0	0	1	1						1													1		1	
他 学 年 計	22	21	48	69			0			0	0	1	1						1														1		1

* 浜松市については算後如置調査票を回収しないため、要精密検査計＝調査票による受診結果＋管理不要＋未回収・不明とならない。□

B方式 中学校 (2心音12誘導)

市町村名	学 校 数	対 象 学 年	受 診 者 数		管 理 中		有 所 見 者 内 訳				要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果					未 回 取 明				
			要 観 察		要精密検査		先天性 心疾患	後天性 心疾患	心電図異常		心電図異常	心電図異常	川崎病 後遺症	調査票 異常等		A	B	C	D	E												
			男	女	計	男			女	計				男	女						男	女	男	女	男	女	男		女			
藤 枝 市	2	1	38	43	81	0	1	1	0	1	2	2.63	2.33	2.47				1	1													2
中 部 計	2		38	43	81	0	1	1	0	1	2	2.63	2.33	2.47				1	1												2	
該 当 な し																																
西 部 計					0			0			0																					
B方式2心音12誘導 中 学 校 計	2		38	43	81	0	1	1	0	1	2	2.63	2.33	2.47				1	1												2	
(他 学 年)																																
該 当 な し																																
西 部 計		他			0			0			0																					
他 学 年 計					0			0			0																					

B方式 高等学校 (12誘導)

区分 市町村名			対象 学校数		受診者数		管 理 中		有 所 見 者 内 訳				要精密検査の心疾患別内訳										調査票による受診結果					未 回 取 明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
									要 観 察		要精密検査		先天性 心疾患	後天性 心疾患	心電図異常		心電図異常	心電音異常	川崎病 後遺症	心筋症	調査票 異常等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
															男	女					男	女				男	女		男	女	男	女	A	B	C	D	E																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
熱 海 市	1	1	23	15	38			0				0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

B方式 高等学校 (12誘導)

市町村名	対象学 校数	受診者数		管 理 中		有 所 見 者				要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果					未 回 要 求 明								
		受診者数		管 理 中		要 観 察		要精密検査		先天性 心疾患		後天性 心疾患		心電図異常		心音図異常		心電心音 図異常		川崎病 後遺症		心筋症		調査票 異常等		A		B	C	D	E				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女										
該 当 な し																																			
東 部 郡 計								0																											
東 部 計	21	2,046	1,966	4,012	17	26	43		0	58	29	87					58	24												13	10	64			
静 岡 市	22	1	2,271	2,123	4,394	22	19	41			56	50	106				53	44												15	47	44			
島 田 市	3	1	335	248	583	4	4	8			0	13	0	13			13													1	3	9			
焼 津 市	1	1	133	55	188	0	1	1			0	2	3	5			2	3													5				
藤 枝 市	1	1	176	17	193	3	0	3			0	4	1	5			4	1													5				
中 都 市 計	27	2,915	2,443	5,358	29	24	53		0	75	54	129					72	48												3	6	55	58		
中 部 計	27	2,915	2,443	5,358	29	24	53		0	75	54	129					72	48												3	6	55	58		
浜 松 市	32	1	3,723	3,551	7,274	46	19	65			0	216	93	309			211	88														42	173	94	
磐 田 市	7	1	642	653	1,295	3	5	8			0	35	23	58			35	19												4	35	19			
掛 川 市	4	1	459	355	814	6	5	11			0	18	10	28			18	9													1	28			
袋 井 市	2	1	183	193	376	2	4	6			0	11	3	14			11	3												1	3	10			
御 前 崎 市	1	1	73	23	96	2	0	2			0	4	1	5			4	1														5			
菊 川 市	1	1	115	230	345	1	1	2			0	9	2	11			9	2												2	9				
湖 西 市	3	1	170	120	290	1	1	2			0	6	5	11			6	5												2	9				
西 部 市 計	50	5,365	5,125	10,490	61	35	96		0	299	137	436					294	127												5	10	51	229	156	
周 智 郡 森 町	1	1	118	72	190	4	0	4			0	3	4	7			3	4														7			
西 部 郡 計	1	118	72	190	4	0	4		0	3	4	7					3	4													7				
西 部 計	51	5,483	5,197	10,680	65	35	100		0	302	141	443					297	131													5	10	51	229	163
B方式12誘導 高 等 学 校 計	99	10,444	9,606	20,050	111	85	196		0	435	224	659					427	203													8	21	80	294	285

他学年

[illegible]

(三) 遺失

[illegible]

B方式 高等学校 (2心音12誘導) 他学年

区分 市町村名	学校数	対象学年	受診者数		管理中		有所見者内訳		要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果					未 回 収 明				
			男	女	計	男	女	計	要 観 察	要精密検査			先天性 心疾患	後天性 心疾患	心電図異常		心電図異常	心電図異常	心筋症		調査票 異常等		A	B	C		D	E		
										男	女	計			男	女			計	男	女	男							女	男
藤枝市	1	他	2	0	2			0			0	2	0	2			1												1	1
中部計	1		2	0	2			0			0	2	0	2			1												1	1
該当なし																														
西部計					0			0					0																	
他学年計	1		2	0	2			0			0	2	0	2			1												1	1

B方式 大学・専門学校 (12誘導)

区分 市町村名	学校数	対象学年		受診者数		管理中		有所見者内訳		要精密検査の心疾患別内訳												調査票による受診結果					未 回 収 明					
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	先天性 心疾患	後天性 心疾患	心電図異常		心電図異常	心電図異常	川崎病 後遺症	心筋症		調査票 異常等		A	B	C	D	E		管理 不要				
													男	女				男	女	男	女								男	女	男	女
該当なし																																
中部計				0			0																									
浜松市	2	1	54	101	155	0	2		0	2	7			2	7															1	8	
西部計	2		54	101	155	0	2		0	2	7			2	7																1	8
B方式12誘導 大学専門学校計	2		54	101	155	0	2		0	2	7			2	7																1	8

B方式 特別支援学校

市町村名	学 校 数	受診者数		管理		要観察		要精密検査		先天性心疾患		後天性心疾患		心電図異常		心電図異常		心電図異常		川崎病後遺症		調査票による受診結果	
		男		女		男		女		男		女		男		女		男		男		A B C D E	
		計	年	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
沼津市	4	53	33	86	2	3	5	0	11	0	11	0	11	0	11	0	11	0	11	0	11	0	10
富士宮市	1	15	5	20			0	0	1	2	3			1	1								3
富士市	2	64	31	95	4	3	7	0	9	1	0			3	1								1 3
御殿場市	1	23	15	38	0	1	1	0	2	0	2			2	0								1 1
東部市計	8	155	84	239	6	7	13	0	17	3	20			14	2	3	1					2	15 3
田方郡函南町	1	7	6	13	1	2		0	2	0	2			2	0								1 1
東部郡計	1	7	6	13	1	2		0	2	0	2			2	0								1 1
東部計	9	162	90	252	7	8	15	0	19	3	22			16	2	3	1					3	16 3
静岡市	6	167	69	236	8	6	14	0	7	1	8			7	1								1 6 1
島田市	2	3	1	4			0	0	1	0	1			1	0								1 1
焼津市	1	9	3	12			0	0	3	0	3			1	1								2
藤枝市	1	48	29	77	2	0	2	0	3	0	3			3	0								3
中部市計	10	227	102	329	10	6	16	0	13	1	14			12	1	1						1	12 1
榛原郡吉田町	1	29	17	46	0	3	3	0	1	1	2			1	1								1 1
中部郡計	1	29	17	46	0	3	3	0	1	1	2			1	1								1 1
中部計	11	256	119	375	10	9	19	0	14	2	16			13	2	1						1	13 2
浜松市	8	209	95	304	10	4	14	0	5	1	6			8	1	1	2						10 3
磐田市	2	18	5	23			0	0	2	0	2			2	0								1 1
掛川市	1	55	26	81	5	0	5	0	1	1	2			1	1								1 1
袋井市	1	50	26	76	3	3	6	0	2	0	2			1	1								2
御前崎市	1	8	6	14	0	1	1	0	0	0	0			0	0								
湖西市	1	33	7	40	1	3	4	0	2	1	3			2	0								3
西部市計	14	373	165	538	19	11	30	0	19	3	22			12	1	1	5	1				2	14 6
西部計	14	373	165	538	19	11	30	0	19	3	22			12	1	1	5	1					2 14 6
B方式特別支援学校計	34	791	374	1,165	36	28	64	0	55	10	65			41	5	5	1	5	1				6 43 11

B方式 施設

市町村名	学 校 数	受診者数		管理		要観察		要精密検査		先天性心疾患		後天性心疾患		心電図異常		心電図異常		心電図異常		川崎病後遺症		調査票による受診結果	
		男		女		男		女		男		女		男		女		男		男		A B C D E	
		計	年	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
伊東市	1	12	13	25			0	0	1	0	1			1	0								1
東部計	1	12	13	25			0	0	1	0	1			1	0								1
磐田市	1	0	1	1			0	0	0	0	0			0	0								
西部計	1	0	1	1			0	0	0	0	0			0	0								
西部施設計	2	12	14	26			0	0	1	0	1			1	0								1

3) 学校貧血検査

〔はじめに〕

学校貧血検査は、成長著しいこの時期において、健康状態を把握する指標の一つとして有意義な検査である。

当協会では令和 6 年度に実施した学校貧血検査は 25,071 人であり、そのうち把握しているだけでも 139 人の貧血と診断された児童を見つけている。本検査は、自動血球計数機 XE-2100L(シスメックス製)にておこない、赤血球数(RBC)、血色素量(HGB)、赤血球容積比(HCT)といった赤血球系の貧血検査に加え、白血球数(WBC)についても検査をしている。また、これらの測定値から平均赤血球容積(MCV)、平均赤血球血色素量(MCH)、平均赤血球血色素濃度(MCHC)を算出し、貧血の種類の鑑別に役立てている。

〔成績〕

当協会の貧血検査の判定基準を表 1 に示した。赤血球数では性差が、血色素量と赤血球容積比では性差と年齢差が見られるので、性別及び学年別の基準の設定を行っている。

貧血検査受検者数の年次推移を表 2 に示した。令和 6 年度の学校保健関係は 25,071 人で、令和 5 年度と比べ 2,909 人の減少となった。平成 29 年度以降、児童数の減少などが影響し持続的な減少傾向を示している。成人保健関係は 134,567 人と、昨年度に比べ 2,628 人の増加となり、総数 159,638 人の内訳は、学校保健関係が全体の 16.0%、成人保健関係が 84.0%という比率であった。

表 3・4 は、貧血検査受検者のうち要受診となった対象者(以下、要受診者)の年次推移を男女別に示したものである。この要受診者の比率をグラフにしたのが、図 1・2 である。令和 6 年度の要受診者の比率は、小学生では男女とも 0%、中学生では男子 1.5%、女子 3.6%、高校生では男子 1.3%、女子 4.2%の割合であった。小学生に比べ、中学生・高校生では要受診者の出現頻度が高く、特に女子に高い傾向が認められた。

〔追跡調査結果〕

表 5 は、要受診者が医療機関で受診後、診断結果を記載した事後処置調査表の回答率を示したものである。今年度は、全体で 49.2%の回答率が得られた。診断結果を把握することで、本検査の意義を客観的に評価でき、さらに高精度の検査に繋げることが可能となる。

表 6・7 は、事後処置調査表による回答を男女別に赤血球系低値及び高値、白血球数高値及び低値の 4 つに分類しまとめたものである。回答の内訳をみると、男女合わせた総数 642 人のうち赤血球系低値が 401 人であり、全体の 62.5%を占めている。また、受検者数に対する要受診者の比率を算出してみると、赤血球系低値は男子全体の 12,136 人のうち 51 人(0.4%)、女子全体の 11,969 人のうち 350 人(2.9%)であり、赤血球系高値は男子全体で 8 人(0.1%)、女子全体で 6 人(0.1%)であった。白血球数高値は男子全体で 102 人(0.8%)、女子全体で 113 人(0.9%)であり、白血球数低値は男子全体で 4 人(0.03%)、女子全体で 8 人(0.06%)と、赤血球系低値以外は要受診者の比率に有意な男女差はみられなかった。

また、医療機関を受診した者について調べると、赤血球系低値では男子全体で 21 人、そのうち異常なしが 5 人(23.8%)、貧血群が 8 人(38.1%)、経過観察と診断された者は 8 人(38.1%)であった。一方、女子全体では 171 人のうち異常なしが 9 人(5.3%)、貧血群が 127 人(74.3%)、経過観察と診断された者が 29 人(17.0%)、その他が 6 人(3.5%)であった。赤血球系高値では、男女 8 人のうち、異常なしが 7 人(87.5%)、経過観察が 1 人(12.5%)であった。

白血球数高値では、男女 110 人のうち、異常なしが 87 人(79.1%)、経過観察が 19 人(17.3%)、増多症が 1 人(0.9%)、その他が 3 人(2.7%)であった。白血球数低値では、男女 6 人のうち、異常なしが 4 人(66.7%)、その他が 2 人(33.3%)であった。

この結果から、特に赤血球系低値で受診した男女 192 人のうち 135 人(70.3%)が貧血群と診断

され、経過観察とされた者が 37 人(19.3%)となり、これらを合わせると当協会にて調査した医療機関に受診した者のうち 89.6%は治療もしくは生活上の改善が必要といえる。このことは、現在用いている基準値が極めて適正に働いていると考えられる。

〔年齢別平均値及び 2SD の範囲〕

平成 19 年度より、学年・性別毎判定基準値方式へ変更のため、学校保健関係と成人保健関係に分離した。

表 8・9 は、令和 6 年度の検査成績を男女別学年別に分け、平均値と標準偏差 (SD) を計算し、基準範囲 (平均値±2SD) として表したものである。

また、図 3・4 は、そのうちの白血球数と血色素量をグラフにしたものである。

白血球数の基準値は、小学 3 年生以下の年齢で他の年代より高めになる傾向が認められているため、

判定基準もやや高めに設定してある。

血色素量の基準値は、学年と性別ごとに差がみられ、特に男子は成長期にあたる中学 1 年生から高校 1 年生にかけて著しい上昇傾向が認められるため、判定基準もそれらに準じた設定をしてある。

〔まとめ〕

貧血検査の要受診率は、近年ほぼ横這いの状態である。これは、食育が注目される一方で、朝食を抜いたりダイエットをするなど、十分な栄養が取れていない子どもがいることなども原因のひとつと推測される。

今回の追跡調査結果を今後の保健指導に活用していただき、また充実した学校生活を送るためにも、学校からの受診勧奨に力を入れていただければ幸いである。
(岩田 智美)

表 1 貧血 (血液) 検査成績判定基準

(平成 19 年 3 月 1 日より)

種 目 性別・年齢		判定区分	血色素量 (HGB)	赤血球容積比 (HCT)	赤血球数 (RBC)	赤血球恒数 (MCV) (MCH) (MCHC)	白血球数 (WBC)
		(単位)	g/dl	%	μl	fL pg %	μl
男	中学3年以上	要 受 診	11.9 以下・18.1 以上	35.9 以下・54.1 以上	<正常範囲> 400～570 万	・MCV 小学6年以下 要受診 69.0 以下 111.0 以上 要注意 { 100.1 ~ 110.9 { 69.1 ~ 74.9 正 常 { 75.0 ~ 100.0 中学1年以上 要受診 69.0 以下 111.0 以上 要注意 { 100.1 ~ 110.9 { 69.1 ~ 80.9 正 常 { 81.0 ~ 100.0	・大学・短大等以上 要受診 { 2,900 以下 { 10,100 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 9,100～10,000 正 常 { 3,500～ 9,000
		要 注 意	12.0～13.4	36.0～39.9			
		正 常	13.5～18.0	40.0～54.0			
	中学1・2年	要 受 診	11.4 以下・17.1 以上	34.9 以下・51.1 以上			・小学3年～高校 要受診 { 2,900 以下 { 12,000 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 10,100～11,900 正 常 { 3,500～10,000
		要 注 意	11.5～12.4	35.0～36.9			
		正 常	12.5～17.0	37.0～51.0			
	小学生	要 受 診	10.9 以下・16.1 以上	32.9 以下・48.1 以上			・小学2年以下 要受診 { 2,900 以下 { 12,500 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 11,100～12,400 正 常 { 3,500～11,000
		要 注 意	11.0～11.4	33.0～34.4			
		正 常	11.5～16.0	34.5～48.0			
女	大学・短大等以上	要 受 診	9.9 以下・16.1 以上	31.9 以下・48.1 以上	<正常範囲> 370～510 万	・MCH <正常範囲> 25.0～35.0 ・MCHC <正常範囲> 31.0～35.4 ～ 計 算 式 ～ $M C V = \frac{HCT}{RBC} \times 1000$ $M C H = \frac{HGB}{RBC} \times 1000$ $MCHC = \frac{HGB}{HCT} \times 100 $	・小学2年以下 要受診 { 2,900 以下 { 12,500 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 11,100～12,400 正 常 { 3,500～11,000
		要 注 意	10.0～11.9	32.0～34.9			
		正 常	12.0～16.0	35.0～48.0			
	中学校・高等学校	要 受 診	10.9 以下・16.1 以上	31.9 以下・48.1 以上			・小学2年以下 要受診 { 2,900 以下 { 12,500 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 11,100～12,400 正 常 { 3,500～11,000
		要 注 意	11.0～11.9	32.0～34.9			
		正 常	12.0～16.0	35.0～48.0			
	小学校	要 受 診	10.9 以下・16.1 以上	32.9 以下・48.1 以上			・小学2年以下 要受診 { 2,900 以下 { 12,500 以上 要注意 { 3,000～ 3,400 { 11,100～12,400 正 常 { 3,500～11,000
		要 注 意	11.0～11.4	33.0～34.4			
		正 常	11.5～16.0	34.5～48.0			

表 2 貧血検査受検者数の年次推移

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
学校保健関係	39,636	35,872	34,973	31,402	29,553	28,965	27,980	25,071	16%
成人保健関係	121,575	129,071	134,267	130,319	132,355	131,183	131,939	134,567	84%
合 計	161,211	164,943	169,240	161,721	161,908	160,148	159,919	159,638	100.0 %

表3 貧血要受診者年次推移（男子）

年 度	小 学 校			中 学 校			高 等 学 校		
	受検者	要受診者数	率	受検者	要受診者数	率	受検者	要受診者数	率
平成 17	2,512	3	0.1	6,584	56	0.9	13,122	106	0.8
18	2,209	5	0.2	7,417	49	0.7	12,870	125	1.0
19	1,209	2	0.2	8,117	82	1.0	13,409	88	0.7
20	1,411	3	0.2	8,384	59	0.7	13,051	106	0.8
21	1,312	3	0.2	7,454	55	0.7	13,214	85	0.6
22	1,298	1	0.1	7,186	68	1.0	13,162	95	0.7
23	1,345	15	1.1	7,393	97	1.3	13,470	179	1.3
24	1,244	10	0.8	7,179	107	1.5	13,050	195	1.5
25	1,231	3	0.2	7,242	62	0.9	13,156	58	0.4
26	1,207	17	1.4	7,384	109	1.5	13,398	175	1.3
27	1,205	14	1.2	7,166	121	1.7	12,781	185	1.4
28	1,279	13	1.0	6,779	98	1.4	12,350	171	1.4
29	1,222	12	1.0	6,333	103	1.6	11,504	162	1.4
30	1,092	13	1.2	5,055	77	1.5	11,265	161	1.4
令和 元	845	12	1.4	4,989	75	1.5	10,888	149	1.4
2	443	7	0.8	5,171	62	1.2	9,459	100	1.1
3	452	2	0.4	4,585	49	1.1	9,182	77	0.8
4	402	4	1.0	4,284	50	1.2	9,233	92	1.0
5	406	13	3.2	4,045	57	1.4	9,113	120	1.3
6	11	0	0.0	3,358	50	1.5	8,767	115	1.3

表4 貧血要受診者年次推移（女子）

年 度	小 学 校			中 学 校			高 等 学 校		
	受検者	要受診者数	率	受検者	要受診者数	率	受検者	要受診者数	率
平成 17	2,436	5	0.2	7,189	225	3.1	14,503	623	4.3
18	2,098	8	0.4	7,884	194	2.5	13,643	586	4.3
19	1,173	4	0.3	8,636	195	2.3	13,641	551	4.0
20	1,329	1	0.1	9,049	224	2.5	13,171	511	3.9
21	1,176	3	0.3	8,376	197	2.4	13,629	523	3.8
22	1,252	1	0.1	8,140	178	2.2	13,317	458	3.4
23	1,184	9	0.8	8,510	244	2.9	13,757	592	4.3
24	1,190	14	1.2	8,304	257	3.1	13,242	618	4.7
25	1,174	2	0.2	8,104	168	2.1	12,917	427	3.3
26	1,171	12	1.0	8,466	262	3.1	13,019	543	4.2
27	1,117	15	1.3	8,251	285	3.5	12,678	517	4.1
28	1,200	13	1.1	7,371	240	3.3	11,280	506	4.5
29	1,113	10	0.9	7,057	276	3.9	11,167	473	4.2
30	1,060	6	0.6	5,688	165	2.9	10,519	408	3.9
令和 元	856	8	0.9	6,008	186	3.1	10,255	377	3.7
2	391	0	0.0	5,893	181	3.1	9,084	317	3.5
3	423	3	0.7	5,407	165	3.1	8,467	294	3.5
4	396	3	0.8	5,098	195	3.8	8,582	373	4.3
5	421	6	1.4	4,819	208	4.3	8,216	395	4.8
6	14	0	0.0	4,278	152	3.6	7,677	325	4.2

表5 事後処置調査表による小・中・高校別回答率

区 分	令和元年度 要受診者数 回数	令和2年度 要受診者数 回数	令和3年度 要受診者数 回数	令和4年度 要受診者数 回数	令和5年度 要受診者数 回数	令和6年度 要受診者数 回数
小学校	20 157(50.0)	7 3(42.9)	5 1(20.0)	7 4(57.1)	19 9(47.4)	0 0
中学校	261 153(58.6)	243 129(53.1)	214 102(47.7)	245 115(46.9)	265 125(47.2)	202 115(56.9)
高等学校	526 289(51.1)	417 191(45.8)	371 161(43.4)	485 225(48.4)	515 223(43.3)	440 201(45.7)
計	807 437(54.2)	667 323(48.4)	590 264(44.7)	717 344(48.0)	799 357(44.7)	642 316(49.2)

表6 事後処置調査表による回答（男子）

区分	受検者	要受診者の内訳		回答者 〔医師に 受診し た者〕	回答内容（診断内容）			
					異常 なし	貧血群	経過 観察	増多症 感染症
小学校	11	0	赤血球系低値 赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値					減少症 その他
中学校	3,358	50	赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	11 1 21	4 1 17	2 5	3	
高等学校	8,767	115	赤血球系低値 赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	10 4 28 1	1 3 23 1	6 1 5	3	
合計	12,136	165	赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	21 5 49 1	5 4 40 1	8 1 8		1

※要受診項目の重複あり

表7 事後処置調査表による回答（女子）

区分	受検者	要受診者の内訳		回答者 〔医師に 受診し た者〕	回答内容（診断内容）			
					異常 なし	貧血群	経過 観察	増多症 感染症
小学校	14	0	赤血球系低値 赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値					減少症 その他
中学校	4,278	152	赤血球系低値 赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	56 26 0	5 22	40 3	9 3	2 1
高等学校	7,677	325	赤血球系低値 赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	115 6 35 7	4 3 25 5	87 1 8	20 1	4 1
合計	11,969	477	赤血球系高値 白血球数高値 白血球数低値	171 6 113 8	9 3 61 5	127 3 11 3	29 1 1	6 2 2

※要受診項目の重複あり

表8 令和6年度 貧血検査成績年齢別平均値及び2SDの範囲（男性）（含：定期健康診断）
学校保健関係

学年 区分	WBC $\times 10^3 / \mu l$			RBC 万/ μl			HGB g/dl			HCT %			MCV fl			MCH pg			MCHC %		
	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D
小学生	93	7.4	3.1 - 11.7	93	472	396 - 548	93	13.2	11.2 - 15.2	93	40.2	34.3 - 46.1	93	85.3	76.7 - 93.9	93	28.0	24.9 - 31.1	93	32.8	30.9 - 34.7
中1	2,273	7.0	3.8 - 10.2	2,273	486	418 - 553	2,273	13.9	12.0 - 15.8	2,273	41.9	36.5 - 47.3	2,273	86.5	79.8 - 93.2	2,273	28.6	26.0 - 31.2	2,273	33.1	31.3 - 34.9
中2	599	7.0	3.9 - 10.1	599	498	431 - 566	599	14.3	12.5 - 16.1	599	43.4	38.0 - 48.8	599	87.3	80.8 - 93.8	599	28.8	26.3 - 31.3	599	33.0	31.3 - 34.7
中3	486	6.9	3.6 - 10.2	486	506	443 - 568	486	14.7	12.9 - 16.5	486	44.6	39.5 - 49.7	486	88.3	81.3 - 95.3	486	29.2	26.3 - 32.1	486	33.0	31.4 - 34.6
高1	8,473	6.8	3.5 - 10.1	8,473	515	447 - 583	8,473	15.1	13.2 - 17.0	8,473	45.7	40.4 - 51.0	8,473	88.8	82.1 - 95.5	8,473	29.3	26.7 - 31.9	8,473	33.0	31.3 - 34.7
高2～3	294	6.6	3.6 - 9.6	294	514	445 - 582	294	15.2	13.5 - 16.9	294	45.6	40.6 - 50.6	294	88.9	82.4 - 95.4	294	29.6	26.9 - 32.3	294	33.3	31.6 - 35.0

成人保健関係

年齢 (歳)	WBC $\times 10^3 / \mu l$			RBC 万/ μl			HGB g/dl			HCT %			MCV fl			MCH pg			MCHC %		
	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D
19	102	6.5	3.0 - 10.0	110	513	442 - 583	110	15.3	13.3 - 17.3	110	45.9	40.0 - 51.8	49	89.1	81.0 - 97.2	46	29.8	26.3 - 33.3	46	33.4	31.5 - 35.3
20～24	2,811	6.2	2.9 - 9.5	2,923	513	442 - 584	2,923	15.4	13.6 - 17.2	2,923	46.3	40.9 - 51.7	1,219	90.9	83.6 - 98.2	1,183	30.1	27.4 - 32.8	1,183	33.1	31.3 - 34.9
25～29	4,387	6.1	3.1 - 9.1	4,87	402	490 - 467	4,387	15.3	13.4 - 17.2	46	37.9	45.6 - 43.7	0	94.3	93.1 - 93.6	0	31.8	27.4 - 31.3	0	33.8	32.7 - 33.4
30～34	5,533	6.1	2.9 - 9.3	5,741	508	433 - 583	5,741	15.2	13.2 - 17.2	5,741	46.1	40.3 - 51.9	2,594	91.4	83.7 - 99.1	2,563	30.1	27.3 - 32.9	2,563	33.0	31.1 - 34.9
35～39	7,033	6.2	3.0 - 9.4	7,218	503	428 - 578	7,218	15.2	13.2 - 17.2	7,218	45.9	40.0 - 51.8	2,862	92.0	84.2 - 99.8	2,842	30.2	27.4 - 33.0	2,842	32.9	30.9 - 34.9
40～44	5,550	6.1	2.8 - 9.4	5,762	418	418 - 573	5,762	15.1	13.1 - 17.1	5,762	39.6	39.6 - 51.6	2,296	84.7	84.7 - 100.7	2,280	27.5	27.5 - 33.5	2,280	31.0	31.0 - 34.8
45～49	6,743	6.2	2.8 - 9.6	7,058	493	409 - 577	7,058	15.1	12.9 - 17.3	7,058	45.6	39.1 - 52.1	2,705	93.6	85.1 - 102.1	2,673	30.7	27.6 - 33.8	2,673	32.8	30.9 - 34.7
50～54	7,490	6.3	2.8 - 9.8	7,875	488	400 - 576	7,875	15.0	12.7 - 17.3	7,875	45.6	38.8 - 52.4	3,324	94.3	85.0 - 103.6	3,288	30.9	27.5 - 34.3	3,288	32.7	30.7 - 34.7
55～59	6,235	6.3	2.9 - 9.7	6,555	481	391 - 571	6,555	14.9	12.5 - 17.3	6,555	45.3	38.2 - 52.4	2,852	95.1	85.5 - 104.7	2,826	31.1	27.6 - 34.6	2,826	32.7	30.7 - 34.7
60～64	4,930	6.3	2.6 - 10.0	5,190	474	380 - 569	5,190	14.8	12.2 - 17.4	5,190	45.0	37.4 - 52.6	2,078	95.9	86.0 - 105.8	2,060	31.3	27.7 - 34.9	2,060	32.6	30.6 - 34.6
65～69	2,722	6.2	2.8 - 9.6	3,294	467	368 - 566	3,294	14.6	11.9 - 17.3	3,294	44.4	36.5 - 52.3	808	96.0	86.4 - 105.6	793	31.4	27.9 - 34.9	793	32.7	30.7 - 34.7

※平成19年度より、学校保健関係は学年・性別毎判定基準値方式へ変更の為、成人保健関係と分離

表9 令和6年度 貧血検査成績年齢別平均値及び2SDの範囲（女性）（含：定期健康診断）
学校保健関係

学年 区分	WBC $\times 10^3 / \mu l$			RBC 万/ μl			HGB g/dl			HCT %			MCV fl			MCH pg			MCHC %		
	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D
小学生	43	6.8	3.0 - 10.6	43	464	386 - 542	43	13.2	11.4 - 15.0	43	39.9	34.6 - 45.2	43	86.2	77.8 - 94.6	43	28.5	25.3 - 31.7	43	33.1	31.3 - 34.9
中1	2,999	7.2	4.0 - 10.4	2,999	455	394 - 517	2,999	13.1	11.2 - 15.0	2,999	40.4	35.2 - 45.6	2,999	88.7	80.7 - 96.7	2,999	28.9	25.6 - 32.2	2,999	32.5	30.5 - 34.5
中2	618	7.3	4.0 - 10.6	618	458	402 - 514	618	13.1	11.1 - 15.1	618	40.5	35.3 - 45.7	618	88.5	79.2 - 97.8	618	28.7	24.6 - 32.8	618	32.4	30.2 - 34.6
中3	661	7.2	3.9 - 10.5	661	455	393 - 517	661	13.1	11.2 - 15.0	661	40.4	35.3 - 45.5	661	89.0	79.7 - 98.3	661	28.9	25.0 - 32.8	661	32.4	30.5 - 34.3
高1	7,570	7.0	3.7 - 10.3	7,570	456	394 - 518	7,570	13.2	11.2 - 15.2	7,570	40.7	35.4 - 46.0	7,570	89.6	80.3 - 98.9	7,570	29.0	25.1 - 32.9	7,570	32.4	30.3 - 34.5
高2～3	107	6.8	3.4 - 10.2	107	450	386 - 513	107	13.0	10.5 - 15.5	107	39.9	33.6 - 46.2	107	89.0	77.9 - 100.1	107	29.0	24.4 - 33.6	107	32.6	30.6 - 34.6

成人保健関係

年齢 (歳)	WBC $\times 10^3 / \mu l$			RBC 万/ μl			HGB g/dl			HCT %			MCV fl			MCH pg			MCHC %		
	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D	対象者 (人)	平均	2 S D
19	54	7.0	3.5 - 10.5	56	450	388 - 513	56	13.2	11.4 - 15.0	56	40.5	35.7 - 45.3	24	89.7	82.0 - 97.4	24	29.3	26.1 - 32.5	24	32.6	30.9 - 34.3
20～24	2,616	6.6	3.2 - 10.0	2,697	447	380 - 513	2,697	13.1	11.1 - 15.1	2,697	40.5	35.0 - 46.0	1,200	90.8	81.2 - 100.4	1,189	29.4	25.5 - 33.3	1,189	32.4	30.4 - 34.4
25～29	3,782	6.5	3.0 - 10.0	3,782	442	371 - 513	3,782	13.0	10.9 - 15.1	3,782	40.2	34.3 - 46.1	1,642	91.5	81.0 - 102.0	1,628	29.5	25.2 - 33.8	1,628	32.2	30.0 - 34.4
30～34	3,321	6.4	2.7 - 10.1	3,501	440	367 - 512	3,501	12.9	10.6 - 15.2	3,501	39.8	33.5 - 46.1	1,541	91.1	80.6 - 101.6	1,519	29.3	25.0 - 33.6	1,519	32.1	29.8 - 34.4
35～39	4,081	6.2	2.7 - 9.7	4,291	437	364 - 509	4,291	12.8	10.4 - 15.2	4,291	39.5	33.0 - 46.0	1,447	91.3	80.2 - 102.4	1,429	29.3	24.6 - 34.0	1,429	32.0	29.7 - 34.3
40～44	3,762	6.1	2.7 - 9.5	3,952	436	363 - 510	3,952	12.7	10.0 - 15.4	3,952	39.4	32.3 - 46.5	1,482	91.1	78.6 - 103.6	1,469	29.2	23.8 - 34.6	1,469	31.9	29.3 - 34.5
45～49	4,852	5.9	2.6 - 9.2	5,114	437	361 - 512	5,114	12.7	9.8 - 15.6	5,114	39.4	31.9 - 46.9	1,908	91.4	78.2 - 104.6	1,879	29.2	23.5 - 34.9	1,879	31.9	29.2 - 34.6
50～54	5,585	5.7	2.5 - 8.9	5,895	444	366 - 522	5,895	13.1	10.6 - 15.6	5,895	40.7	33.8 - 47.6	2,293	92.7	81.7 - 103.7	2,268	29.7	25.2 - 34.2	2,268	32.0	29.7 - 34.3
55～59	4,749	5.5	2.5 - 8.5	5,037	443	366 - 520	5,037	13.4	11.4 - 15.4	5,037	41.2	35.0 - 47.4	1,950	94.0	86.1 - 101.9	1,933	30.3	27.4 - 33.2	1,933	32.2	30.5 - 33.9
60～64	3,510	5.6	2.6 - 8.6	3,929	440	365 - 515	3,929	13.3	11.3 - 15.3	3,929	41.2	35.1 - 47.3	1,411	94.3	86.1 - 102.5	1,400	30.3	27.4 - 33.2	1,400	32.1	30.3 - 33.9
65～69	1,898	5.7	2.8 - 8.6	2,611	436	361 - 512	2,611	13.3	11.3 - 15.3	2,611	41.0	34.8 - 47.2	649	94.5	86.1 - 102.9	642	30.4	27.5 - 33.3	642	32.2	30.5 - 33.9

※平成19年度より、学校保健関係は学年・性別毎判定基準値方式へ変更の為、成人保健関係と分離

図1 貧血要受診者率の年次推移（男子）

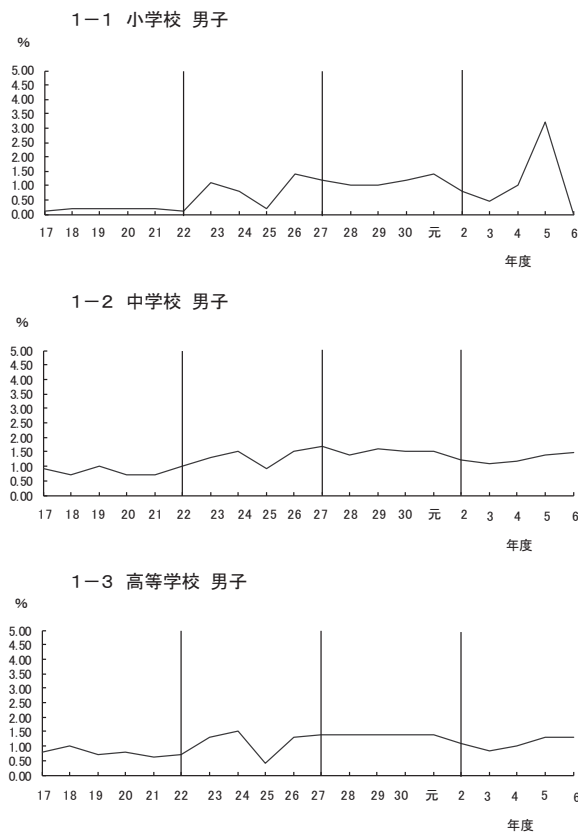


図2 貧血要受診者率の年次推移（女子）

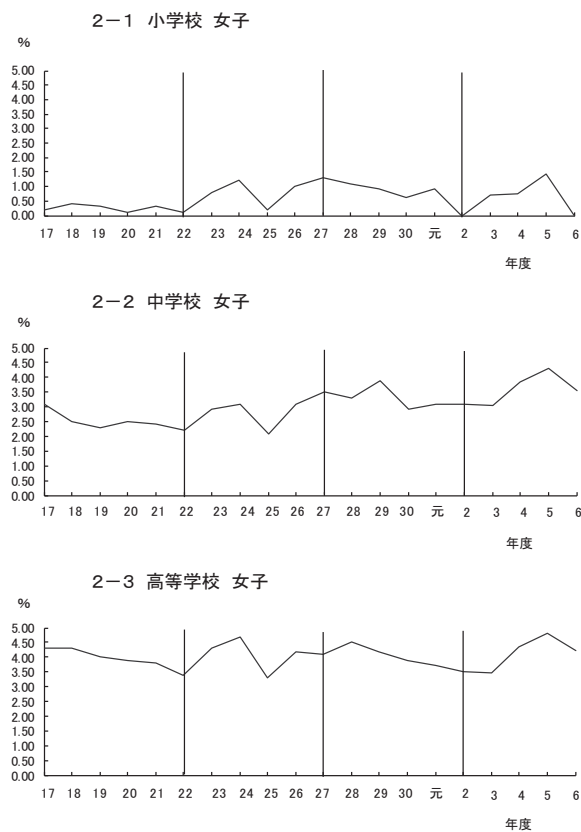


図3 令和6年度 年齢・性別平均値及び2SDの範囲(白血球数) (含: 定期健康診断)

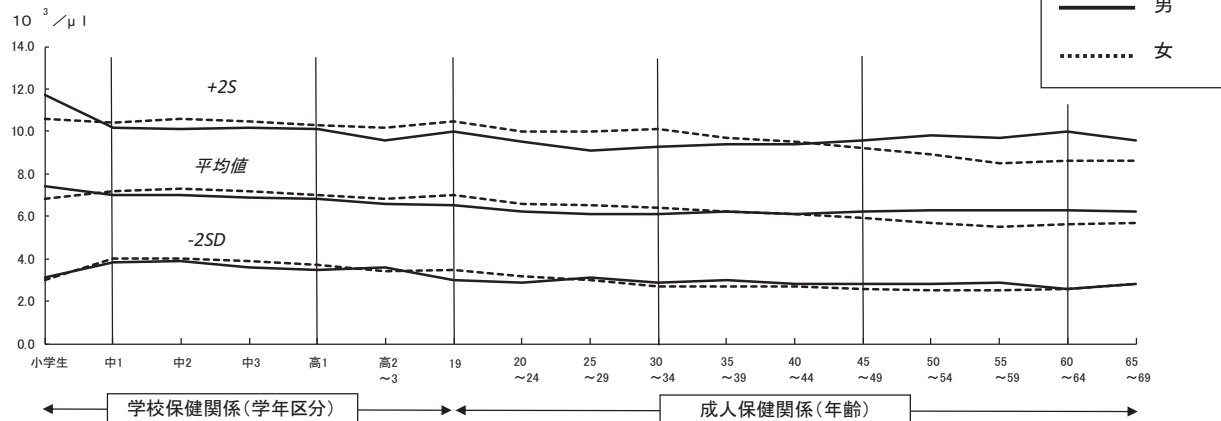
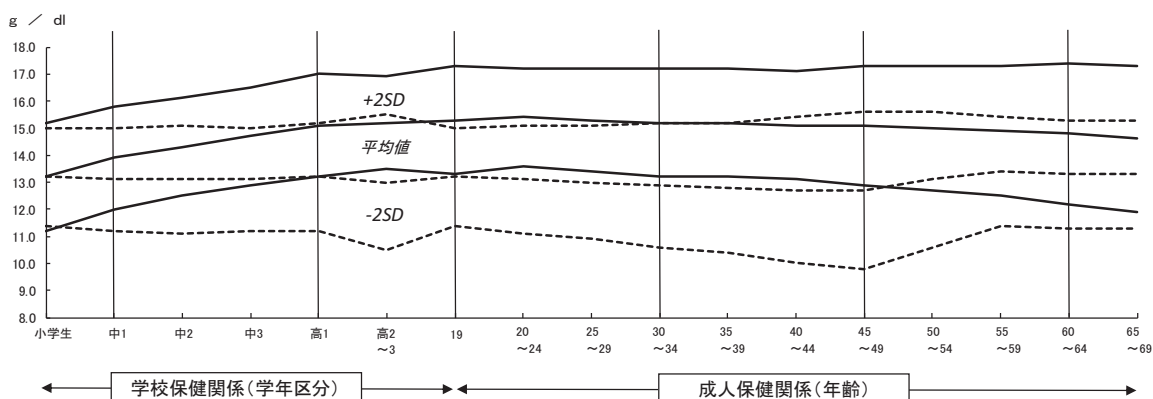


図4 令和6年度 年齢・性別平均値及び2SDの範囲(血色素量) (含: 定期健康診断)



※平成19年度より、学校保健関係は学年・性別毎判定基準値方式へ変更の為、成人保健関係と分離

表10 貧血檢査成績學校別集計表

[illegible]

表11 貧血検査成績学年別集計表

区分 団体名	実施学年	貧血検査										貧血以外の要受診者と調査表による受診結果																					
		受診者数		要注意		要受診		検査結果		受診結果		受診結果		受診結果		受診結果		受診結果		受診結果													
		人数	人数	%	人数	%	異常なし	貧血症	経観察過剰	その他	不明	赤系血高球値	異常なし	増多症	感染症	経過観察	その他	不明	白血血高球値	異常なし	増多症	感染症	経過観察	その他	不明	白血血低球値	異常なし	減少症	経過観察	その他	不明		
小学校	4	男	11																														
		女	14	1	7.1																												
	5	男																															
		女																															
	6	男																															
		女																															
中学校	小学校計	男	11																														
		女	14	1	7.1																												
	1	男	2,273	213	9.4	12	0.5	3	1	4		4	1						3	1	5												
		女	2,999	225	7.5	71	2.4	3	32	9	1	26							2		11												
	2	男	599	25	4.2	3	0.5	1			2	1		1																			
		女	618	47	7.6	16	2.6	2	6		8																						
	3	男	486	33	6.8	4	0.8			1	1	2	2		2																		
		女	661	56	8.5	22	3.3			2		1	19																				
	中学校計	男	3,358	271	8.1	19	0.6	4	2	5		8	2	1					3	1	8												
		女	4,278	328	7.7	109	2.5	5	40	9	2	53							3	1	16	1											
	高等学校	1	男	8,473	403	4.8	30	0.4	1	6	2		21	5	2				5		45	4	1										
			女	7,570	564	7.5	234	3.1	4	82	19	4	125	6	3				8	1	36	6	3										
2		男	274	7	2.6	1	0.4				1	1	1	1																			
		女	100	5	5.0	7	7.0			5	1																						
3		男	20			1	5.0				1																						
		女	7																														
" (定時制)	4	男																															
		女																															
高等学校計		男	8,767	410	4.7	32	0.4	1	6	3		22	6	3				5		45	4	1											
	女	7,677	569	7.4	241	3.1	4	87	20	4	126	6	3				8	1	36	7	3												
	男	12,136	681	5.6	51	0.4	5	8	8		30	8	4				3	102	40	1	53	4	1										
合計		男	11,969	898	7.5	350	2.9	9	127	29	6	178	6	3				11	2	52	8	3											
	女																																

表12 貧血検査成績集計表

区分 市町村名	学校数	実施学年	貧血検査						貧血以外の要受診者と調査表による受診結果																								
			要注数		要受診		調査表による受診結果		受診結果		受診結果		受診結果		受診結果		受診結果																
			人数	%	人数	%	異常なし	貧血症	その他	不明	赤系血高球値	異常なし	増多症	感染症	経過観察	その他	不明	白血球値	異常なし	増多症	感染症	経過観察	その他	不明	白血球値	異常なし	減少症	経過観察	その他	不明			
伊豆の国市																																	
裾野市																																	
東部計																																	
榛原郡川根本町	2	4																															
			男	11																													
		女	14	1	7.1																												
中部計	2		男	11																													
			女	14	1	7.1																											
袋井市			男																														
			女																														
周智郡森町			男																														
			女																														
西部部計			男																														
			女																														
総計	2		男	11																													
			女	14	1	7.1																											

中学校

区分 市町村名	学校数	実施学年	貧血検査				貧血検査による受診結果				貧血以外の要受診者と調査表による受診結果									
			要留意		要受診		調査表による受診結果				受診結果									
			人数	人数	%	%	異常なし	貧血症	経過観察	その他	不明	赤系血高値	異常なし	增多症	感染症	経過観察	その他	不明	白血球高値	白血球低値
伊東市	5	1	184	16	8.7	3.2			1		4			1						
伊豆市	4	2・3	156	11	7.1	5														
伊豆の国市	3	1～3	70	1	1.4	1	1													
沼津市			204	18	8.8	2	10		1		1			2						
富士宮市	14	1～3	193	15	7.8	5	26		1	2	2			3						
富士市			32	1	3.1															
裾野市	1	1	537	31	5.8	17	3.2	3	3	1	10			8	1				7	
賀茂郡河津町	1	1・2																		
東部計	28		513	41	8.0	3	0.6	1	6	1	1			2	2					
静岡市	1	3	1,047	67	6.4	32	3.1	4		3	19			14	6				8	
藤枝市	2	1	102	9	8.8	6	5.9				6									
榛原郡川根本町	2	2	38	5	13.2															
中部計	5		43	4	9.3	1	2.3		1											
浜松市	52	1～3	17	2	11.8															
磐田市	12	2・3	16	2	12.5															
袋井市			55	7	12.7															
周智郡森町	2	1～3	161	15	9.3	7	4.3		1		6									
西部計	66		1,733	161	9.3	10	0.6	3	1	3	3	1	1	18	9		3	1	5	
総計	99		1,948	152	7.8	44	2.3	1	27	6	1	9		17	12		2		3	
			886	52	5.9	5	0.6		1	1	3	1								
			986	83	8.4	23	2.3		5		1	17		7	1	1	1	4	1	1
			171	10	5.8	1	0.6													
			136	11	8.1	3	2.2		1		2			6	5				1	
			2,790	223	8.0	16	0.6	3	2	4	7	2	1	27	15		3	1	8	
			3,070	246	8.0	70	2.3	1	33	6	2	28		28	18		3	1	8	1
			3,358	271	8.1	19	0.6	4	2	5	8	2	1	29	17		3	1	8	
			4,278	328	7.7	109	2.5	5	40	9	2	53		42	22		3	1	16	1

高 等 学 校

区 分	学校数	実施学年	貧 血 血 液 検 査				貧 血 以 外 の 要 受 診 者 と 調 査 表 に よ る 受 診 結 果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			要 注 意		要 受 診		調 査 表 に よ る 受 診 結 果				受 診 結 果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			人 数	%	人 数	%	異 常 値	貧 血 症	経 過 観 察	そ の 他	赤 系 血 球 値	異 常 値	増 多 症	感 染 症	経 過 観 察	そ の 他	白 血 球 値	異 常 値	減 少 症	経 過 観 察	そ の 他	白 血 球 値	異 常 値	減 少 症	経 過 観 察	そ の 他	白 血 球 値	異 常 値	減 少 症	経 過 観 察	そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
市町村名	熱 海 市	1	1	20	2	10.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

区分		学校数	実施学年	貸				検査				貧血以外の要受診者と調査表による受診結果														
				受検者数	要注意	人数	%	人数	%	要受診	異常なし	貧血血症	経観過察	その他	赤系血常し	増多症	受診結果	経観過察	その他	白血高値	白血低値	異常なし	減少症	経観過察	その他	
市町村名	沼津市	5	1~3	13	3	23.1															1	1				
	富士宮市	1	1	8	1	12.5																				
	富士市	4	1~4	5	3	20.0																				
	富士市	4	1~4	30	2	6.7																		1		
	御殿場市			18																						
	御殿場市																									
	函南町	1	1	7																						
	函南町	1	1	6																						
	東部計	11		65	8	12.3																2	1			1
	東部計	11		37	1	2.7																				
静岡市	11	1~6	159	9	5.7	3	1.9																			
静岡市	1	1~2	105	6	5.7	5	4.8																			
焼津市	1	1~2	21	2	9.5																					
焼津市	1	1~2	9																							
藤枝市	2	1~2	56	9	16.1																					
藤枝市	2	1~2	31	5	16.1																					
中部計	14		238	20	8.5	3	1.3																		1	
中部計	14		145	11	7.6	5	3.4																		1	
浜松市	19	1~6	186	10	5.4	5	2.7																			
浜松市	19	1~6	87	10	11.5	2	2.3																			
磐田市																										
磐田市																										
袋井市	4	1~3・5	75	7	9.3	1	1.3																			
袋井市	4	1~3・5	23	1	4.3	1	4.3																			
掛川市	4	1~3・5	61	7	11.5																					
掛川市	4	1~3・5	30	2	6.7	2	6.7																			
御前崎市																										
御前崎市																										
湖西市																										
湖西市																										
西部計	27		322	24	7.5	6	1.9																			
西部計	27		140	13	9.3	5	3.6																			
西部計	27		52	8.3	9	1.4																				
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			
西部計	27		322	25	7.8	11	3.4																			

施 24

[illegible]

4) 脊柱側彎症検診

〔はじめに〕

脊柱側彎症とは、脊柱（背骨）が左右に曲がっている状態であり、姿勢が悪い事とは根本的に違うものである。早期に発見して適切な治療や経過観察を行うことで重症化を予防できることから、昭和 53 年に学校保健法施行規則の一部が改正され昭和 54 年4月より全国規模で検診を実施することとなった。

〔側彎症とは〕

脊柱側彎症の中には、一時的な脊柱（背骨）の曲がり（機能性側彎）と永続的な曲がり（構築性側彎）とがある。

学校保健の中で特に問題になるものは、進行性の構築性側彎症である。これは、進行し悪化すると脊柱の側彎とねじれに伴う胸郭変形のため、体幹の高度変形にとどまらず、肺活量の減少による肺及び心臓への負担から、いろいろな病気を引き起こす原因となる。

構築性側彎症のうち、原因のわからないものが 80～90%あり、これを特発性側彎症という。

この特発性側彎症には、側彎が始まってくる年齢によって三つに区別されている。

（ア）乳児期側彎症：3 歳以下の乳幼児に発症し、男子に多い。大部分は自然に治るが、急に進行するものがある。

（イ）学童期側彎症：4 歳から 10 歳（小学 4 年生頃）までに発症し、男女の比率はほぼ同率である。一般に約 8 割が悪化する。

（ウ）思春期側彎症：小学 5、6 年生頃から思春期に発症するもので、成長が止まるまで進行する。中学生の女子に最も多く（男子の 7 倍）、特発性側彎症の約 80%を占める。自然に治ることはなく、5 割程度が悪化するとされている。

〔検査法〕

（ア）デジタルモアレ法：赤外線 3D センサで体表面の凹凸を等高線画像として表示し、得られた画像を判定する。読影において、主観的な判定になり、側彎症専門医でないと難しい。受診者数が多い検診に適している。

（イ）シルエッター法：立位・床から 30cm・20cm・10cm の前屈姿勢を撮影し、専用ソフトから、背面隆起の左右の高低差を求め判定する。客観的な判定ができ、側彎症専門医でなくても読影が可能。受診者数が多い検診に適さない。

当協会では、従来のモアレ法に代わり令和 3 年度よりデジタルモアレ法を導入し、デジタルモアレ法とシルエッター法（医師会からの要望がある一部地区のみ実施）の 2 法で検診を実施している。次頁に過去 20 年間の推移をまとめた。

〔まとめ〕

令和 6 年度の小学校・中学校の受診者数は 8,905 人で、昨年度と比べ 1,081 人減少している。有所見率は、男子においては小学校・中学校ともに上昇している。（小学校 5.3%、中学校 7.4%）女子においても小学校・中学校ともに上昇している。（小学校 8.8%、中学校 15.6%）

令和 6 年度の高等学校の受診者数は 84 名（女子のみ）で、昨年度と比べ横ばいである。有所見率は、上昇している。（8.3%）

令和 6 年度は判読医の変更に伴い有所見率が全体的に上昇している。

ここ数年、成長期の低年齢化から小学校の女子において重篤な症例が見つかっている。

小学校の検診を行っていない地区もあり、早期発見・治療のために小学校における検診の必要性を感じる。

関係各位におかれては、今後とも積極的に検診を推進していただく必要がある。

（田中 美穂）

表1 過去20年間の推移

年度	性別	小学校			中学校			小・中学校計	総計
		受診者数	有所見者	%	受診者数	有所見者	%		
平成17	男	1,564	18	1.15	1,984	23	1.16	3,548	9,785
	女	1,627	73	4.49	4,610	460	9.98	6,237	
18	男	1,373	29	2.11	2,015	25	1.24	3,388	9,425
	女	1,361	80	5.88	4,676	468	10.01	6,037	
19	男	1,218	21	1.72	2,544	41	1.61	3,762	10,001
	女	1,057	59	5.58	5,182	573	11.06	6,239	
20	男	1,277	37	2.90	2,245	41	1.83	3,522	9,758
	女	1,241	93	7.49	4,995	544	10.89	6,236	
21	男	1,224	27	2.21	2,430	50	2.06	3,654	9,918
	女	1,202	62	5.16	5,062	489	9.66	6,264	
22	男	1,256	32	2.55	2,293	33	1.44	3,549	9,850
	女	1,222	60	4.91	5,079	529	10.42	6,301	
23	男	1,275	21	1.65	2,379	26	1.09	3,654	9,822
	女	1,291	48	3.72	4,877	403	8.26	6,168	
24	男	1,224	35	2.86	2,369	32	1.35	3,593	9,675
	女	1,156	40	3.46	4,926	499	10.13	6,082	
25	男	1,229	27	2.20	2,234	22	0.98	3,463	9,581
	女	1,227	52	4.24	4,891	463	9.47	6,118	
26	男	1,241	9	0.73	2,334	23	0.99	3,575	9,646
	女	1,231	61	4.96	4,840	493	10.19	6,071	
27	男	1,206	18	1.49	2,281	28	1.23	3,487	9,408
	女	1,150	46	4.00	4,771	535	11.21	5,921	
28	男	1,150	10	0.87	2,147	19	0.88	3,297	9,081
	女	1,072	33	3.08	4,712	478	10.14	5,784	
29	男	1,142	29	2.54	2,125	16	0.75	3,267	8,998
	女	1,125	63	5.60	4,606	491	10.66	5,731	
30	男	1,033	18	1.74	2,067	35	1.69	3,100	8,311
	女	979	55	5.62	4,232	515	12.17	5,211	
令和元	男	1,074	12	1.12	2,087	23	1.10	3,161	8,608
	女	1,006	62	6.16	4,441	519	11.69	5,447	
2	男	782	13	1.66	2,039	27	1.32	2,821	8,039
	女	772	49	6.35	4,446	535	12.03	5,218	
3	男	1,173	29	2.47	1,998	36	1.80	3,171	8,607
	女	1,114	70	6.28	4,322	517	11.96	5,436	
4	男	995	29	2.91	1,966	48	2.44	2,961	8,111
	女	965	48	4.97	4,185	541	12.93	5,150	
5	男	1,938	68	3.51	2,014	45	2.23	3,952	9,986
	女	1,860	127	6.83	4,174	561	13.44	6,034	
6	男	1,630	87	5.34	1,698	125	7.36	3,328	8,905
	女	1,620	142	8.77	3,957	616	15.57	5,577	

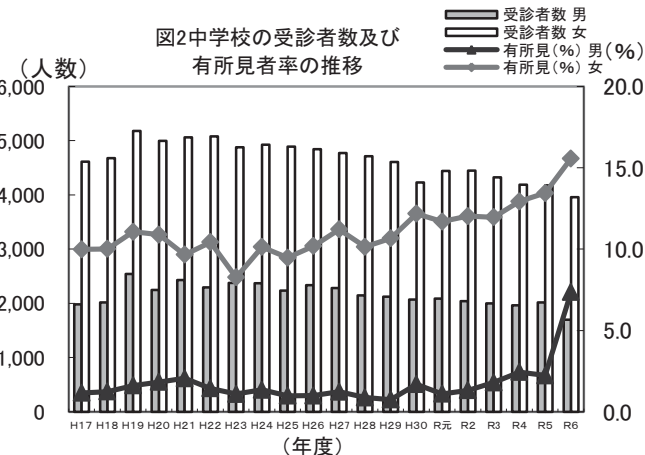
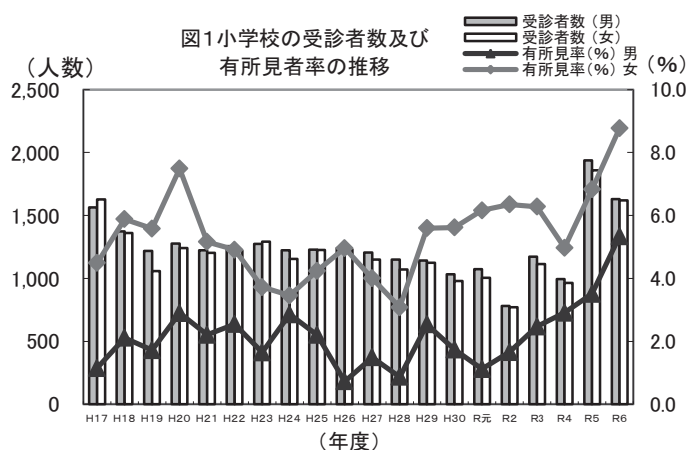


表2 令和6年度 脊柱側彎症 検診成績表

学 校 数	区 分 市町村名 [小学校]	第1次検査（モアレ撮影による）						調 査 票 に よ る 精 密 検 査 結 果												側彎度不明数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		受 診 者 数			有 所 見			受 診 者 数			正 常 範 囲			経 過 観 察 (10° ～20°)							側 彎 症 (21° 以 上)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		男	女	計	男	女	%	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計	%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

※静岡市のみ自動体型撮影器（シルエッター）を使用

() Cobb角のこと

5) 学校寄生虫卵検査

寄生虫卵の検査は、蟯虫検査と糞便検査を行っている。

蟯虫検査はウスイ式セロファンテープを用い、二日にわたって採卵する二日法で実施していた。

蟯虫は、主に睡眠中に肛門の外に這い出し、その周りに1万個もの卵を産むと言われており、その卵が下着や寝具にこぼれ落ち、さらには手から手、手から口へと運ばれ他者へ感染する。そのため、生活を共にする家族、学校などでは感染が拡がりやすいと言われ、集団駆虫が勧められてきた。しかし、平成28年度より学校保健法の指定がなくなり、受検者数は激減した。蟯虫卵検査年次推移（昭和50年度～令和5年度）を表1に示した。

糞便検査は幼保園等を対象にセロファン厚層塗抹法を実施していた。

現在でも輸入野菜や国内産野菜での化学肥料に頼らない栽培や無農薬栽培があるため、今後も十分な注意が必要であるが、衛生環境の改善により寄生虫保有率は年々減少している。平成28年度から検査依頼がなくなった。（表2）

学校寄生虫卵検査については、近年依頼がなかったこともあり令和5年度をもって検査を終了した。

（佐藤 恭子）

表 1 蟯虫卵検査年次推移 (昭和 50 年度～令和 5 年度)

年度	幼稚園・保育園			小学校			中学校			特別支援学校・施設			計		
	受検者数	有卵者数	%	受検者数	有卵者数	%	受検者数	有卵者数	%	受検者数	有卵者数	%	受検者数	有卵者数	%
昭和 50	34,774	4,616	13.27	264,790	31,530	11.91	33,607	674	2.01	1,377	88	6.39	334,548	36,908	11.03
51	47,657	6,833	14.34	266,873	31,124	11.66	32,459	613	1.89	1,647	199	12.08	348,636	38,769	11.12
52	61,313	6,461	10.54	316,527	27,702	8.75	40,246	445	1.11	1,838	157	8.54	419,924	34,765	8.28
53	72,123	6,511	9.03	323,640	24,645	7.61	43,060	337	0.78	2,339	156	6.67	441,162	31,649	7.17
54	78,469	6,010	7.66	338,452	21,902	6.47	32,538	182	0.56	2,445	72	2.94	451,904	28,166	6.23
55	82,817	5,163	6.23	323,611	17,846	5.51	32,578	187	0.57	2,931	128	4.37	441,937	23,324	5.28
56	77,365	3,930	5.08	305,833	13,051	4.27	33,053	126	0.38	2,966	127	4.28	419,217	17,234	4.11
57	75,861	3,214	4.24	305,843	11,496	3.76	29,262	90	0.31	2,876	74	2.57	413,842	14,874	3.59
58	72,423	3,157	4.36	308,510	10,877	3.53	36,544	99	0.27	2,975	127	4.27	420,452	14,260	3.39
59	70,002	2,386	3.41	301,290	9,100	3.02	19,542	46	0.24	2,790	86	3.08	393,624	11,618	2.95
60	65,283	2,178	3.34	277,859	8,780	3.16	10,316	22	0.21	3,000	87	2.90	356,458	11,067	3.10
61	64,150	2,073	3.23	256,078	7,877	3.08	8,975	13	0.14	2,892	85	2.94	332,095	10,048	3.03
62	61,937	1,961	3.17	248,015	8,657	3.49	8,328	20	0.24	2,692	75	2.79	320,972	10,713	3.34
63	62,175	2,067	3.32	234,706	6,868	2.93	8,218	12	0.15	2,761	98	3.55	307,860	9,045	2.94
平成元	68,571	1,721	2.51	260,585	6,571	2.52	10,304	18	0.17	2,783	64	2.30	342,243	8,374	2.45
2	67,062	1,454	2.17	259,634	6,318	2.43	7,502	8	0.11	2,753	72	2.62	336,951	7,852	2.33
3	68,046	1,439	2.11	250,600	5,911	2.36	5,022	5	0.10	2,993	76	2.54	326,661	7,431	2.27
4	65,893	1,492	2.26	245,284	6,324	2.58	5,906	9	0.15	2,805	82	2.92	319,888	7,907	2.47
5	63,161	1,095	1.73	235,555	5,141	2.18	4,269	6	0.14	2,740	73	2.66	305,725	6,315	2.07
6	58,709	938	1.60	227,162	4,766	2.10	3,533	2	0.06	3,323	118	3.55	292,727	5,824	1.99
7	56,927	655	1.15	199,110	3,541	1.78	2,951	3	0.10	2,989	70	2.34	261,977	4,269	1.63
8	56,726	634	1.12	181,795	2,541	1.40	2,883	6	0.21	2,462	57	2.32	243,866	3,238	1.33
9	55,521	415	0.75	172,672	2,024	1.17	1,474	1	0.07	2,123	63	2.97	231,790	2,503	1.08
10	59,379	576	0.97	168,641	2,379	1.41	615	0		2,111	60	2.84	230,746	3,015	1.31
11	60,472	464	0.77	161,209	1,673	1.04	639	1	0.16	2,202	49	2.23	224,522	2,187	0.97
12	61,919	327	0.53	156,114	1,300	0.83	12	0		2,364	63	2.66	220,409	1,690	0.77
13	59,472	211	0.35	144,680	1,002	0.69	642	1	0.16	2,290	74	3.23	207,084	1,288	0.62
14	59,836	172	0.29	141,833	848	0.60	583	0		2,446	37	1.51	204,698	1,057	0.52
15	61,974	113	0.18	139,639	592	0.42	12	0		2,415	19	0.79	204,040	724	0.35
16	55,335	81	0.15	112,737	344	0.31	522	0		2,382	15	0.63	171,532	442	0.26
17	51,399	66	0.13	103,023	298	0.29	500	0		2,410	25	1.04	157,332	389	0.25
18	44,996	31	0.07	79,728	215	0.27	7	0		2,254	23	1.02	126,985	269	0.21
19	45,753	26	0.06	79,847	136	0.17				2,252	14	0.62	127,852	176	0.14
20	44,083	23	0.05	80,996	120	0.15				2,337	14	0.60	127,416	157	0.12
21	44,280	17	0.04	96,398	115	0.12				2,323	22	0.95	143,001	154	0.11
22	44,231	13	0.03	94,977	107	0.11				2,012	11	0.55	141,644	131	0.09
23	42,636	14	0.03	93,699	75	0.08				2,035	8	0.39	138,370	97	0.07
24	46,296	8	0.02	71,416	20	0.03				1,811	4	0.22	119,523	32	0.03
25	45,189	5	0.01	68,612	18	0.03				1,973	10	0.51	115,774	33	0.03
26	40,557	4	0.01	65,185	16	0.02				1,835	5	0.27	107,577	25	0.02
27	38,435	9	0.02	65,128	20	0.03				1,668	0		105,231	29	0.03
28	7,872	3	0.04	24,191	12	0.05				325	1	0.31	32,388	16	0.05
29	239	0		5,465	0					21	0		5,725	0	
30	144	0								50	0		194	0	
令和元	147	0								49	0		196	0	
2															
3															
4															
5															

表2 寄生虫卵検査年次推移（昭和50年度～令和5年度 セロフアン厚層塗抹法）

年度	幼稚園・保育園			小学校			中学校			高等学校			専門学校			特別支援学校・施設			計		
	受 検 者 数	有卵 者 数	%	受 検 者 数	有卵 者 数	%	受 検 者 数	有卵 者 数	%	受 検 者 数	有卵 者 数	%	受 検 者 数	有卵 者 数	%	受 検 者 数	有卵 者 数	%			
昭和 50	15,990	108	0.68	121,797	842	0.69	48,950	370	0.76	7,073	93	1.31	0	0		1,562	37	2.37	195,372	1,450	0.74
51	13,284	49	0.37	109,094	469	0.43	25,147	169	0.67	6,793	45	0.66	0	0		1,773	35	1.97	156,091	767	0.49
52	10,589	50	0.47	66,372	396	0.6	24,374	173	0.71	2,887	25	0.87	271	0		1,683	40	2.38	106,176	684	0.64
53	10,442	35	0.34	69,017	254	0.37	18,699	112	0.6	3,139	24	0.76	225	0		1,767	31	1.75	103,289	456	0.44
54	7,699	14	0.18	57,323	165	0.29	17,421	67	0.38	582	3	0.52	176	3	1.7	1,975	39	1.97	85,176	291	0.34
55	7,478	15	0.2	51,500	128	0.25	16,841	42	0.25	1,129	5	0.44	129	0		1,951	31	1.59	79,028	221	0.28
56	6,592	11	0.17	51,625	107	0.21	15,962	48	0.3	451	2	0.44	96	0		2,282	29	1.27	77,008	197	0.26
57	6,320	8	0.13	39,780	57	0.14	18,329	30	0.16	1,248	2	0.16	78	0		2,255	20	0.89	68,010	117	0.17
58	3,838	4	0.1	38,996	58	0.15	10,141	22	0.22	402	2	0.5	111	0		2,222	11	0.5	55,710	97	0.17
59	3,108	7	0.23	22,767	19	0.08	8,767	9	0.1	455	1	0.22	144	0		1,752	10	0.57	36,993	46	0.12
60	4,734	7	0.15	23,865	38	0.16	12,218	20	0.16	464	4	0.86	137	1	0.73	1,785	7	0.39	43,203	77	0.18
61	2,819	2	0.07	16,519	21	0.13	6,671	5	0.07	434	1	0.23	156	0		1,888	24	1.27	28,487	53	0.19
62	3,088	1	0.03	14,976	6	0.04	6,772	6	0.09	428	0					1,419	10	0.7	26,683	23	0.09
63	3,837	0		20,953	7	0.03	7,214	16	0.22							1,225	3	0.24	33,229	26	0.08
平成 元	2,342	2	0.09	13,640	13	0.1	6,204	3	0.05							1,587	6	0.38	23,773	24	0.1
	2,234	1	0.04	7,752	3	0.04	2,635	1	0.04							1,201	1	0.08	13,822	6	0.04
	2,151	0		6,315	9	0.14	4,114	8	0.19							1,319	2	0.15	13,899	19	0.14
	1,777	0		5,324	5	0.09	1,414	1	0.07							1,217	1	0.08	9,732	7	0.07
6	1,628	0		4,989	4	0.08	2,028	0								855	0		9,500	4	0.04
7	1,431	0		2,445	0		567	0								642	2	0.31	5,085	2	0.04
8	1,356	0		2,357	3	0.13	528	2	0.38							415	0		4,656	5	0.11
9	960	0		1,533	0		857	10	1.17							370	0		3,720	10	0.27
10	899	3	0.33	1,412	2	0.14	205	3	1.46							314	2	0.64	2,830	10	0.35
11	975	2	0.21	1,157	1	0.09	193	2	1.04							483	0		2,808	5	0.18
12	1,020	2	0.2	1,013	6	0.59	751	23	3.06							359	1	0.28	3,143	32	1.02
13	957	0		911	1	0.11	188	0								477	2	0.42	2,533	3	0.12
14	586	0		277	0		165	2	1.21							400	0		1,428	2	0.14
15	888	1	0.11	446	0		700	13	1.86							417	0		2,451	14	0.57
16	893	0		379	1	0.26	152	2	1.32							263	0		1,687	3	0.18
17	689	1	0.15	363	0		150	0								198	1	0.51	1,400	2	0.14
18	675	0		292	1	0.34	124	0								234	0		1,325	1	0.08
19	314	0														125	0		439	0	
20	311	0														132	1	0.76	443	1	0.23
21	344	0														83	0		427	0	
22	330	0														35	0		365	0	
23	356	0														23	0		379	0	
24	345	0														29	0		374	0	
25	367	0														37	0		404	0	
26																27	0		27	0	
27																24	0		24	0	
28																					
29																					
30																					
令和 元																					
2																					
3																					
4																					
5																					

6) 小児生活習慣病予防健診

〔はじめに〕

わが国は、社会・経済的に大きな発展を遂げ、その食生活や生活環境は豊かで西欧型になってきている。反面、こうした西欧型生活が動脈硬化を中心とした健康障害をもたらすこと、そしてその影響が若い世代に及ぶことが指摘されている。さらにこうした状況に適切に対応することで、健康障害を予防できることも分かっている。

そこで、この生活習慣病予防健診では、危険因子の有無をスクリーニングし、その危険性を本人に自覚させ、食事や運動を中心とした日常生活上の問題点を改善させることにより、若年性の動脈硬化症の発生を予防することを目的として実施している。

〔健診の実施方法〕

対象者全員に「生活習慣予防健診調査票」を配布し、本人の糖尿病の有無、家族歴を調査する。健診では、身長、体重から肥満度を算出、血圧測定、採血による総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロールの測定を行う。その結果から、各健診項目をa、b、c、d、nに5段階判定し（表1、表2）、各項目判定結果の組合せによってⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴの5段階総合判定（表3）を行う。

総合判定は、予防医学事業中央会の作成した総合判定に従い、Ⅰ～Ⅴの5段階の指導区分、コメント（表3）に分類して報告する。

〔健診結果について〕

この健診は、昭和62年より研究調査として始まり、主に小学4年生、中学1年生、高校1年生を対象に行われている。令和6年度は30校1,878人を実施し、昨年度と比べて1,396人減少した。なお、今年度も高校1年生については実施していない。令和6年度の結果は、以下のとおりであった。

総合判定による指導区分では、小学4年生で要医学的管理（Ⅰ）1.8%、要経過観察（Ⅱ）10.1%、要生活指導（Ⅲ）8.3%となっている。また、中学1年生では要医学的管理（Ⅰ）2.4%、要経過観察（Ⅱ）5.8%、要生活指導（Ⅲ）11.3%とな

っている。

つまり、何らかの指導が必要な有所見者は、小学4年生で20.2%、中学1年生で19.5%となる。

項目別にみると、肥満のc区分以上のものは、小学4年生の男子13.1%、女子11.4%、中学1年生の男子13.9%、女子8.7%で、肥満の頻度を学年別にみると、小学生・中学生共に男子が女子を上回っていた。（図1、図2）

また、やせは、小学4年生の男子3.1%、女子2.4%、中学1年生の男子3.4%、女子8.8%であった。

脂質について、c区分以上は、小学4年生の男子5.0%、女子8.4%、中学1年生の男子6.9%、女子11.3%であった。（表9、表11）

血圧について、b区分以上は、小学4年生の男子3.8%、女子4.8%、中学1年生の男子0.1%、女子2.1%であった。（図1、図2）

〔まとめ〕

県内における小児生活習慣病予防健診は、市町の教育委員会の依頼により実施している。この健診の結果、危険因子を持つ子どもたちには食事や運動を軸としたライフスタイルの改善が求められる。その内容を保護者に理解していただき、家庭で実践して子どもたちに反映されることが必須である。子どもたち自身が自分の体の健康について興味と理解を持ち、自分の将来につなげていただけるよう指導を充実させていきたい。

また、例数は少ないが、血圧a区分の子どもたちについては生活習慣の危険因子としてばかりでなく、高血圧をきたす原因疾患の有無についても調べておく必要がある。

（大石 敦美）

表 1 項目別判定基準

(平成 19 年 4 月 1 日より)

① 肥満度判定 ※1			
50%以上		a	
30～49.9%		b	
20～29.9%		c	
－19.9～19.9%		n	
－20%以上		y ※2	

② 血清脂質判定 (総コレステロールとHDLコレステロールによる)			
		HDLコレステロール	
		40mg/dl 以上	40mg/dl 未満
総コレステロール	280 mg/dl 以上	a	a
	240～279mg/dl	b	a
	220～239mg/dl	c	b
	190～219mg/dl	d	c
	190mg/dl 未満	n	d

③ 血清脂質判定 (LDL コレステロール)			
190 mg/dl 以上		a	
160～190mg/dl 未満		b	
140～160mg/dl 未満		c	
110～140mg/dl 未満		d	
110mg/dl 未満		n	

④-1 血圧判定 (小学校・男女, 中学校・女子) ※3					
収縮期圧 (mmHg)	145 以上	a			
	144～135	b		70 未満	
	134～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～79	80～89	90 以上
拡張期圧 (mmHg)					

④-2 血圧判定 (中学校・男子, 高校・男女) ※3					
収縮期圧 (mmHg)	150 以上	a			
	149～140	b		70 未満	
	139～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～84	85～94	95 以上
拡張期圧 (mmHg)					

⑤ 家族歴の判定 (調査表による)	
所見あり：d (ご家族に生活習慣病の方がみられます)	
所見なし：n	

⑥ 糖尿病の判定 (調査表による)	
所見あり：a (糖尿病です)	
所見なし：n	

※1 肥満度の判定は変動の経緯を見ることが大切である。2～3ヶ月の間に肥満度10%以上の増減があった場合は、専門医に相談をすすめる。

※2 「肥満」と「やせ」ではその意味合いが異なる。肥満度が－20%を越す「やせ」は、病気が原因のこともあるので、別枠で判定「y」とする。

※3 血圧が一定基準を超えた場合に高血圧と判定するため、高血圧 (aおよびb判定) と正常血圧 (dおよびn判定) とする。

図1 判定別集計

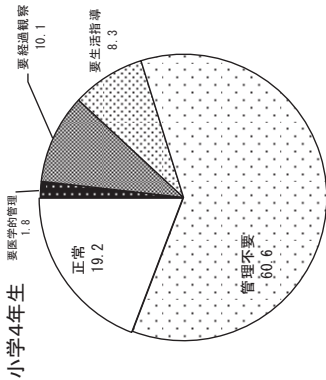
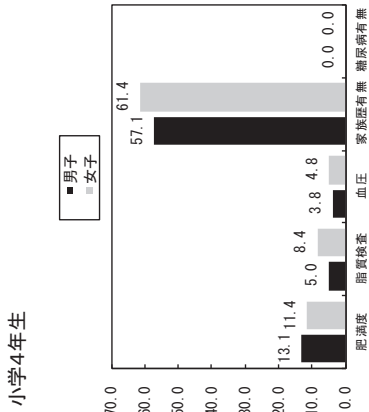
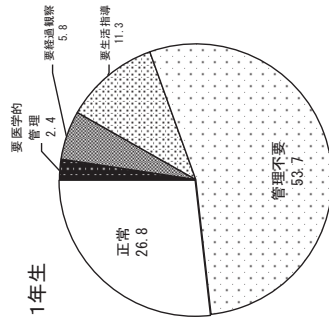


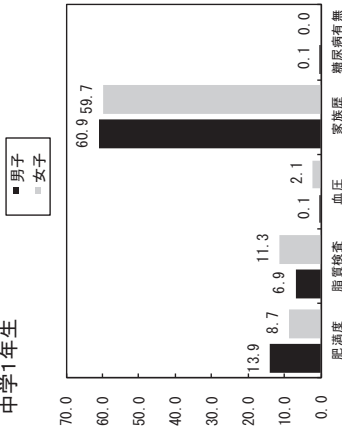
図2 所見別集計



中学1年生



中学1年生



I : 要医学的管理
II : 要経過観察
III : 要生活指導
IV : 管理不要
N : 正常

表4 年度別学校数と実施人数

区分	小学校		中学校		高等学校		合計
	学校数	受診者数	学校数	受診者数	学校数	受診者数	
平成17	103	6,072	69	5,919	19	3,354	191
18	93	4,854	67	5,961	19	3,256	179
19	81	4,567	47	5,198	14	3,201	142
20	86	4,674	55	6,597	13	3,092	154
21	59	2,933	41	4,354	10	2,485	110
22	57	3,024	41	4,700	8	2,144	106
23	56	2,905	40	4,155	8	2,115	104
24	55	2,843	41	4,159	7	1,776	103
25	53	2,777	41	4,265	6	1,516	100
26	53	2,787	41	4,187	7	1,852	101
27	53	2,668	41	4,095	7	1,695	101
28	53	2,616	41	4,052	6	1,327	100
29	53	2,652	41	3,919	2	225	96
30	34	1,559	33	2,724	2	266	69
令和元	29	1,338	29	2,561	1	153	59
2	28	1,259	29	2,659	1	134	58
3	28	1,288	29	2,475	0	0	57
4	28	1,190	29	2,452	0	0	57
5	24	1,127	29	2,147	0	0	53
6	9	329	21	1,549	0	0	30

※特別支援学校を除く

図3 学校数および受診者数の年次推移

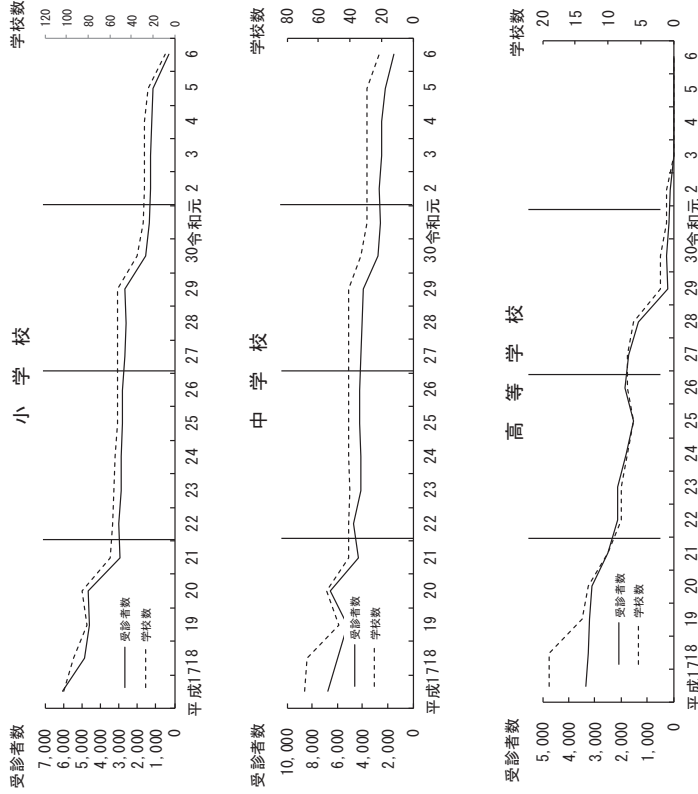


表5 年度別実施市町村

健診実施市町村名	
年度	
平成16	9市、20町、3村
平成17	10市、12町、1村
平成18	10市、7町
平成19	7市、7町
平成20	8市、6町
平成21	8市、4町
平成22	8市、2町
平成23	8市、2町
平成24	8市、2町
平成25	8市、2町
平成26	8市、2町
平成27	8市、2町
平成28	8市、2町
平成29	6市、2町
平成30	4市、2町
令和元年	4市：富士宮市、伊東市、裾野市、伊豆の国市 1町：川根本町
令和2	4市：富士宮市、伊東市、裾野市、伊豆の国市 1町：川根本町
令和3	4市：富士宮市、伊東市、裾野市、伊豆の国市 1町：川根本町
令和4	4市：富士宮市、伊東市、裾野市、伊豆の国市 1町：川根本町
令和5	4市：富士宮市、伊東市、裾野市、伊豆の国市 1町：川根本町
令和6	2市：富士宮市、伊東市 1町：川根本町

表6 学校数と実施人数

区分 市町村名	小 学 校		中 学 校		合 計	
	学校数	実施人数	学校数	実施人数	学校数	実施人数
富士宮市			14	1,175	14	1,175
伊 東 市	7	302	5	340	12	642
川 根 本 町	2	27	2	34	4	61
合 計	9	329	21	1,549	30	1,878

※特別支援学校を除く

表7 学年別実施人数

区分 市町村名	小 学 校				中 学 校				合計
	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	
富士宮市					1,035	101	39	1,175	1,175
伊 東 市	302			302	340			340	642
川 根 本 町	25	1	1	27	31	3		34	61
合 計	327	1	1	329	1,406	104	39	1,549	1,878

※特別支援学校を除く

令和6年度 小児生活習慣病予防健診結果

表8 小学校（全学年）

(1)健診実施数						
性 別	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	合 計
男				161		161
女				166	1	168
合 計				327	1	329

(2)項目別検査実施数						
性 別	計測(肥満度)	血圧測定	総コレステロール	HDLコレステロール	LDLコレステロール	中性脂肪
男	161	161	161	161		
女	168	168	168	168		
合 計	329	329	329	329		

(3)項目別平均値						
性 別	身長 cm	体重 kg	肥満度 %	最大血圧 mmHg	最小血圧 mmHg	総コレステロールmg/dl
男			4.0	107.0	62.0	174.6
女			2.5	107.0	63.0	177.9
合 計						60.4

(4)総合判定結果（指導区分）						
性 別	I	II	III	IV	N	
男	4	2.5	17	10.6	91	60.2
女	3	1.8	17	10.1	16	9.5
合 計	7	2.1	34	10.3	27	8.2

(5)肥満度						
性 別	a	b	c	n	y	
男	4	2.5	8	5.0	9	5.6
女	2	1.2	8	4.8	10	6.0
合 計	6	1.8	16	4.9	19	5.8

(6)脂質検査						
性 別	a	b	c	d	n	
男	4	5	3	1.9	46	28.6
女	1	0.6	1	0.6	13	7.7
合 計	1	0.3	6	1.8	16	4.9

(7)血圧						
性 別	a	b	d	n		
男		6	3.7	16	9.9	86.4
女		8	4.8	27	16.1	133
合 計		14	4.3	43	13.1	272

(8)家族歴						
性 別	d	n		a	n	
男	92	57.1	69	42.9	161	100.0
女	103	61.3	65	38.7	168	100.0
合 計	195	59.3	134	40.7	329	100.0

(9)糖尿病の有無						
性 別						
男						
女						
合 計						

※HDLコレステロールが 100mg/dl 以上 男子：3人 女子：1人

表9 小学校（4年生）

(1)健診実施数			
性 別	4年生		
男	161		
女	166		
合計	327		

(2)項目別検査実施数					
性 別	計測(肥満度)	血圧測定	総コレステロール	HDLコレステロール	LDLコレステロール
男	161	161	161	161	
女	166	166	166	166	
合計	327	327	327	327	

(3)項目別平均値					
性 別	身長 cm	体重 kg	肥満度 %	最大血圧 mmHg	最小血圧 mmHg
男	135.4	32.8	4.0	107.0	62.0
女	135.7	31.5	2.0	106.9	63.0
合計				177.4	60.7

(4)総合判定結果（指導区分）					
性 別	I	II	III	IV	N
男	4	2.5	17	10.6	91
女	2	1.2	16	9.6	10
合計	6	1.8	33	10.1	27

(5)肥満度					
性 別	a	b	c	n	y
男	4	2.5	8	5.0	9
女	1	0.6	8	4.8	10
合計	5	1.5	16	4.9	19

(6)脂質検査					
性 別	a	b	c	d	n
男	4	5	3	1.9	46
女	1	0.6	1	0.6	13
合計	1	0.3	5	1.5	16

(7)血圧					
性 別	a	b	d	n	
男		6	3.8	16	9.9
女		8	4.8	26	15.7
合計		14	4.3	42	12.8

(8)家族歴					
性 別	d	n		a	n
男	92	57.1	69	42.9	161
女	102	61.4	64	38.6	166
合計	194	59.3	133	40.7	327

(9)糖尿病の有無					
性 別					
男					
女					
合計					

※HDLコレステロールが 100mg/dl 以上 男子：3人 女子：1人

表10 中学校(全学年)

(1) 健診実施数

性別	1年生	2年生	3年生	合計
男	714	69	24	807
女	692	35	15	742
合計	1,406	104	39	1,549

(2) 項目別検査実施数

性別	計測(肥満度)	血圧測定	総コレステロール	HDLコレステロール	中性脂肪
男	807	807	807	807	606
女	742	742	742	742	569
合計	1,549	1,549	1,549	1,549	1,175

(3) 項目別平均値

性別	身長 cm	体重 kg	肥満度 %	最大血圧 mmHg	最小血圧 mmHg	総コレステロール mg/dl	HDLコレステロール mg/dl	中性脂肪 mg/dl
男	157.2	49.2	4.6	109.8	60.5	161.6	57.8	84.6
女	152.8	45.3	-1.6	108.0	62.4	171.9	61.2	92.1

(4) 総合判定結果(指導区分)

性別	I	II	III	IV	N
男	37	4.6	6	11.3	408
女	23	3.1	5	12.4	382
合計	60	3.9	12	11.8	790

(5) 肥満度

性別	a	b	c	n	y
男	31	3.8	6	7.8	58
女	13	1.8	3	4.4	33
合計	44	2.8	9	6.2	91

(6) 脂質検査

性別	a	b	c	d	n
男	4	0.5	5	0.6	61
女	6	0.8	14	1.9	72
合計	10	0.6	19	1.2	133

(7) 血圧

性別	a	b	d	n
男	3	0.4	121	15.0
女	3	0.4	17	2.3
合計	3	0.2	20	1.3

(8) 家族歴

性別	d	n
男	498	61.7
女	445	60.0
合計	943	60.9

(9) 糖尿病の有無

性別	a	n
男	2	0.2
女	1	0.1
合計	3	0.19

※HDLコレステロールが 100mg/dl 以上 男子：2人 女子：3人

表11 中学校(1年生)

(1) 健診実施数

性別	1年生
男	714
女	692
合計	1,406

(2) 項目別検査実施数

性別	計測(肥満度)	血圧測定	総コレステロール	HDLコレステロール	中性脂肪
男	714	714	714	714	513
女	692	692	692	692	522
合計	1,406	1,406	1,406	1,406	1,035

(3) 項目別平均値

性別	身長 cm	体重 kg	肥満度 %	最大血圧 mmHg	最小血圧 mmHg	総コレステロール mg/dl	HDLコレステロール mg/dl	中性脂肪 mg/dl
男	156.2	47.0	2.1	108.7	60.0	160.5	58.5	82.9
女	152.7	44.6	-2.8	107.6	62.2	171.4	61.5	91.3

(4) 総合判定結果(指導区分)

性別	I	II	III	IV	N
男	21	2.9	38	5.3	76
女	13	1.9	44	6.4	83
合計	34	2.4	82	5.8	159

(5) 肥満度

性別	a	b	c	n	y
男	17	2.4	37	5.2	45
女	8	1.2	21	3.0	31
合計	25	1.8	58	4.1	76

(6) 脂質検査

性別	a	b	c	d	n
男	3	0.4	2	0.3	44
女	4	0.6	12	1.7	62
合計	7	0.5	14	1.0	106

(7) 血圧

性別	a	b	d	n
男	1	0.1	85	11.9
女	1	0.1	14	2.0
合計	1	0.1	15	1.1

(8) 家族歴

性別	d	n
男	435	60.9
女	413	59.7
合計	848	60.3

(9) 糖尿病の有無

性別	a	n
男	1	0.1
女	1	0.1
合計	1	0.1

※HDLコレステロールが 100mg/dl 以上 男子：2人 女子：2人

第二章 検査・健(検)診事業

2. 地域・職域保健

- 1) 一般健康診断及び生活習慣病健診
- 2) 特殊健康診断
- 3) ストレスチェック
- 4) 喀痰細胞診による肺がん検診
- 5) 婦人科細胞診による子宮頸がん検診
- 6) 血液型検査
- 7) 細菌検査
- 8) 寄生虫卵検査
- 9) 住民健診
- 10) 特定健康診査・特定保健指導
- 11) ワクチン接種

1) 一般健康診断及び生活習慣病健診

表1 労働基準監督署別実施人数	60
図1 受診者数の推移	60
表2 基本健診項目実施数	60
表3 判定別集計	61
図2 各判定別有所見率	62
表4 年齢別男女別総合判定集計	63
表5 労働基準監督署別判定集計	64

2) 特殊健康診断

表1-1 代謝物分布表・検査結果	65
表1-2 代謝物の検査分布表	65
表1-3 鉛分布表・検査結果	65
表2 特殊健康診断成績表(労働基準監督署別)	66

3) ストレスチェック

表1 令和6年度契約区分別受診団体	68
表2 令和6年度男女年代別高ストレス者割合	68
表3 令和6年度業種別高ストレス者割合	68

4) 喀痰細胞診による肺がん検診

表1 集団検診における喀痰細胞診の判定基準と指導区分	69
表2 令和6年度喀痰細胞診検査成績	69
表3 年度別 地域における喀痰細胞診成績	69
表4 年度別 職域における喀痰細胞診成績	69

5) 婦人科細胞診による子宮頸がん検診

表1 ベセスダシステムに基づく細胞診分類	70
表2 地域健診結果	70
表3 職域健診結果	71
表4 精密検査結果	71
表5 年齢階層別結果	71

6) 血液型検査

表1 団体別実数と型別分類	72
表2 過去の受検者数の推移	72

7) 細菌検査

表1 腸内細菌(サルモネラ・赤痢菌)等団体別検査概要	73
表2 腸管出血性大腸菌O157団体別検査概要	73
表3 食品検査概要	73

8) 寄生虫卵検査

表1 寄生虫卵検査成績集計表(セロファン厚層塗抹法)	74
----------------------------	----

9) 住民健診

表1 各検診の対象者	76
表2 A市、B市のプロセス指標数値	76
表3 特定健診判定(A市)	77
表4 特定健診判定(B市)	81

10) 特定健診・特定保健指導

表1 令和6年度特定健康診査・メタボリックシンドローム判定結果	87
表2 令和6年度特定健康診査・階層化結果	87
表3-1 初回面接実施者特定保健指導支援別実施状況	87
表3-2 初回分割面接実施者特定保健指導支援別実施状況	87
表4 健診時と支援終了時の体重の変化	88
表5 健診時と支援終了時の腹囲の変化	88
図1 特定保健指導改善率(体重)	88
図2 特定保健指導改善率(腹囲)	88

11) ワクチン接種

表1 ワクチン接種 種類・拠点別 集計表	89
----------------------	----

1) 一般健康診断及び生活習慣病健診

〔一般健康診断〕

令和6年度に実施した一般健康診断では、受診者数は194,129人で昨年度に比べ2,785人(1.5%)増加した。受診者数を労働基準監督署管内別に見ると、浜松管内の2,656人の増加が最高となった。(表1)

総合判定における有所見率は73.3%であり、昨年度に比べ1.2%の増加となった。

検査項目別では、例年、脂質系が最も有所見率が高く、男性49.7%、女性45.0%、合計47.7%であり、昨年度に比べ1.6%の増加となった。

他の検査項目については、有所見率が昨年度と比べ、胸部で3.0%、腎機能で1.6%増加し、貧血で0.7%、尿酸で0.3%減少した。

(表3)

表4には、年齢別男女別総合判定集計を示した。

表5には、労働基準監督署管内別の判定集計を示した。

〔今後の課題〕

一般健康診断における有所見者の多くは脂質異常症によるものであり、原因はLDLコレステロール、中性脂肪が高値を示したことであった。

ここ数年同じ傾向で推移していることから、関連資料や学会の動向を意識していく必要があるが、近年実施機会が増加している保健指導の効果にも期待が寄せられる。

また、健診機関としては一次健診から生活改善指導を含めた流れの構築が求められており、健診内容の充実、ハード面の整備、職員の人材育成・確保が必要となる。

(石田 亨太)

〔生活習慣病健診〕

生活習慣病は、一次健診のみに留まらず、アフターフォローとして二次検査、精密検査の充実及び管理栄養士による栄養指導、保健師による保健指導、運動指導士による運動指導を積極的に取り入れて実施していく必要がある。

令和6年度の受診者数は、昨年度に比べ聴力(1000Hz・4000Hz)で3,201人、糖尿病(HbA1c)で5,725人、消化器(便潜血)で591人増加し、血液一般(白血球系)で1,301人、消化器(胃部X線)2,066人で減少した。

有所見率では、脂質(LDLコレステロール)で2.5%、胸部X線で3.0%増加し、糖尿病(HbA1c)で0.5%、血液一般(赤血球系)で0.7%、尿酸で0.3%減少した。(表2)

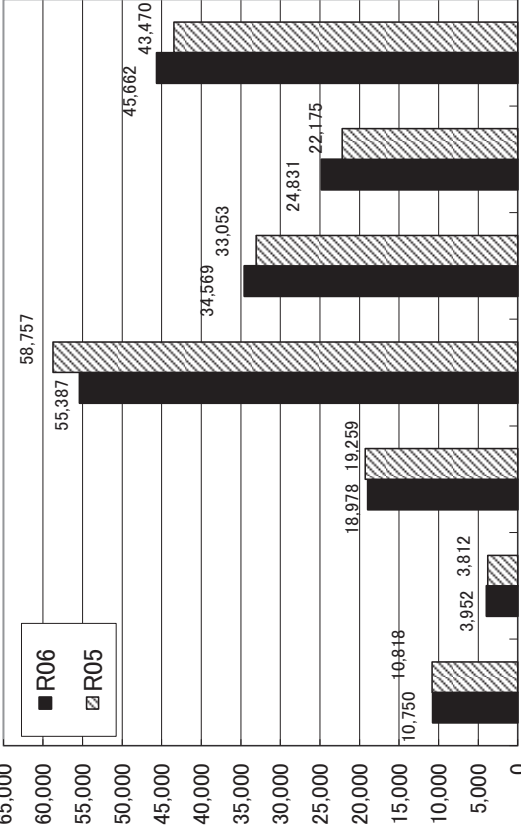
表 1 労働基準監督署別実施人数

労働基準 監督署名	令和6年度		令和5年度		対前年度比	
	事業所数	受診者数	事業所数	受診者数	増減数 (団体数)	増減率 (%)
沼津	90	10,750	90	10,818	0	-68
三島	75	3,952	72	3,812	3	140
富士	106	18,978	104	19,259	2	-281
静岡	1,915	55,387	1,947	58,757	-32	-3,370
島田	1,361	34,569	1,326	33,053	35	1,516
浜松	540	24,831	469	22,175	71	2,656
磐田	523	45,662	481	43,470	42	2,192
計	4,610	194,129	4,489	191,344	121	2,785

表 2 基本健診項目実施数

		受診者数		有 所 見 者			
		男性	女性	男性		女性	
		人	%	人	%	人	%
身体計測	測 囲	93,822	67,897	161,719	43,838	23,493	34.6
腹 囲		72,253	51,457	123,710	29,941	6,329	12.3
裸眼視力	裸 眼	41,690	24,321	66,011	—	—	—
矯正視力	矯 正	43,569	32,913	76,482	—	—	—
聴 力	1000Hz	68,079	44,895	112,974	2,116	1,293	2.9
	4000Hz	68,079	44,895	112,974	6,320	1,064	2.4
血 圧	会話	19,931	11,075	31,006	2	0.0	0.0
	圧	94,173	67,726	161,899	16,228	7,095	10.5
腎機能	潜 血	65,650	49,979	115,629	1,643	3,947	7.9
	蛋 白	95,067	68,554	163,621	2,075	974	1.4
	尿素窒素	12,461	4,934	17,395	174	127	2.6
	クレアチン	59,749	44,178	103,927	7,172	7,401	16.8
心電図検査	心 電 図 検 査	70,621	50,502	121,123	9,536	5,964	11.8
糖 尿 病	尿 糖	95,067	68,554	163,621	4,552	1201	1.8
	血 糖	72,396	52,631	125,027	8,839	3,823	7.3
	HbA1c	51,347	37,415	88,762	6,865	5,091	13.6
	赤血球系	77,186	57,381	134,567	9,482	12,848	22.4
血液一般	白血球系	59,678	44,544	104,222	3,502	2,934	6.6
	A S T	76,884	58,048	134,932	7,330	2,136	3.7
	A L T	76,884	58,048	134,932	14,590	2,923	5.0
	γ-GT	76,854	57,994	134,848	11,734	2,581	4.5
肝機能	LDLコレステロール	76,546	57,756	134,302	22,969	15,741	27.3
	中性脂肪	76,606	57,664	134,270	12,997	4,580	7.9
	HDLコレステロール	76,569	57,763	134,332	5,856	5,601	9.7
	脂 質	55,971	37,591	93,562	12,334	22.0	2.5
尿 酸	胃部分線	14,613	7,701	22,314	2,483	1,495	19.4
	便潜血	40,225	32,732	72,957	2,648	1,769	5.4
	胸部X線	77,748	61,578	139,326	20,937	15,032	24.4
	L A P	228	93	321	13	3	3.2
その他の	T-B i l	9,405	11,404	20,809	763	8.1	3.4
	Z T T	0	0	0	0	0.0	0.0

図 1 受診者数の推移



沼津 三島 富士 静岡 島田 浜松 磐田

表3 判定別集計

検査項目	性	合計	異常なし a		心配なし b		要経過観察 c		要再検査 d		要精密検査 e		要 診 f		要治療継続 g		異常なし (a+b)		有所見 (c+d+e+f+g)	
			人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
総合判定	男性	102,456	18,782	18.3	4,273	4.2	34,082	33.3	3,223	3.1	6,619	6.5	25,318	24.7	10,159	9.9	23,055	22.5	79,401	77.5
	女性	84,873	18,651	22.0	8,332	9.8	29,477	34.7	1,494	1.8	4,856	5.7	15,104	17.8	6,959	8.2	26,983	31.8	57,890	68.2
	計	187,329	37,433	20.0	12,605	6.7	63,559	33.9	4,717	2.5	11,475	6.1	40,422	21.6	17,118	9.1	50,038	26.7	137,291	73.3
聴力	男性	87,894	78,161	88.9	0	0.0	9,055	10.3	0	0.0	4	0.0	674	0.8	0	0.0	78,161	88.9	9,733	11.1
	女性	55,884	53,265	95.3	0	0.0	2,519	4.5	0	0.0	0	0.0	100	0.2	0	0.0	53,265	95.3	2,619	4.7
	計	143,778	131,426	91.4	0	0.0	11,574	8.0	0	0.0	4	0.0	774	0.5	0	0.0	131,426	91.4	12,352	8.6
胸部	男性	77,748	55,865	71.9	946	1.2	19,656	25.3	21	0.0	950	1.2	204	0.3	106	0.1	56,811	73.1	20,937	26.9
	女性	61,578	45,569	74.0	977	1.6	14,105	22.9	19	0.0	757	1.2	68	0.1	83	0.1	46,546	75.6	15,032	24.4
	計	139,326	101,434	72.8	1,923	1.4	33,761	24.2	40	0.0	1,707	1.2	272	0.2	189	0.1	103,357	74.2	35,969	25.8
循環器	男性	94,826	51,358	54.2	13,636	14.4	7,856	8.3	3,634	3.8	1,591	1.7	5,413	5.7	11,338	12.0	64,994	68.5	29,832	31.5
	女性	69,161	43,354	62.7	10,306	14.9	5,725	8.3	1,330	1.9	618	0.9	2,445	3.5	5,383	7.8	53,660	77.6	15,501	22.4
	計	163,987	94,712	57.8	23,942	14.6	13,581	8.3	4,964	3.0	2,209	1.3	7,858	4.8	16,721	10.2	118,654	72.4	45,333	27.6
消化器	男性	42,761	33,732	78.9	1,598	3.7	4,181	9.8	5	0.0	2,751	6.4	475	1.1	19	0.0	35,330	82.6	7,431	17.4
	女性	34,169	28,292	82.8	1,560	4.6	2,240	6.6	1	0.0	1,606	4.7	468	1.4	2	0.0	29,852	87.4	4,317	12.6
	計	76,930	62,024	80.6	3,158	4.1	6,421	8.3	6	0.0	4,357	5.7	943	1.2	21	0.0	65,182	84.7	11,748	15.3
貧血	男性	77,186	62,992	81.6	4,712	6.1	6,528	8.5	0	0.0	144	0.2	2,748	3.6	62	0.1	67,704	87.7	9,482	12.3
	女性	57,381	42,372	73.8	2,161	3.8	9,177	16.0	0	0.0	28	0.0	3,068	5.3	575	1.0	44,533	77.6	12,848	22.4
	計	134,567	105,364	78.3	6,873	5.1	15,705	11.7	0	0.0	172	0.1	5,816	4.3	637	0.5	112,237	83.4	22,330	16.6
白血球	男性	59,678	55,238	92.6	938	1.6	1,947	3.3	0	0.0	82	0.1	1,473	2.5	0	0.0	56,176	94.1	3,502	5.9
	女性	44,544	41,094	92.3	516	1.2	1,780	4.0	0	0.0	90	0.2	1064	2.4	0	0.0	41,610	93.4	2,934	6.6
	計	104,222	96,332	92.4	1454	1.4	3,727	3.6	0	0.0	172	0.2	2,537	2.4	0	0.0	97,786	93.8	6,436	6.2
肝機能	男性	77,810	51,604	66.3	2,372	3.0	12,405	15.9	0	0.0	3,290	4.2	8,139	10.5	0	0.0	53,976	69.4	23,834	30.6
	女性	59,487	48,931	82.3	1,450	2.4	5,252	8.8	0	0.0	694	1.2	3,160	5.3	0	0.0	50,381	84.7	9,106	15.3
	計	137,297	100,535	73.2	3,822	2.8	17,657	12.9	0	0.0	3,984	2.9	11,299	8.2	0	0.0	104,357	76.0	32,940	24.0
脂質	男性	76,636	33,555	43.8	4,957	6.5	21,596	28.2	497	0.6	479	0.6	8,645	11.3	6,907	9.0	38,512	50.3	38,124	49.7
	女性	57,789	26,633	46.1	5,128	8.9	14,137	24.5	82	0.1	298	0.5	6,461	11.2	5,050	8.7	31,761	55.0	26,028	45.0
	計	134,425	60,188	44.8	10,085	7.5	35,733	26.6	579	0.4	777	0.6	15,106	11.2	11,957	8.9	70,273	52.3	64,152	47.7
糖	男性	95,552	69,576	72.8	12,405	13.0	5,832	6.1	299	0.3	1058	1.1	2,431	2.5	3,951	4.1	81,981	85.8	13,571	14.2
	女性	70,189	53,038	75.6	9,192	13.1	4,950	7.1	76	0.1	343	0.5	1,193	1.7	1,397	2.0	62,230	88.7	7,959	11.3
	計	165,741	122,614	74.0	21,597	13.0	10,782	6.5	375	0.2	1401	0.8	3,624	2.2	5,348	3.2	144,211	87.0	21,530	13.0
腎機能	男性	95,565	81,288	85.1	1422	1.5	9,363	9.8	981	1.0	1093	1.1	1144	1.2	274	0.3	82,710	86.5	12,855	13.5
	女性	70,091	55,770	79.6	1407	2.0	9,168	13.1	942	1.3	1,717	2.4	972	1.4	115	0.2	57,177	81.6	12,914	18.4
	計	165,656	137,058	82.7	2,829	1.7	18,531	11.2	1,923	1.2	2,810	1.7	2,116	1.3	389	0.2	139,887	84.4	25,769	15.6
尿酸	男性	55,971	42,186	75.4	1451	2.6	8,248	14.7	0	0.0	104	0.2	3,982	7.1	0	0.0	43,637	78.0	12,334	22.0
	女性	37,591	35,657	94.9	1,003	2.7	678	1.8	0	0.0	0	0.0	253	0.7	0	0.0	36,660	97.5	931	2.5
	計	93,562	77,843	83.2	2,454	2.6	8,926	9.5	0	0.0	104	0.1	4,235	4.5	0	0.0	80,297	85.8	13,265	14.2

図2 各判定別有所見率

図2-1 総合判定

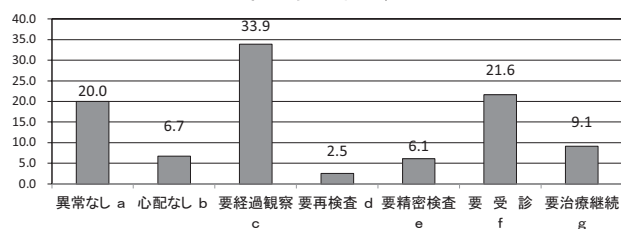


図2-2 聴力

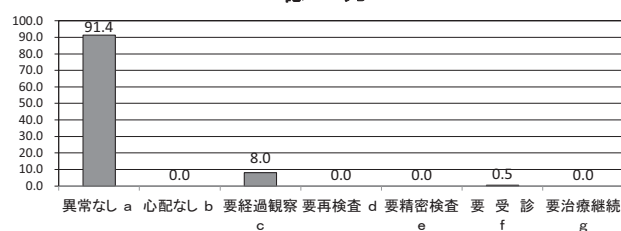


図2-3 胸部

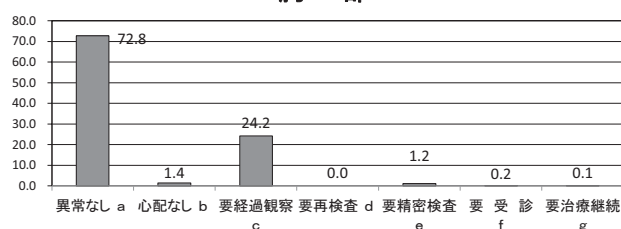


図2-4 循環器

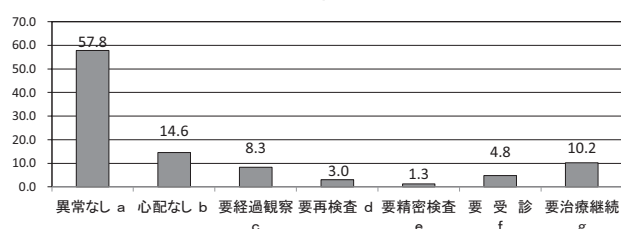


図2-5 消化器

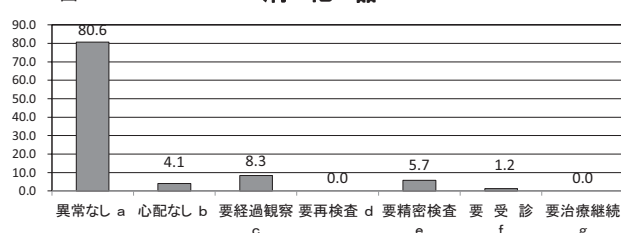


図2-6 貧血

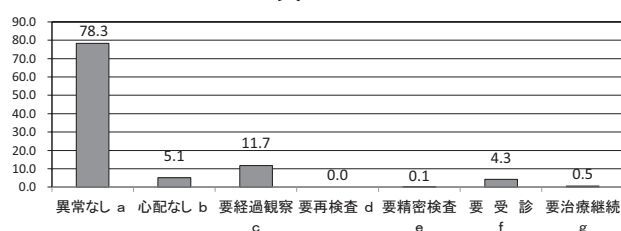


図2-7 白血球

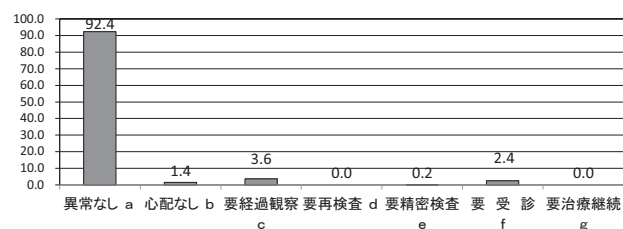


図2-8 肝機能

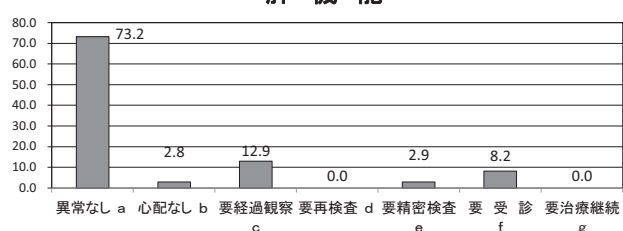


図2-9 脂質

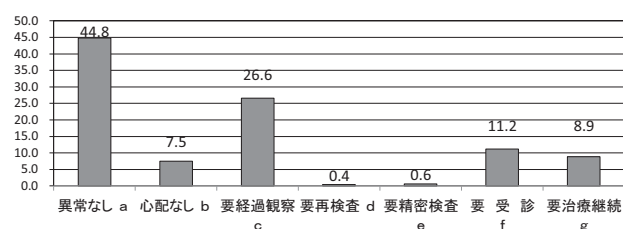


図2-10 糖尿

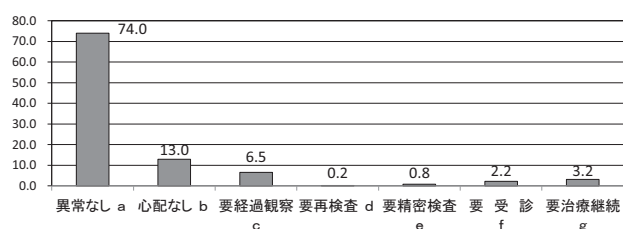


図2-11 腎機能

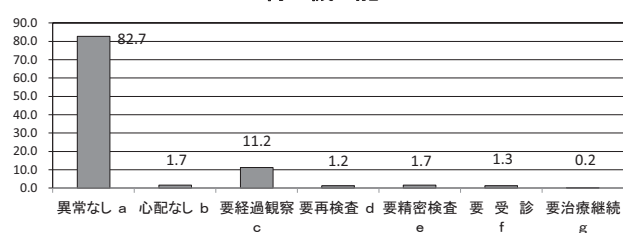


図2-12 尿酸

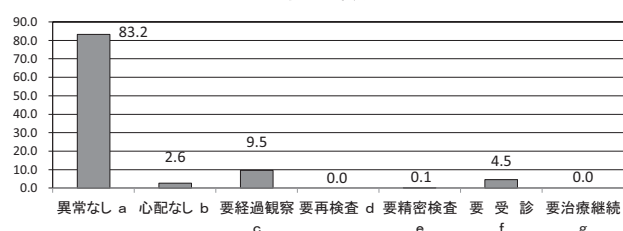


表 4 年齢別男女別総合判定集計

年齢	性	合計	異常なし a		心配なし b		要経過観察 c		要再検査 d		要精密検査 e		要 受 診 f		要治療継続 g		異常なし (a+b)		有所見 (c+d+e+f+g)	
			人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
19歳以下	男性	5,238	3483	66.5	180	3.4	1,027	19.6	237	4.5	96	1.8	202	3.9	13	0.2	3,663	69.9	1,575	30.1
	女性	5,473	3,881	70.9	126	2.3	1,170	21.4	76	1.4	84	1.5	113	2.1	23	0.4	4,007	73.2	1,466	26.8
	計	10,711	7,364	68.8	306	2.9	2,197	20.5	313	2.9	180	1.7	315	2.9	36	0.3	7,670	71.6	3,041	28.4
20～29歳	男性	19,492	5717	29.3	1568	8.0	8089	41.5	610	3.1	760	3.9	2601	13.3	147	0.8	7285	37.4	12,207	62.6
	女性	15,184	4722	31.1	1634	10.8	6689	44.1	196	1.3	639	4.2	1177	7.8	127	0.8	6,356	41.9	8,828	58.1
	計	34,676	10,439	30.1	3202	9.2	14,778	42.6	806	2.3	1399	4.0	3,778	10.9	274	0.8	13,641	39.3	21,035	60.7
30～39歳	男性	20,346	2,840	14.0	1191	5.9	9,216	45.3	474	2.3	1438	7.1	4,582	22.5	605	3.0	4,031	19.8	16,315	80.2
	女性	12,057	1,778	14.7	1,611	13.4	5,716	47.4	183	1.5	822	6.8	1648	13.7	299	2.5	3,389	28.1	8,668	71.9
	計	32,403	4,618	14.3	2,802	8.6	14,932	46.1	657	2.0	2,260	7.0	6,230	19.2	904	2.8	7,420	22.9	24,983	77.1
40～49歳	男性	19,374	2,170	11.2	759	3.9	6,943	35.8	593	3.1	1,446	7.5	5,799	29.9	1,664	8.6	2,929	15.1	16,445	84.9
	女性	14,850	2,349	15.8	1,723	11.6	5,713	38.5	254	1.7	1,103	7.4	2,756	18.6	952	6.4	4,072	27.4	10,778	72.6
	計	34,224	4,519	13.2	2,482	7.3	12,656	37.0	847	2.5	2,549	7.4	8,555	25.0	2,616	7.6	7,001	20.5	27,223	79.5
50～59歳	男性	20,022	1,869	9.3	396	2.0	5,309	26.5	774	3.9	1,432	7.2	6,413	32.0	3,829	19.1	2,265	11.3	17,757	88.7
	女性	16,278	1,855	11.4	1457	9.0	5,203	32.0	375	2.3	1006	6.2	4,008	24.6	2374	14.6	3,312	20.3	12,966	79.7
	計	36,300	3,724	10.3	1,853	5.1	10,512	29.0	1149	3.2	2,438	6.7	10,421	28.7	6,203	17.1	5,577	15.4	30,723	84.6
60～69歳	男性	11,386	988	8.7	110	1.0	2,115	18.6	392	3.4	997	8.8	3,746	32.9	3,038	26.7	1,098	9.6	10,288	90.4
	女性	10,530	1,252	11.9	1,001	9.5	2,572	24.4	202	1.9	686	6.5	2,442	23.2	2,375	22.6	2,253	21.4	8,277	78.6
	計	21,916	2,240	10.2	1,111	5.1	4,687	21.4	594	2.7	1,683	7.7	6,188	28.2	5,413	24.7	3,351	15.3	18,565	84.7
70～79歳	男性	4,545	972	21.4	45	1.0	906	19.9	105	2.3	344	7.6	1,353	29.8	820	18.0	1,017	22.4	3,528	77.6
	女性	5,257	1,295	24.6	646	12.3	1,205	22.9	68	1.3	292	5.6	1,065	20.3	686	13.0	1,941	36.9	3,316	63.1
	計	9,802	2,267	23.1	691	7.0	2,111	21.5	173	1.8	636	6.5	2,418	24.7	1506	15.4	2,958	30.2	6,844	69.8
80歳以上	男性	2,053	743	36.2	24	1.2	477	23.2	38	1.9	106	5.2	622	30.3	43	2.1	767	37.4	1,286	62.6
	女性	5,244	1,519	29.0	134	2.6	1,209	23.1	140	2.7	224	4.3	1,895	36.1	123	2.3	1,653	31.5	3,591	68.5
	計	7,297	2,262	31.0	158	2.2	1,686	23.1	178	2.4	330	4.5	2,517	34.5	166	2.3	2,420	33.2	4,877	66.8
合 計	男性	102,456	18,782	18.3	4,273	4.2	34,082	33.3	3,223	3.1	6,619	6.5	25,318	24.7	10,159	9.9	23,055	22.5	79,401	77.5
	女性	84,873	18,651	22.0	8,332	9.8	29,477	34.7	1,494	1.8	4,856	5.7	15,104	17.8	6,959	8.2	26,983	31.8	57,890	68.2
	計	187,329	37,433	20.0	12,605	6.7	63,559	33.9	4,717	2.5	11,475	6.1	40,422	21.6	17,118	9.1	50,038	26.7	137,291	73.3

注：判定評価は、表3判定別集計の総合判定を推計しております。

表5 労働基準監督署別判定集計

労働基準 監督署名	性	合計	異常なし a		心配なし b		要経過観察 c		要再検査 d		要精密検査 e		要 受 診 f		要治療継続 g		異常なし (a+b)		有所見 (c+d+e+f+g)	
			人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
沼 津	男性	5,186	745	14.4	217	4.2	1,675	32.3	173	3.3	247	4.8	1,359	26.2	770	14.8	962	18.5	4,224	81.5
	女性	5,564	1,033	18.6	503	9.0	2,148	38.6	141	2.5	228	4.1	879	15.8	632	11.4	1,536	27.6	4,028	72.4
	計	10,750	1,778	16.5	720	6.7	3,823	35.6	314	2.9	475	4.4	2,238	20.8	1402	13.0	2,498	23.2	8,252	76.8
三 島	男性	2,009	260	12.9	101	5.0	573	28.5	44	2.2	59	2.9	601	29.9	371	18.5	361	18.0	1,648	82.0
	女性	1,943	294	15.1	174	9.0	649	33.4	56	2.9	114	5.9	359	18.5	297	15.3	468	24.1	1,475	75.9
	計	3,952	554	14.0	275	7.0	1,222	30.9	100	2.5	173	4.4	960	24.3	668	16.9	829	21.0	3,123	79.0
富 士	男性	12,057	1,290	10.7	371	3.1	4,002	33.2	746	6.2	413	3.4	3,642	30.2	1,593	13.2	1,661	13.8	10,396	86.2
	女性	6,921	844	12.2	1,319	19.1	2,517	36.4	137	2.0	306	4.4	1026	14.8	772	11.2	2,163	31.3	4,758	68.7
	計	18,978	2,134	11.2	1,690	8.9	6,519	34.4	883	4.7	719	3.8	4,668	24.6	2,365	12.5	3,824	20.1	15,154	79.9
静 岡	男性	29,304	5,477	18.7	1,402	4.8	10,941	37.3	612	2.1	2,404	8.2	6,029	20.6	2,439	8.3	6,879	23.5	22,425	76.5
	女性	19,291	4,391	22.8	1,186	6.1	7,601	39.4	350	1.8	1,126	5.8	3,358	17.4	1,279	6.6	5,577	28.9	13,714	71.1
	計	48,595	9,868	20.3	2,588	5.3	18,542	38.2	962	2.0	3,530	7.3	9,387	19.3	3,718	7.7	12,456	25.6	36,139	74.4
島 田	男性	21,711	2,507	11.5	1002	4.6	7,275	33.5	700	3.2	1,505	6.9	6,210	28.6	2,512	11.6	3,509	16.2	18,202	83.8
	女性	12,856	1,563	12.2	1251	9.7	4,937	38.4	234	1.8	885	6.9	2,693	20.9	1293	10.1	2,814	21.9	10,042	78.1
	計	34,567	4,070	11.8	2,253	6.5	12,212	35.3	934	2.7	2,390	6.9	8,903	25.8	3,805	11.0	6,323	18.3	28,244	81.7
浜 松	男性	10,889	3,283	30.1	318	2.9	2,864	26.3	363	3.3	723	6.6	2,610	24.0	728	6.7	3,601	33.1	7,288	66.9
	女性	13,937	4,176	30.0	672	4.8	4,016	28.8	305	2.2	811	5.8	3,079	22.1	878	6.3	4,848	34.8	9,089	65.2
	計	24,826	7,459	30.0	990	4.0	6,880	27.7	668	2.7	1,534	6.2	5,689	22.9	1,606	6.5	8,449	34.0	16,377	66.0
磐 田	男性	21,300	5,220	24.5	862	4.0	6,752	31.7	585	2.7	1268	6.0	4,867	22.8	1746	8.2	6,082	28.6	15,218	71.4
	女性	24,361	6,350	26.1	3227	13.2	7,609	31.2	271	1.1	1386	5.7	3,710	15.2	1808	7.4	9,577	39.3	14,784	60.7
	計	45,661	11,570	25.3	4089	9.0	14,361	31.5	856	1.9	2654	5.8	8,577	18.8	3554	7.8	15,659	34.3	30,002	65.7
合 計	男性	102,456	18,782	18.3	4,273	4.2	34,082	33.3	3,223	3.1	6,619	6.5	25,318	24.7	10,159	9.9	23,055	22.5	79,401	77.5
	女性	84,873	18,651	22.0	8,332	9.8	29,477	34.7	1,494	1.8	4,856	5.7	15,104	17.8	6,959	8.2	26,983	31.8	57,890	68.2
	計	187,329	37,433	20.0	12,605	6.7	63,559	33.9	4,717	2.5	11,475	6.1	40,422	21.6	17,118	9.1	50,038	26.7	137,291	73.3

注：判定評価は、表3判定別集計の総合判定を推計しております。

2) 特殊健康診断

特殊健康診断には、実施が義務づけられているじん肺健康診断および有害業務従事者に対する健診（有機溶剤・電離放射線・特定化学物質・鉛・石綿・高気圧）と、指導勧奨による健康診断（騒音・腰痛・情報機器作業・振動）などに分けることができる。

令和 6 年度に当協会で特殊健康診断を実施した団体数は、昨年度に比べ 250 団体増加し 3,320 団体であった。

実施が義務づけられている特殊健診総受診者は 21,894 人で、昨年度に比べ 1,074 人（4.9%）増加し、通達により実施の特殊健診総受診者は 23,218 人で、昨年度に比べ 347 人（1.5%）増加した。

総受診者数においては、昨年度の 43,691 人から 1,421 人（3.1%）増加して 45,112 人となった。

また各健診受診者を比較すると、有機溶剤（1.9%）、じん肺（59.7%）、特定化学物質（1.3%）、情報機器作業（1.3%）、頸肩腕（7.6%）、腰痛（2.1%）、その他（0.2%）が増加し、鉛（11.5%）、電離（0.7%）、振動病（3.9%）が減少した。

鉛健診は鉛を含まない塗料へ変更などによる取扱いの減少により、年々減少傾向にある。

（築山 恒貴）

表 1－1 代謝物分布表・検査結果

物質名（有機溶剤）	検査項目	分布区分 1	分布区分 2	分布区分 3	総計
トルエン	尿中馬尿酸	2541	74	13	2628
キシレン	尿中メチル馬尿酸	2041	0	0	2041
1・1・1 トリクロロエタン	尿中総三塩化物	12	0	0	12
NN ジメチルホルムアミド	尿中 N-メチルホルムアミド	583	3	0	586
ノルマルヘキサン	尿中 2.5 ヘキサンジオン	1476	0	0	1476

物質名（特定化学物質）	検査項目	分布区分 1	分布区分 2	分布区分 3	総計
エチルベンゼン	尿中マンデル酸	662	0	0	662
テトラクロロエチレン	尿中総三塩化物	8	0	0	8
トリクロロエチレン	尿中総三塩化物	10	0	0	10
スチレン	尿中のマンデル酸及びフェニルグリコシル酸の総量	分布報告はありません			250

表 1－2 代謝物の検査分布表

有機特化コード	有機溶剤の名称	検査内容コード	検査内容	単位	分布		
					1	2	3
11	キシレン	1	尿中メチル馬尿酸	g / L	0.5 以下	0.5 超 ～ 1.5 以下	1.5 超
30	NN ジメチルホルムアミド	1	尿中 N-メチルホルムアミド	mg / L	10 以下	10 超 ～ 40 以下	40 超
31・242	スチレン・エチルベンゼン	1	尿中マンデル酸	g / L	0.3 以下	0.3 超 ～ 1 以下	1 超
253	テトラクロロエチレン	1	尿中トリクロロ酢酸	mg / L	3 以下	3 超 ～ 10 以下	10 超
		2	尿中総三塩化物	mg / L	3 以下	3 超 ～ 10 以下	10 超
35	1・1・1 トリクロロエタン	1	尿中トリクロロ酢酸	mg / L	3 以下	3 超 ～ 10 以下	10 超
		2	尿中総三塩化物	mg / L	10 以下	10 超 ～ 40 以下	40 超
254	トリクロロエチレン	1	尿中トリクロロ酢酸	mg / L	30 以下	30 超 ～ 100 以下	100 超
		2	尿中総三塩化物	mg / L	100 以下	100 超 ～ 300 以下	300 超
37	トルエン	1	尿中馬尿酸	g / L	1 以下	1 超 ～ 2.5 以下	2.5 超
39	ノルマルヘキサン	1	尿中 2・5-ヘキサンジオン	mg / L	2 以下	2 超 ～ 5 以下	5 超
251	スチレン	1	尿中のマンデル酸及びフェニルグリコシル酸の総量	g / L	基準値 0.43 以下		

表 1－3 鉛分布表・検査結果

検査内容	単位	分布			健診結果			
		1	2	3	分布 1	分布 2	分布 3	計
血液中の鉛の量	μ g / 100ml	20 以下	20 超 40 以下	40 超	276	1	0	277
尿中のデルタアミノレブリン酸の量	mg / l	5 以下	5 超 10 以下	10 超	277	0	0	277

表2 特殊健康診断成績表(労働基準監督署別)

区分	性別	有機溶剤				鉛				電磁放射線				じん肺				特定化学物質				情報機器作業				眼 痛				振動病				その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率	事業所数	受検者数	有所見者数	有所見率																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
沼津	男		236	2	0.8							713	71	10.0	161	1	0.6		594	41	6.9		79	12	15.2					83	48	57.8				騒音513																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	女	17	70	1	1.4					7	337	107	31.8	6	1	0	0.0	31	28	0	0.0	9	93	15	16.1	0				4	672	422	62.8	0			有害光線170																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	計		306	3	1.0							1050	178	17.0	162	1	0.6		622	41	6.6		172	27	15.7					755	470	62.3				騒音69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
三島	男																	4	0	0.0		60	7	11.7					23	16	69.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	女	0								0								1	0			44	3	6.8	0				2	24	18	75.0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	計																	4	0	0.0		104	10	9.6					47	34	72.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
富士	男		408	10	2.5							269	75	27.9	578	1	0.2		1139	55	4.8		92	16	17.4												騒音3026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	女	27	161	2	1.2					6	11	7	63.6	18	43	0	0.0	109	142	5	3.5	9	59	4	6.8	0				0							有害光線170																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	計		569	12	2.1							280	82	29.3	621	1	0.2		1281	60	4.7		151	20	13.2												騒音3026																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
静岡	男		1220	117	9.6							138	38	27.5	591	0	0.0		1335	181	13.6		591	192	32.5					178	84	47.2							騒音708 高気圧36 有害光線625																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	女	144	166	5	3.0							4	0	0.0	31	16	0	0.0	229	96	8	8.3	36	325	127	39.1	33			11	1353	730	54.0	14	2	0	0.0	55	147	6	4.1	騒音7 亜硫酸16 酵素32																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	計		1386	122	8.8							142	38	26.8	607	0	0.0		1431	189	13.2		916	319	34.8					1531	814	53.2								1665	242	14.5	重量物77 歯科162 有機リン2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
島田	男		1706	148	8.7							236	56	23.7	584	2	0.4		3380	210	6.2		219	61	27.9					158	83	52.5								騒音2935 超音波121 感染症69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	女	263	546	17	3.1					21	25	5	20.0	126	18	0	0.0	628	566	39	6.9	21	171	37	21.6	11				282	168	59.6	15							193	479	31	6.5	有害光線192 レーザー光線41																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	計		2252	165	7.3							261	61	23.4	582	2	0.3		3946	249	6.3		390	98	25.1					440	251	57.0											3487	620	17.8	騒音29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
磐田	男		1562	42	2.7							41	0	0.0	165	0	0.0		1642	96	5.8		214	16	7.5					329	137	41.6												2501	332	13.3	騒音2705																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	女	146	487	6	1.2					20	13	0	0.0		28	24	0	0.0	286	341	21	6.2	7	62	0	0.0	9				931	367	39.4	2											125	396	17	4.3	有害光線142																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	計		2049	48	2.3							41	0	0.0		189	0	0.0		1983	117	5.9		276	16	5.8					1260	504	40.0														2897	349	12.0	レーザー光線48 騒音2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
浜松	男		551	15	2.7							47	0	0.0	106	0	0.0		746	53	7.1		157	23	14.6					406	221	54.4															402	11	2.7	騒音432																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	女	89	183							4		46	2	4.3	28	14	0	0.0	184	124	2	1.6	27	130	10	7.7	22				1041	606	58.2	6														67	0	0.0	有害光線27 レーザー光線1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	計		734	15	2.0							93	2	2.2		120	0	0.0		870	55	6.3		287	33	11.5					1447	827	57.2																	469	11	2.3	騒音9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
計	男		5683	334	5.9							1444	240	16.6	2185	4	0.2		8840	636	7.2		1412	327	23.2					1177	589	50.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

3) ストレスチェック

【はじめに】

平成 26 年 6 月公布の労働安全衛生法の改正において、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査（以下「ストレスチェック」という。）及びその結果に基づく面接指導の実施等を内容としたストレスチェック制度が新たに創設され、平成 27 年 12 月に施行された。現在、50 人以上の事業所では年に 1 度のストレスチェックの実施が事業者に義務付けられている。

本制度は労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、労働者がメンタルヘルス不調となることを未然に防止すること（一次予防）を目的としている。

当協会においても、平成 27 年 12 月より本制度による業務を開始し 11 年目を迎えた。令和 6 年度のストレスチェックの実施状況をまとめたので報告する。

【ストレスチェック実施状況】

令和 6 年度のストレスチェック実施状況は、表 1 に示したように、258 団体から申し込みがあり、25,138 人が受診した。すべての団体で、標準的な「職業性ストレス簡易調査票」（57 項目）を採用した。

【高ストレス者の割合】

高ストレス者の選定方法は、厚生労働省が作成した「労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度マニュアル」で示されている 2 つの選定方法のうち、すべての団体が評価基準その 1「合計点数法」を採用した。抽出後、実施者本人に報告している。

厚生労働省の基準では受診者の約 10%が高ストレス者となるよう選定基準が設定されている。同基準で行った当協会では 25,138 人中 3,671 人、14.6%が高ストレス者となり、厚生労働省の設定よりやや高い結果となった。年代別にみると、30・40 歳代が 17.0%と一番高く、次いで 50 歳代が 15.4%という結果であった。

（表 2）業種別にみると、はん用機械器具製造業が高ストレス者の割合が一番高く、31.1%であった。（表 3）

【医師面接について】

高ストレス者と判定された 3,671 人のうち、当協会が医師面接を実施した者は 7 人（0.19%）にとどまった。また、保健師等による相談対応は 0 人（0.0%）であった。（表 1）

当協会でストレスチェックを実施した多くの事業場では、高ストレス者の医師面接は事業場選任の産業医等によって実施しているため実態は把握できない。尚、令和 6 年 1 月～12 月の全国衛生団体連合会の実施結果報告書では、高ストレスと判定され、医師面接を実施した者の割合は 2.9%、相談対応を実施した者の割合は 0.5%とそれぞれ非常に少ない。この結果から当協会でも同様であると考えられる。

【まとめ】

当協会では、ストレスチェック制度の目的とされている一次予防の観点から、実施した全員の結果に目的や概要、ストレスへの対処法や相談窓口等を記載したリーフレットを適宜同封している。また、高ストレス者にむけての医師面接や保健師等による相談についての案内も同封し、事後フォローに繋げている。さらに、希望のあった事業場には「集団分析」を実施し、データを提供している。常用労働者を 10 人以上雇用する民営事業場から無作為に抽出した約 14,000 事業場に行った厚生労働省 労働安全衛生調査の発表によると、令和 6 年（期間：令和 5 年 11 月 1 日～令和 6 年 10 月 31 日）は、「集団分析」を実施した事業場の割合は 75.4%、その結果を活用し職場環境改善を実施した事業場の割合は、76.8%であった。当協会では 8 割の事業場で「集団分析」を実施しているが、結果を活用した事業場の割合や活用方法の情報がなく、不明確である。

労働安全衛生法（第 6 条）に基づき、労働災害の防止に関し基本となる目標、重点課題等を厚生労働大臣が定める 5 か年計画（令和 5 年 4 月～令和 10 年 3 月）：第 14 次労働災害防止計画では、8 つの重点対策を挙げ、その中で「労働者の健康確保対策の推進」を謳っている。義務化は見送られたものの、集団分析を行い職場環境の改善を実施するよう推進している。また、メンタルヘルス対策に取り組む事業場を 80%以上にすることや、50 人未満の小規模事業場のストレスチェック実施割合を 50%以上にする取り組み内容に盛り込んでいる。我々としてもそれらの方針を鑑みて、多くの企業でストレスチェックを始めメンタルヘルス対策がこれまで以上に充実していくように働きかけていきたい。

（川口 知香）

表 1 令和 6 年度 契約区分別受診団体

契 約 区 分	団体数	受診者数（人）	高ストレス（人）	医師面接・相談実施数（人）
ストレスチェックのみ	225	21,278	3,087	0
相談、保健指導含む	3	879	126	0
法定の医師面接に対応	30	2981	458	7
合 計	258	25,138	3,671	7

表 2 令和 6 年度 男女年代別高ストレス者割合

年 代	男			女			合計		
	受診者数 （人）	高ストレス （人）	高ストレス （％）	受診者数 （人）	高ストレス （人）	高ストレス （％）	受診者数 （人）	高ストレス （人）	高ストレス （％）
10 歳代	65	5	7.7	63	7	11.1	128	12	9.4
20 歳代	2,047	290	14.2	1,744	257	14.7	3,791	547	14.4
30 歳代	2,709	493	18.2	1,879	289	15.4	4,588	782	17.0
40 歳代	3,103	584	18.8	2,535	376	14.8	5,638	960	17.0
50 歳代	3,447	560	16.2	2,879	415	14.4	6,326	975	15.4
60 歳代	2,002	183	9.1	1,741	163	9.4	3,743	346	9.2
70 歳代	559	32	5.7	346	16	4.6	905	48	5.3
80 歳代	11	0	0.0	8	1	12.5	19	1	5.3
総計	13,943	2,147	15.4	11,195	1,524	13.6	25,138	3,671	14.6

表 3 令和 6 年度 業種別高ストレス者割合

業 種	受診者数（人）	高ストレス（人）	高ストレス（％）
ゴム製品工業製造業	154	17	11.0
サービス業（他に分類されないもの）	1,177	147	12.5
その他	292	49	16.8
その他の製造業	801	115	14.4
パルプ・紙・紙加工品製造業	613	133	21.7
はん用機械器具製造業	45	14	31.1
プラスチック製品製造業	611	93	15.2
医療、福祉	5,325	788	14.8
印刷・同関連業	913	160	17.5
飲料・たばこ・飼料製造業	294	36	12.2
運輸業、郵便業	878	105	12.0
卸業、小売業	493	71	14.4
化学工業	1,148	167	14.5
家具・装備品製造業	109	8	7.3
教育、学習支援業	1,772	253	14.3
業務用機械器具製造業	474	84	17.7
金属製品製造業	710	120	16.9
建設業	253	33	13.0
公務（他に分類されるものを除く）	3,314	365	11.0
宿泊業、飲食業	298	65	21.8
情報通信業	34	1	2.9
食料品製造業	953	142	14.9
生活関連サービス業、娯楽業	261	42	16.1
生産用機械器具製造業	398	69	17.3
石油製品・石炭製品製造業	58	4	6.9
繊維工業	218	29	13.3
鉄鋼業	49	6	12.2
電気機械器具製造業	1,136	174	15.3
電子部品・デバイス・電子回路製造業	61	12	19.7
農業、林業	103	13	12.6
非鉄金属製造業	49	10	20.4
不動産業、物品賃貸業	71	7	9.9
木材・木製品製造業（家具を除く）	59	7	11.9
輸送用機械器具製造業	2,014	332	16.5
総 計	25,138	3,671	14.6

4) 喀痰細胞診による肺がん検診

肺がんは、発生部位により肺野部肺がんと肺門部肺がんの二つに分けられる。胸部エックス線検査は、肺野部肺がんの早期発見を、喀痰細胞診は、肺門部肺がんの早期発見を主な目的として行われる。当協会では、昭和 58 年から喀痰細胞診検査による肺がん検診を実施している。（鈴木 優佑）

表 1 集団検診における喀痰細胞診の判定基準と指導区分（日本肺癌学会「臨床・病理肺癌取り扱い規約第 8 版」より）

判定区分	細胞所見	指導区分
A	喀痰中に組織球を認めない	材料不適、再検査
B	正常上皮細胞のみ 軽度異型扁平上皮細胞 基底細胞増生 線毛円柱上皮細胞	現在異常を認めない 次回定期検査
C	中等度異型扁平上皮細胞 核の増大や濃染を伴う円柱上皮細胞	程度に応じて 6 ヶ月以内の追加検査と追跡
D	高度（境界）異型扁平上皮細胞または 悪性腫瘍の疑いある細胞を認める	ただちに精密検査
E	悪性腫瘍細胞を認める	

表 2 令和 6 年度 喀痰細胞診検査成績

* 令和 6 年度地域の東部・中部地区の受託はなし

区分	地区	受診者	A	(%)	B	(%)	C	(%)	D	(%)	E	(%)
地域	東部	0										
	中部	0										
	西部	678	12	1.77	665	98.08	1	0.15	0	0.00	0	0.00
	合計	678	12	1.77	665	98.08	1	0.15	0	0.00	0	0.00
職域	東部	243	4	1.65	239	98.35	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	中部	38	0	0.00	38	100.0	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	西部	51	2	3.92	49	96.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	合計	332	6	1.81	326	98.19	0	0.00	0	0.00	0	0.00

表 3 年度別 地域における喀痰細胞診成績

年度	受診者	A	(%)	B	(%)	C	(%)	D	(%)	E	(%)
令和 2	870	34	3.91	836	96.09	0	0.00	0	0.00	0	0.00
3	886	15	1.69	859	96.95	11	1.24	1	0.11	0	0.00
4	845	5	0.59	837	99.05	0	0.00	2	0.24	1	0.12
5	740	7	0.95	732	98.92	1	0.14	0	0.00	0	0.00
6	678	12	1.77	665	98.08	1	0.15	0	0.00	0	0.00

表 4 年度別 職域における喀痰細胞診成績

年度	受診者	A	(%)	B	(%)	C	(%)	D	(%)	E	(%)
令和 2	270	44	16.30	226	83.70	0	0.00	0	0.00	0	0.00
3	265	14	5.28	249	93.96	2	0.75	0	0.00	0	0.00
4	275	6	2.18	268	97.45	1	0.36	0	0.00	0	0.00
5	286	11	3.85	275	96.15	0	0.00	0	0.00	0	0.00
6	332	6	1.81	326	98.19	0	0.00	0	0.00	0	0.00

5) 婦人科細胞診による子宮頸がん検診

[はじめに]

国立がん研究センターの報告によると、2021 年の国内の子宮頸がんの年間罹患数は 10,690 例、年間死亡者数は 2,949 人であった。がんを治すには、早期発見と早期治療が重要である。子宮頸がんは HPV（ヒトパピローマウイルス）の持続的な感染が原因といわれている。定期的な検診で異形成とよばれる前がん状態で発見、治療することによりがんの発症を未然に防ぐことができる。

当協会では、昭和 47 年度から子宮頸がん検診を実施している。

[検診方法]

子宮がん検診車による巡回健診と施設内健診を実施している。子宮頸部からサーベックスブラシで擦って細胞を採取し、液状処理（Sure Path 法）にて標本作製し細胞診検査を行う。細胞診の判定は、ベセスダシステム（表 1）に拠った。

[成績]

令和 6 年度の子宮がん検診の受診者数は 13,858 人（対前年度 297 人減）、要精検者 135 人、要精検率 1.0%であった。

表 2 には、地域健診の結果を示した。令和 6 年度は 6,341 人が受診し、46 人（0.7%）が要精密検査となった。

表 3 には、職域健診の結果を示した。7,517 人が受診し、89 人（1.2%）が要精密検査となった。職域健診の方が地域健診より高い要精検受診率を示している。

要精密検査となった 135 人のうち、追跡調査が可能であった 53 人の結果を表 4 に示した。地域健診の精検受診率は 54.3%（精検受診者 25 人）、

職域健診の精検受診率は 31.5%（精検受診者 28 人）、全体の精検受診率は 39.3%（精検受診者 53 人）であった。

年齢階層別健診結果を表 5 に示した。受診者数は 40～49 歳が 3,505 人（25.3%）、50～59 歳が 3,905 人（28.2%）と全体の 53.5%を占めている。29 歳以下は 476 人（3.4%）と若い年齢層の占める割合は低い。

年齢別受診者数に対する要精検率は、29 歳以下が 3.6%、30～39 歳が 1.9%、40～49 歳が 1.3%、50～59 歳が 0.7%、60 歳以上が 0.3%と若い年齢層の要精検率が高い。

[まとめ]

全国的に見ても、子宮頸がん及びその前駆病変は 20～40 歳代の罹患率が高く、特に 20 歳代の増加が近年問題となっている。しかし、この年代の受診率は低く、受診者へ子宮がん検診受診の啓蒙が必要である。（大畑 みゆき）

表 1 ベセスダシステムに基づく細胞診分類

NILM	陰性
ASC-US	意義不明な異型扁平上皮細胞
ASC-H	HISL を除外できない異型扁平上皮細胞
LSIL	軽度異型扁平上皮内病変
HSIL	高度異型扁平上皮内病変
SCC	扁平上皮癌
AGC	異型腺細胞
AIS	内頸部上皮内腺癌
Adeno ca.	腺癌
Other	その他の悪性腫瘍

表 2 地域健診結果 (人)

地区	受診者数	NILM	要精密検査 (合計 46)									検査不適
			ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adeno	Other	
東部	774	769	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0
中部	954	950	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0
西部	4,613	4,576	15	2	11	7	1	1	0	0	0	0
合計	6,341	6,295	19	2	15	8	1	1	0	0	0	0

表 3 職域健診結果

(人)

地区	受診者数	NILM	要精密検査 (合計 89)									検査不適
			ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adeno	Other	
施設健診	5,613	5,551	14	8	32	6	1	1	0	0	0	0
巡回健診	1,904	1,877	9	2	13	3	0	0	0	0	0	0
合計	7,517	7,428	23	10	45	9	1	1	0	0	0	0

表 4 精密検査結果

(人)

区分	要精密検査結果 (合計 53)										
	HPV 陽性	NILM	ASC-US	CIN1	CIN2	CIN3	SCC	AGC	AIS	Adeno ca	Other
地域	0	4	0	10	5	5	0	0	0	1	0
職域	0	6	0	14	4	4	0	0	0	0	0
合計	0	10	0	24	9	9	0	0	0	1	0

表 5 年齢階層別健診結果

年齢	受診 者数	要精検 者数	要精 検率 (%)	細胞診検査結果 ベセスダ										
				NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adeno	Other	不適
～19	2	0	0.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24	178	9	5.1	169	3	0	6	0	0	0	0	0	0	0
25～29	296	8	2.7	288	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0
30～34	714	17	2.4	697	4	3	8	2	0	0	0	0	0	0
35～39	977	15	1.5	962	1	1	12	1	0	0	0	0	0	0
40～44	1,657	22	1.3	1,635	6	3	7	4	0	2	0	0	0	0
45～49	1,848	24	1.3	1,824	11	2	7	4	0	0	0	0	0	0
50～54	2,209	15	0.7	2,194	6	1	4	4	0	0	0	0	0	0
55～59	1,696	14	0.8	1,682	3	2	8	1	0	0	0	0	0	0
60～64	1,634	6	0.4	1,628	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0
65～69	1,067	2	0.2	1,065	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
70～74	975	3	0.3	972	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
75～79	433	0	0.0	433	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～	172	0	0.0	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13,858	135	1.0	13,723	42	12	60	17	2	2	0	0	0	0

6) 血液型検査

集団検診の血液型検査では、ABO 式血液型及び Rh 式血液型の検査を行っている。

以前は盛んに行われていた学童の血液型検査であるが、近年の受検者は海外留学生や個人希望者などであり、令和6年度は1団体3件であった。

成人では新規受託団体や雇用時健診、危険業務従事者、海外渡航者などが主で、件数は年ごとに増減があり、令和6年度は個人を含む20団体149件であった。

(岩田 智美)

表1 団体別実数と型別分類

型 別 団体別 (団体数)		A B O 式 と R h 式								
		受検者	A		O		B		AB	
			＋ (%)	－ (%)	＋ (%)	－ (%)	＋ (%)	－ (%)	＋ (%)	－ (%)
幼稚園 (0)		0								
小学校 (0)		0								
中学校 (0)		0								
高等学校 (0)		0								
大学・専門学校 (0)		0								
特別支援学校・施設 (1)		3	1		1				1	
学 校 保 健 計 (1)		3	1	0	1	0	0	0	1	0
一 般	事 業 所 (19)	147	42 (28.6)		54 (36.7)		43 (29.3)		8 (5.4)	
	地 域 (0)	0								
	教 職 員 (0)	0								
	個 人 (1)	2	1		1					
	一 般 計 (20)	149	43 (28.9)	0	55 (36.9)	0	43 (28.8)	0	8 (5.4)	0
合 計 (21)		152	44 (29.0)	0	56 (36.8)	0	43 (28.3)	0	9 (5.9)	0

表2 過去の受検者数の推移

区分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
学校保健	0	0	78	34	47	28	14	3	3
一般	106	22	13	11	71	61	93	188	149
合計	106	22	91	45	118	89	107	191	152

7) 細菌検査

〔公衆衛生と腸内細菌〕

本事業は、食品衛生法に基づき、集団給食従事者、食品関係営業従事者、食品関係製造従事者及び水道施設従事者などの保菌者を感染源として経口感染する腸管感染症の発生を事前に防止するために行う検査である。従って、受検者の職業からいえば、食品衛生の分野において重要な検査といえる。

腸内細菌（サルモネラ・赤痢菌）等団体別検査概要を表1に示した。令和6年度の検査件数は33,370件であった。これらの検査は、分離培養した後、各種鑑別培地を用いて確認培養を行い、生化学的性状により同定し、併せて各種腸内細菌診断用血清を用いて血清型別を行い決定する。チフス菌、パラチフス菌、赤痢菌などの第三類感染症原因菌およびサルモネラ菌は検出されなかった。

腸管出血性大腸菌O157 団体別検査概要を表2に示した。令和6年度の検査件数は32,126件であった。腸管出血性大腸菌O157（第三類感染症原因菌）は検出されなかった。

〔食品と細菌汚染〕

この検査は、いずれも食品製造業者からの依頼であり、各社の自主的な製造基準や納品に必要な細菌学的安全性の証明などを目的として行ったものである。検査は、食品衛生検査指針の微生物編等に準拠し、一般生菌数、大腸菌群、サルモネラ、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、大腸菌、腸管出血性大腸菌O157等を対象とした細菌学的検査を行い、表3のような結果を得た。
(佐藤 恭子)

表1 腸内細菌（サルモネラ・赤痢菌）等団体別検査概要

区 分	検 査 件 数	陽 性 者 数	サルモネラ陽性者						赤痢菌陽性者			
			O4群	O7群	O8群	O9群	O3,10群	その他	A群	B群	C群	D群
食 品 取 扱 者	食 品 衛 生 協 会	5,407	0									
	幼 稚 園 ・ 保 育 園	15,474	0									
	事 業 所 等	9,945	0									
	個 人	90	0									
	施 設	1,184	0									
	特 別 支 援											
	計	32,100	0									
学 生 ・ 生 徒	大 学 等	1,165	0									
	高 校 生	32	0									
	中 学 生	73	0									
	計	1,270	0									
合 計	33,370	0										

表2 腸管出血性大腸菌O157 団体別検査概要

団 体 名	食 品 取 扱 者							学 生 生 徒 児 童					合 計
	食 品 衛 生 協 会	私立幼稚園 私立保育園	事 業 所 等	個 人	施 設	特 別 支 援	計	大 学 等	高 校 生	中 学 生	幼 稚 園 保 育 園	計	
検 査 件 数	5,405	15,042	9,182	82	1,184		30,895	1,165	32	34		1,231	32,126
陽 性 者 数	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0	0

表3 食品検査概要

検査の組み合わせ	検 査 件 数	陽 性 数	陽 性 の 内 訳											
			A 一般生 菌 数	B 大 腸 菌 群	C サ ル モ ネ ラ	D 黄 色 ブ ド ウ 球 菌	E 腸 炎 ビ ブ リ オ	F 大 腸 菌	G 腸 管 出 血 性 大 腸 菌 O157	H 病 原 性 大 腸 菌	I カンピ ロ バ ク タ ー	J 赤 痢 菌	K チ フ ス 菌	L セ レ ウ ス 菌
A														
A+B														
A+B+C														
A+B+C+D														
A+B+C+D+E+G	2	0												
A+B+C+D+F+G														
A+B+D														
A+B+G														
B														
B+C+G														
G	12	0												
合 計	14	0												

8) 寄生虫卵検査

糞便検査は、主にセロファン厚層塗抹法を実施している。令和6年度の受検者数は213人で、有卵者数は0人であった。限られた事業所からの依頼となっている。

寄生虫保有率は年々減少しているが、現在でも輸入野菜や国内産野菜での化学肥料に頼らない栽培や無農薬栽培があるため、今後も十分な注意が必要である。

蟯虫検査はウスイ式セロファンテープを用い、二日にわたって採卵する二日法で実施していた。

蟯虫検査においては、近年依頼がなかったこともあり令和5年度をもって検査を終了した。
(佐藤 恭子)

表1 寄生虫卵検査成績集計表 (セロファン厚層塗抹法)

地 域 (事業所)

区分 団体名	受 検 者 数	有 卵 者 数	%	内 訳											
				回 虫 卵	%	不 受 精 卵	鉤 虫 卵	%	鞭 虫 卵	%	蟯 虫 卵	横 吸 虫 卵	条 虫 卵	そ の 他	二 種 以 上
三 島 市	213	0													
合 計	213	0													

9) 住民健診

〔特定健診〕

特定健診は、40 歳以上 75 歳未満の方を対象に生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症など）の早期発見と予防を目的とした健診である。メタボリックシンドロームに着目し、将来の心疾患や脳卒中のリスクを減らすことを目指している。

令和 6 年度の国民健康保険加入者の特定健診受診者数は、A 市では 2,950 人（男性 1,223 人、女性 1,727 人）、前年度の 2,905 人に比べ 45 人増加している。B 市では 462 人（男性 181 人、女性 281 人）、前年度の 422 人に比べ 40 人増加している。

〔がん検診〕

がん検診は、症状が出る前の早期段階でがんを発見し、治療効果を高めることを目的としている。早期発見により、治療の負担軽減や生存率の向上に期待ができる。定期的な受診は、進行がんの発生を防ぎ、生活の質（QOL）の維持にもつながっていく。がん検診は、がんによる死亡率を減少させる重要な公衆衛生活動の一つである。当協会でもがん検診の受診率を上げるために行政と協力し様々なアプローチを行っている。

対象者を表 1、受診者数、がん発見率等のプロセス指標を表 2 に示した。

A 市について、肺がん検診受診者数は 8,047 人、昨年と比べて 76 人の減、胃がん検診受診者数は 2,160 人、227 人の減、大腸がん検診受診者数は 6,853 人、40 人の増となった。乳がん検診受診者数は 3,029 人、36 人の減、子宮がん検診受診者数は 2,787 人、144 人の増となった。

B 市について、肺がん検診受診者数は 2,639 人、昨年と比べて 3 人の増、胃がん検診の受診者数は 1,605 人、94 人の減、大腸がん検診の受診者数は 3,330 人、32 人の減となった。乳がん検診の受診者数は 1,466 人、100 人の減、子宮がん検診の受診者数は 1,593 人、73 人の減となった。

〔胃がんリスク検診〕

平成 25 年度より胃がんリスク検診を実施している。A 市の胃がんリスク検診総受診者数は 230 人で、昨年度と比べて 23 人の減となった。このうち、胃がん検診との併用者は 72 人、胃がんリ

スク検診のみの者は 158 人であった。

B 市の胃がんリスク検診総受診者数は 6 人で、9 人の減という結果となった。

A 市の受診者の男女比は、男性が 27.4%、女性は 72.6%と例年同様、女性が圧倒的に多かった。

胃がんリスク検診結果が要精密となった受診者の除菌率は、A 市は 65.6%であった。

〔まとめ〕

特定健診の受診者数は去年と比べ、A 市 B 市ともに増加している。コロナ禍で一時的に低下した受診率が感染状況の落ち着きとともに回復傾向にあると考えられる。

A 市の大腸がん検診と子宮がん検診は去年と比べ受診者数が増加しているが、他のがんは減少している。子宮がん検診が増加した要因として令和 6 年度より商業施設で行う新たな取り組みを行った。この取り組みにより、若年層の受診者を獲得し受診者数を増加させることが出来た。今後も行政と協力し、全検査の受診率を向上させるための取り組みを行っていききたい。また受診率を上げることも重要だが、精密検査受診率を上げることも重要である。国は受診率を 90%以上としているが、子宮がん検診以外は目標値に届いていないのが現状である。健診機関として検査を行うだけではなく、精密検査の必要性、放置のリスク等を伝え、一人でも多くの受診者に精密検査を受けてもらえるように取り組んでいきたい。

ピロリ菌除菌により胃がんリスクを 3 分の 1 に抑えることが出来ると言われているが、直接がんを見つける検査ではなく、あくまでも将来の胃がんリスクを評価する検査であることを理解していただき、定期的な胃がん検診の受診を勧めていきたい。

健診機関とし、受診者への丁寧な説明・意識づけ、特定健診・がん検診・精密検査の受診支援、結果の追跡を行い、各検査の受診率の向上、未把握率の低下、さらに検診の継続率の向上につなげていき、多くの人々が健康に暮らせるように支援していききたい。（谷 川 充 佳）

表 1 各検診の対象者（全額自己負担を含まない）

A市

検診項目	対 象
肺がん検診	40歳以上
胃がん検診	40歳以上
大腸がん検診	40歳以上
前立腺がん検診	50歳以上
乳がん検診	40歳以上の偶数年齢
子宮がん検診	20歳以上の偶数年齢
胃がんリスク検診	40・45・50・55・60・65・70歳(この内過去未受診の者)
乳房エコー検診	20～38歳 偶数年齢
骨密度検診	40・45・50・55・60・65・70歳

※年齢起算日 3月31日

B市

検診項目	対 象
肺がん検診	40歳以上
胃がん検診	40歳以上
大腸がん検診	40歳以上
前立腺がん検診	50歳以上
乳がん検診	40歳以上で前年度未受診の者
子宮がん検診	20歳以上で前年度未受診の者
胃がんリスク検診	40歳以上で胃がん検診とセットで受診する者
乳房エコー検診	20～39歳で、子宮がん検診を受診する者
骨密度検診	40・45・50・55・60・65・70歳

※年齢起算日 4月1日

表 2 A市、B市のプロセス指標数値 令和6年度

令和7年9月30日現在

A市

検査項目	受診者数 (人)	要精密 検査以上 (人)	がん 発見者数 (人)	要精密 検査率 (%)	精密検査 受診率 (%)	がん 発見率 (%)	陽性反応 的中率 (%)
肺がん	8,047	169	5	2.1	84.6	0.06	2.96
胃がん	2,160	120	0	5.6	80.0	0.00	0.00
大腸がん	6,853	489	13	7.1	69.9	0.19	2.66
前立腺がん	1,312	90		6.9	68.9		
乳がん	3,029	99	5	3.3	89.9	0.17	5.05
子宮がん	2,787	22	1	0.8	100.0	0.04	4.55
骨密度	650	84					

※子宮がん検診は細胞診のE判定のみ計上する

B市

検査項目	受診者数 (人)	要精密 検査以上 (人)	がん 発見者数 (人)	要精密 検査率 (%)	精密検査 受診率 (%)	がん 発見率 (%)	陽性反応 的中率 (%)
肺がん	2,639	43	2	1.6	88.4	0.08	4.65
胃がん	1,605	71	0	4.4	87.3	0.00	0.00
大腸がん	3,330	242	5	7.3	76.0	0.15	2.07
前立腺がん	1,046	89		8.5	80.9		
乳がん	1,466	48	7	3.3	93.8	0.48	14.58
子宮がん	1,593	13	0	0.8	84.6	0.00	0.00
骨密度	233	26					

※子宮がん検診は細胞診のE判定のみ計上する

表3 A市
特定健診 (A市)

特定健診判定

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	40～44	42	3	2	23			12	2	
	45～49	51	5	2	22			18	4	
	50～54	57	1	1	23			27	5	
	55～59	62	2		28		1	15	16	
	60～64	90	1	3	31		1	34	20	
	65～69	344	2		92	2	5	121	122	
	70～74	577	6	6	124	6	11	224	200	
75～										
年齢不明										
合計		1,223	20	14	343	8	18	451	369	
(%)			1.6	1.1	28.0	0.7	1.5	36.9	30.2	
性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	40～44	50	6	5	28			10		
	45～49	65	11	4	29		1	17	3	
	50～54	83	3	4	40		3	25	8	
	55～59	105	4	2	37	1	1	39	21	
	60～64	215	7	3	83	1	1	56	64	
	65～69	489	5	2	165	1	6	139	171	
女性	70～74	720	12	8	175		13	210	302	
	75～									
	年齢不明									
	合計	1,727	48	28	557	3	26	496	569	
	(%)		2.8	1.6	32.3	0.2	1.5	28.7	32.9	
	異常なし	受診者数	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能	
	男性	40～44	50	6	5	28			10	
45～49		65	11	4	29		1	17	3	
50～54		83	3	4	40		3	25	8	
55～59		105	4	2	37	1	1	39	21	
60～64		215	7	3	83	1	1	56	64	
65～69		489	5	2	165	1	6	139	171	
70～74		720	12	8	175		13	210	302	
75～										
年齢不明										
合計		1,727	48	28	557	3	26	496	569	
(%)			2.8	1.6	32.3	0.2	1.5	28.7	32.9	
総合計	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	40～44	50	6	5	28			10		
	45～49	65	11	4	29		1	17	3	
	50～54	83	3	4	40		3	25	8	
	55～59	105	4	2	37	1	1	39	21	
	60～64	215	7	3	83	1	1	56	64	
	65～69	489	5	2	165	1	6	139	171	
女性	70～74	720	12	8	175		13	210	302	
	75～									
	年齢不明									
	合計	1,727	48	28	557	3	26	496	569	
	(%)		2.8	1.4	30.5	0.4	1.5	32.1	31.8	

胃がん（A市）

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	949	601	107	162		79			
(%)		63.3	11.3	17.1		8.3			
女性	1,369	882	262	142		83			
(%)		64.4	19.1	10.4		6.1			
合計	2,318	1,483	369	304		162			
(%)		64.0	15.9	13.1		7.0			

検査別内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	886	567	99	160		60			
(%)		64.0	11.2	18.1		6.8			
女性	1,202	753	256	141		52			
(%)		62.6	21.3	11.7		4.3			
合計	2,088	1,320	355	301		112			
(%)		63.2	17.0	14.4		5.4			
男性	28	11	8	2		7			
(%)		39.3	28.6	7.1		25.0			
女性	44	26	6	1		11			
(%)		59.1	13.6	2.3		25.0			
合計	72	37	14	3		18			
(%)		51.4	19.4	4.2		25.0			
男性	35	23				12			
(%)		65.7				34.3			
女性	123	103				20			
(%)		83.7				16.3			
合計	158	126				32			
(%)		79.7				20.3			

男女年齢階層別判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	36	30	4			2			
	45～49	35	26	5	1		3			
	50～54	61	50	7	2		2			
	55～59	58	40	8	7		3			
	60～64	74	50	12	6		6			
	65～69	175	105	23	28		19			
	70～74	259	161	21	45		32			
	75～79	128	76	14	33		5			
女性	80～	123	63	13	40		7			
	年齢不明									
	合計	949	601	107	162		79			
	年齢		異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	140	107	17	1		15			
	45～49	146	89	42	6		9			
	50～54	198	132	43	13		10			
	55～59	142	101	29	8		4			
女性	60～64	171	99	36	21		15			
	65～69	218	138	43	27		10			
	70～74	221	142	33	37		9			
	75～79	142	88	14	13		8			
	80～	45	21	5	16		3			
	年齢不明									
	合計	1,369	882	262	142		83			
	総合計	2,318	1,483	369	304		162			

大腸がん（A市）

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	2,399	2,196					203		
(%)		91.5					8.5		
女性	4,454	4,168					286		
(%)		93.6					6.4		
合計	6,853	6,364					489		
(%)		92.9					7.1		

男女年齢階層別判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	62	59				3			
	45～49	61	56				5			
	50～54	85	78				7			
	55～59	83	81				2			
	60～64	140	131				9			
	65～69	406	377				29			
	70～74	593	547				46			
	75～79	470	429				41			
女性	80～	499	438				61			
	年齢不明									
	合計	2,399	2,196				203			
	年齢		異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24									
	25～29	1	1							
	30～34									
	35～39									
	40～44	248	241				7			
	45～49	327	308				19			
	50～54	368	350				18			
	55～59	335	321				14			
女性	60～64	507	469				38			
	65～69	694	645				49			
	70～74	922	868				54			
	75～79	594	537				57			
	80～	458	428				30			
	年齢不明									
	合計	4,454	4,168				286			
	総合計	6,853	6,364				489			

前立腺がん (A市)

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	1,312	1,222					90		
(%)		93.1					6.9		

年齢階層別判定内訳

年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
～19									
20～24									
25～29									
30～34									
35～39									
40～44	4	4							
45～49	5	5							
50～54	80	79							
55～59	69	68							
60～64	134	127							
65～69	299	282							
70～74	393	359							
75～79	161	150							
80～	167	148							
年齢不明									
合計	1,312	1,222					90		

乳がん (A市)

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	3,405	2,896	316	69		124			
(%)		85.1	9.3	2.0		3.6			

検査別内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
触診									
乳房X線1方向	2,360	2,071	219	20		50			
乳房X線2方向	669	556	93	0.8		2.1			
乳房エコー	376	331	8.2	1.3		7.3			
		71.5	11.2	10.6		6.6			

年齢階層別判定内訳

年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
～19									
20～24	27	24	1	2					
25～29	33	25	3	3		2			
30～34	155	109	15	21		10			
35～39	162	111	24	14		13			
40～44	388	320	28	4		36			
45～49	282	236	26	6		14			
50～54	412	365	33	2		12			
55～59	256	229	25	2		2			
60～64	459	412	32	5		10			
65～69	356	309	36	3		8			
70～74	548	479	54	4		11			
75～79	196	167	22	2		5			
80～	131	110	17	3		1			
年齢不明									
合計	3,405	2,896	316	69		124			

子宮がん (A市)

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	2,787	513	2,054	87		22	58		
(%)		18.4	73.7	3.1		0.8	2.1		

検査別内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
内診	2,787	2,472	119	87		58			
(%)		88.7	4.3	3.1		2.1			
頸部細胞診	2,787	559	2,203			22			
(%)		20.1	79.0			0.8			

年齢階層別判定内訳

年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
～19									
20～24	22	2	19			1			
25～29	23		22	1					
30～34	120	18	95	4		2			
35～39	122	15	98	3		1			
40～44	264	20	211	10		2			
45～49	243	22	177	18		4			
50～54	367	50	295	20		5			
55～59	237	50	168	5		4			
60～64	404	81	309	8		4			
65～69	286	67	211	4		1			
70～74	437	119	302	10		2			
75～79	164	42	119	2					
80～	98	27	68	2		1			
年齢不明									
合計	2,787	513	2,054	87		22	58		

骨密度 (A市)

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	650	363	63	140		84			
(%)		55.8	9.7	21.5		12.9			

年齢階層別判定内訳

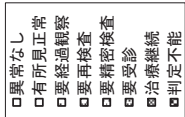
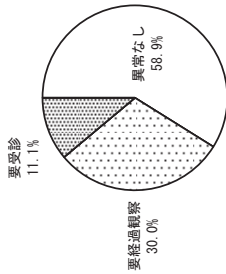
年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
～19									
20～24									
25～29									
30～34									
35～39									
40～44	45	45							
45～49	42	42							
50～54	99	96	2			1			
55～59	79	66	6	5		2			
60～64	132	60	22	38		12			
65～69	109	30	14	41		24			
70～74	127	23	16	51		37			
75～79	11	3	2	2		6			
80～	6	1	3	2		2			
年齢不明									
合計	650	363	63	140		84			

推算系球体濾過量（A市）

男女年齢階層別判定内訳

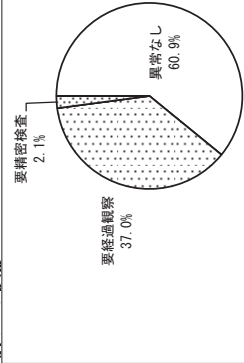
性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	40～44	42	40		2					
	45～49	51	48		3					
	50～54	57	44		12			1		
	55～59	62	51		11					
	60～64	90	59		25			6		
	65～69	344	205		97			42		
	70～74	577	256		212			109		
	75～									
女性	年齢不明									
	合計	1,223	703		362			158		
	(%)		57.5		29.6			12.9		
	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	40～44	50	48		2					
	45～49	65	58		5			2		
	50～54	83	65		16			2		
	55～59	105	73		26			6		
女性	60～64	215	135		66			14		
	65～69	489	272		159			58		
	70～74	720	383		250			87		
	75～									
	年齢不明									
	合計	1,727	1,034		524			169		
	(%)		59.9		30.3			9.8		
	総合計	2,950	1,737		886			327		
	(%)		58.9		30.0			11.1		

推算系球体濾過量

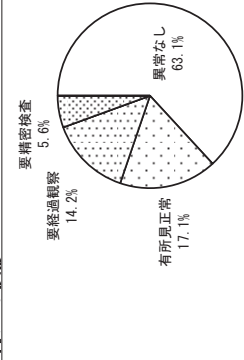


各検診判定（A市）

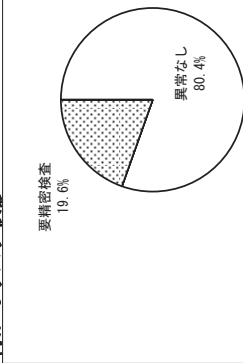
肺がん検診



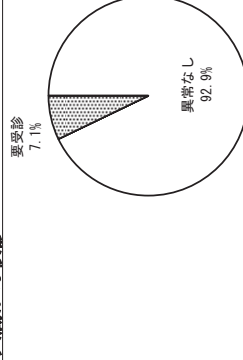
胃がん検診



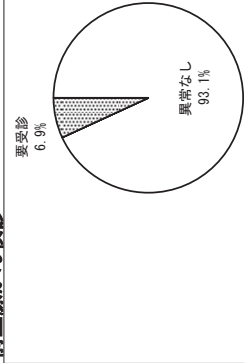
胃がんリスク検診



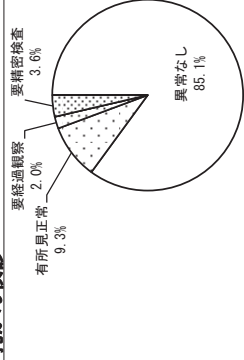
大腸がん検診



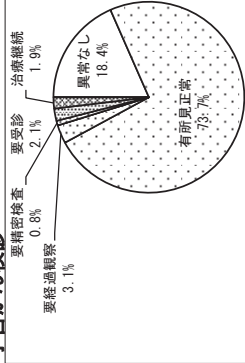
前立腺がん検診



乳がん検診



子宮がん検診



骨密度検診

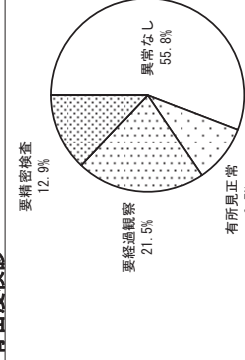


表 4 B市
特定健診 (B市)

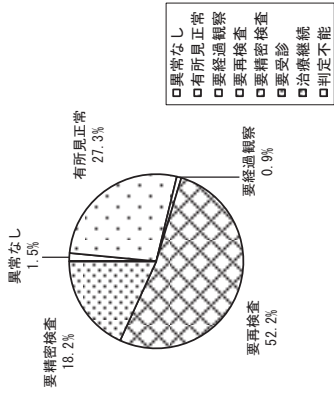
特定健診判定

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	40～44	2		1		1	1			
	45～49	14	1	3		10				
	50～54	11	1	4		5	2			
	55～59	9	1	2		5	1			
	60～64	11		2		7	2			
	65～69	53		7		33	13			
	70～74	74		22		30	22			
年齢不明	75～	7		1		3	2			
	年齢不明									
合計		181	2	42	1	94	42			
(%)			1.1	23.2	0.6	51.9	23.2			
性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
女性	40～44	18	1	9	1	4	3			
	45～49	23	1	13		7	2			
	50～54	21		12		8	1			
	55～59	16		2		11	3			
	60～64	37		11		21	5			
	65～69	86	3	23	2	47	11			
	70～74	74		14		46	14			
	75～	6				3	3			
	年齢不明									
	合計	281	5	84	3	147	42			
(%)			1.8	29.9	1.1	52.3	14.9			
総合計		462	7	126	4	241	84			
(%)			1.5	27.3	0.9	52.2	18.2			

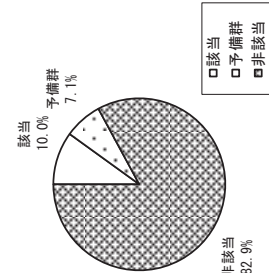
メタボリックシンドローム判定

性別	受診者数	該当	予備群	非該当
男性	181	33	27	121
(%)		18.2	14.9	66.9
女性	281	13	6	262
(%)		4.6	2.1	93.2
合計	462	46	33	383
(%)		10.0	7.1	82.9

特定健診判定



メタボリックシンドローム判定



肺がん (B市)

判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	40～44	991	634		341		16			
	(%)		64.0		34.4		1.6			
	45～49	1,648	1,043		578		27			
	(%)		63.3		35.1		1.6			
	合計	2,639	1,677		919		43			
(%)			63.5		34.8		1.6			

検査別内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
胸部×線	40～44	991	634		341		16			
	(%)		64.0		34.4		1.6			
	45～49	1,648	1,043		578		27			
	(%)		63.3		35.1		1.6			
	合計	2,639	1,677		919		43			
喀痰細胞診	40～44	1	63.5		34.8		1.6			
	(%)		100.0							
	45～49									
	(%)									
	合計	1	1							
(%)			100.0							

男女年齢階層別判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	32	26		6					
	45～49	24	21		2		1			
	50～54	32	26		6					
	55～59	39	28		11					
	60～64	80	59		21					
	65～69	210	136		71		3			
	70～74	266	164		95		7			
	75～79	184	114		68		2			
	80～	124	60		61		3			
	年齢不明									
合計		991	634		341		16			
女性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	105	86		17		2			
	45～49	137	112		24		1			
	50～54	118	79		37		2			
	55～59	126	84		41		1			
	60～64	212	133		78		1			
	65～69	300	169		124		7			
	70～74	360	204		149		7			
	75～79	193	123		65		5			
	80～	97	53		43		1			
	年齢不明									
合計		1,648	1,043		578		43			
総合計		2,639	1,677		919		43			

胃がん（B市）

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	682	442	68	137		35			
(%)		64.8	10.0	20.1		5.1			
女性	923	569	190	128		36			
(%)		61.6	20.6	13.9		3.9			
合計	1,605	1,011	258	265		71			
(%)		63.0	16.1	16.5		4.4			

検査別内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	678	439	67	137		35			
(%)		64.7	9.9	20.2		5.2			
胃部×線のみ	921	568	189	128		36			
(%)		61.7	20.5	13.9		3.9			
合計	1,599	1,007	256	265		71			
(%)		63.0	16.0	16.6		4.4			
男性	4	3	1						
(%)		75.0	25.0						
女性	2	1	1						
(%)		50.0	50.0						
胃部×線 ABC検診併用	6	4	2						
(%)		66.7	33.3						

男女年齢層別判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	29	23	5	1					
	45～49	23	20	2	1					
	50～54	34	24	5	5					
	55～59	33	29	2	2					
	60～64	75	54	9	75					
	65～69	157	91	17	35	14	8			
	70～74	167	112	17	33	167	5			
	75～79	109	59	10	35	109	5			
	80～	55	30	6	16	55	3			
	年齢不明									
合計		682	442	68	137		35			

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
女性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	82	55	22	3		2			
	45～49	110	79	18	10		3			
	50～54	96	68	22	6					
	55～59	83	48	21	10		4			
	60～64	117	68	29	14		6			
	65～69	173	103	32	27		11			
	70～74	165	94	29	34		8			
	75～79	79	47	12	18		2			
	80～	18	7	5	6					
	年齢不明									
合計		923	569	190	128		36			
総合計		1,605	1,011	258	265		71			

大腸がん（B市）

判定内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	1,190	1,072					118		
(%)		90.1					9.9		
女性	2,140	2,016					124		
(%)		94.2					5.8		
合計	3,330	3,088					242		
(%)		92.7					7.3		

男女年齢層別判定内訳

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	37	36				1			
	45～49	31	30				1			
	50～54	42	38				4			
	55～59	46	42				4			
	60～64	97	88				9			
	65～69	241	217				24			
	70～74	308	281				27			
	75～79	217	194				23			
	80～	171	146				25			
	年齢不明									
合計		1,190	1,072				118			

性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
女性	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34									
	35～39									
	40～44	139	133				6			
	45～49	173	159				14			
	50～54	140	137				3			
	55～59	145	136				9			
	60～64	269	249				20			
	65～69	388	371				17			
	70～74	463	438				25			
	75～79	279	260				19			
	80～	144	133				11			
	年齢不明									
合計		2,140	2,016				124			
総合計		3,330	3,088				242			

前立腺がん (B市)

判定内訳									
	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	1,046	957	91.5				89		
(%)		91.5					8.5		

年齢階層別判定内訳

	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24							1		
	25～29							2		
	30～34							11		
	35～39							23		
	40～44	4	4							
	45～49	4	4							
	50～54	33	32							
	55～59	56	54							
	60～64	113	102							
	65～69	244	221							
	70～74	284	263					21		
	75～79	184	167					17		
	80～	124	110					14		
	年齢不明									
	合計	1,046	957					89		

乳がん (B市)

判定内訳									
	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	1,860	1,554	190	55		61			
(%)		83.5	10.2	3.0		3.3			

検査別内訳

	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
触診									
乳房X線1方向	1,115	998	91	4		22			
乳房X線2方向	351	294	30	1		26			
乳房エコー	422	286	73	50		13			
(%)		67.8	17.3	11.8		3.1			

年齢階層別判定内訳

	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24	14	11	2	1					
	25～29		12	2	2					
	30～34	76	56	9	9		2			
	35～39	95	63	19	10		3			
	40～44	223	176	18	8		21			
	45～49	204	155	26	13		10			
	50～54	179	148	23	1		7			
	55～59	160	134	14	4		8			
	60～64	203	177	20	3		3			
	65～69	251	228	17	2		4			
	70～74	245	220	21	1		3			
	75～79	135	119	15	1					
	80～	59	55	4						
	年齢不明									
	合計	1,860	1,554	190	55		61			

子宮がん (B市)

判定内訳									
	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	1,593	264	1,217	35	12		21		
(%)		16.6	76.4	2.2	0.8		1.3		

検査別内訳

	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
内診	～19	1,593	1,462	31	35		21		44	
	(%)		91.8	1.9	2.2		1.3		2.8	
	頸部細胞診	1,593	280	1,298		13			2	
(%)			17.6	81.5		0.8			0.1	

年齢階層別判定内訳

	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24	17	1	15			1			
	25～29	20	3	15			2			
	30～34	90	6	76	1		1		5	
	35～39	113	9	93	2		3		4	
	40～44	159	16	129	4				3	
	45～49	189	24	139	7				8	
	50～54	136	12	107	6		2		1	
	55～59	139	27	102	3				1	
	60～64	168	36	127	1		1		2	
	65～69	206	46	152	5		1		1	
	70～74	219	51	162	4		1		1	
	75～79	98	25	70	1				2	
	80～	39	8	30	1					
	年齢不明									
	合計	1,593	264	1,217	35		12	21	44	

骨密度 (B市)

判定内訳									
	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	233	135	23	49		26			
(%)		57.9	9.9	21.0		11.2			

年齢階層別判定内訳

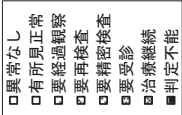
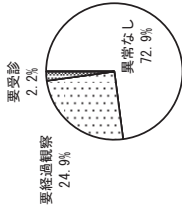
	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
	～19									
	20～24									
	25～29									
	30～34	1	1							
	35～39	1	1							
	40～44	43	42	1						
	45～49	20	16							
	50～54	20	20							
	55～59	15	13				2			
	60～64	66	30	11	18		7			
	65～69	41	8	9	15		9			
	70～74	25	4	2	11		8			
	75～79	3			2		1			
	80～	2			1		1			
	年齢不明									
	合計	233	135	23	49		26			

推算系球体濾過量 (B市)

男女年齢階層別判定内訳

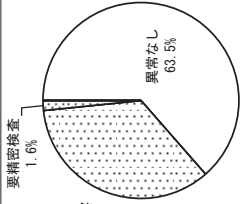
性別	年齢	受診者数	異常なし	有所見正常	要経過観察	要再検査	要精密検査	要受診	治療継続	判定不能
男性	40～44	2	2							
	45～49	14	13		1					
	50～54	11	9		2					
	55～59	9	7		2					
	60～64	11	8		3					
	65～69	53	40		12			1		
	70～74	74	56		15			3		
女性	75～	7	2		5					
	年齢不明									
	合計	181	137		40			4		
	(%)		75.7		22.1			2.2		
	異常なし									
	有所見正常									
	要経過観察									
女性	40～44	18	18							
	45～49	23	21		2					
	50～54	21	17		3			1		
	55～59	16	11		5					
	60～64	37	27		10					
	65～69	86	53		32			1		
	70～74	74	48		22			4		
女性	75～	6	5		1					
	年齢不明	0								
	合計	281	200		75			6		
	(%)		71.2		26.7			2.1		
	異常なし									
	有所見正常									
	要経過観察									
総合計		462	337		115			10		
(%)			72.9		24.9			2.2		

推算系球体濾過量

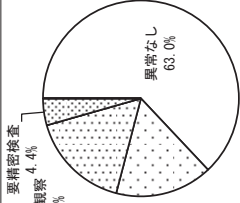


各検査判定 (B市)

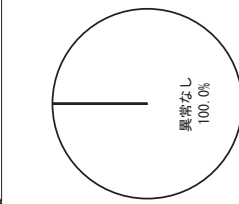
肺がん検査



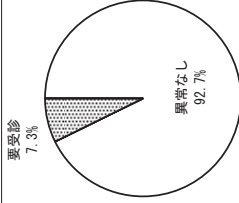
胃がん検査



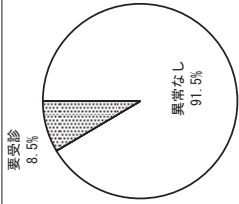
胃がんリスク検査



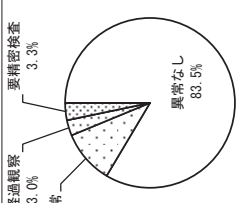
大腸がん検査



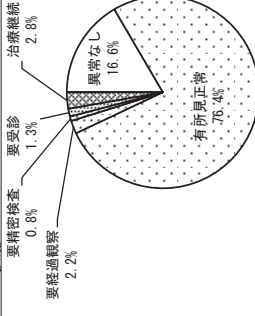
前立腺がん検査



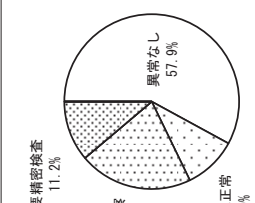
乳がん検査



子宮がん検査



骨密度検査



10) 特定健診・特定保健指導

〔はじめに〕

メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導は17年目を迎え、令和6年度から第4期が始まった。当協会における令和6年度の特定健診・特定保健指導の実施状況をまとめたので報告する。

〔特定健診〕

令和6年度の特定健康診査の実施者数は88,972人であった。そのうち、メタボリックシンドロームと判定された人は12,505人(14.1%)で、予備軍と判定された人は10,658人(12.0%)であった。(表1)

また、「標準的な健診・保健指導に関するプログラム」に基づき階層化を行った結果、積極的支援に該当した者は7,055人(7.9%)、動機付け支援に該当した者は6,691人(7.5%)であった。(表2)

〔特定保健指導〕

令和6年度の第4期特定保健指導の開始に伴い、変更されたルールに則り、それぞれの契約保険者との契約により実施した。

①評価体系の見直し

特定保健指導の実績評価にアウトカム評価を導入し、主要達成目標を腹囲2cm・体重2kg減とし、生活習慣病予防につながる行動変容(食習慣の改善、運動習慣の改善、喫煙習慣の改善、休養習慣の改善、その他の生活習慣の改善)や腹囲1cm・体重1kg減をその他目標として設定した。

②特定保健指導の初回面接の分割実施の条件緩和

特定保健指導の初回面接は、特定健康診査実施日から1週間以内であれば初回面接の分割実施として取り扱えるよう条件を緩和することとした。

特定保健指導の実施者数は919人(積極的支援348人、動機付け支援567人、動機付け支援相当4人)であった。

そのうち、支援が終了した者は令和7年9月末時点で855人(93.0%)であった。支援別にみると、積極的支援が312人(89.7%)、動機付け支援が539人(95.1%)、動機付け支援相当は4人(100.0%)であった。途中脱落者数は61人(6.6%)であった。(表

3-1)

導入されて7年目となる初回分割面接の実施者数は121人(積極的支援16人、動機付け支援105人、動機付け支援相当なし)であり、昨年度に比べて56人減少した。そのうち、支援が終了した者は令和7年9月末時点で100人(82.6%)であった。支援別にみると、積極的支援が7人(43.8%)、動機付け支援が93人(88.6%)であった。(表3-2)

特定保健指導支援終了者のうち、体重が2kg以上減少した人は204人(24.2%)であり、1kg以上2kg未満減少した人は151人(17.9%)であった。増減1kg未満の変化なしの人は312人(37.1%)、1kg以上増加した人は175人(20.8%)であった。(表4)

また、腹囲が2cm以上減少した人は252人(29.9%)であり、1cm以上2cm未満減少した人は138人(16.4%)であった。増減1cm未満の変化なしの人は268人(31.8%)、1cm以上増加した人は184人(21.9%)であった。(表5)

支援別に比較すると、2kg以上の体重の減少者は、積極的支援の人が96人(30.8%)、動機付け支援の人(動機付け支援相当を含む)が108人(20.4%)であった。さらに、1kg以上2kg未満減少者は積極的支援の人が57人(18.3%)、動機付け支援の人(動機付け支援相当を含む)が94人(17.7%)であった。

2cm以上の腹囲の減少者は、積極的支援の人が114人(36.5%)、動機付け支援の人(動機付け支援相当を含む)が138人(26.0%)であった。さらに1cm以上2cm未満の減少者は、積極的支援の人が45人(14.4%)、動機付け支援の人(動機付け支援相当を含む)が93人(17.5%)であった。

〔まとめ〕

厚生労働省の発表によると、令和5年度の特定健康診査の受診率は59.9%、特定健康診査を受けた者のうち特定保健指導の対象になった者は5,190,914人であり、受診者全体の16.6%となっている。特定保健指導対象者のうち特定保健指導を終了した者(途中脱落者は含まない)は1,434,051人であり、特定保健指導対象者全体の27.6%となっている。

特定保健指導対象者数は令和4年度の5,118,152人に対し、令和5年度は72,762人増加しており、特定保健指導実施率は令和4年度の特定保健指導実施率

〈地域・職域保健〉

(26.5%) より 1.1 ポイント向上した。

当協会における特定保健指導実施者数は、昨年度に比べて全体で 143 人減少し、初回分割面接実施者数においても 56 人減少した。特定保健指導実施者数のうち、支援が終了した者は 855 人 (93.0%) であり、初回分割面接実施者は 100 人 (82.6%) であった。前年度は支援が終了した者は 943 人 (88.8%) であり、初回分割面接実施者は 134 人 (75.7%) であった。支援終了率を比較すると、全数では昨年度より 4.2 ポイント増加し、初回分割面接実施者の支援終了者の割合も昨年度より 6.9 ポイント増加している。

令和 6 年度は第 4 期特定健診・特定保健指導に加え、第 5 次国民健康づくり対策（健康日本 21 第三次）や第 3 期データヘルス計画の開始など、わが国の医療・健康政策が様々な節目を迎える年となった。国民一人ひとりが健康を維持し長く働き続けることを目標に、生活習慣病において一次予防や二次予防に重点がおかれ、その最前線として保険者が実施主体となる特定健診や特定保健指導が位置づけられている。特定健診受診率 70%、特定保健指導受診率 45%と目標設定されている一方で、受診率や実施率の低さは大きな課題となっている。加えて特定保健指導における質の標準化、質の向上・評価方法においても改善が求められている。今回の改定においては、受診率・実施率の向上や保健指導の質の評価に着目されており、今後もこれらの取り組みを通じて、より質の高い保健指導の提供を目指していきたい。

(早野 雅代)

引用・参考文献

特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（第 4.1 版）第 4 期における変更点

表1 令和6年度 特定健康診査・メタボリックシンドローム判定結果

区分	受診者数		基準該当		予備群該当		非該当		判定不能			
	計	40-64歳 65-74歳	計	% [*] %	計	% [*] %	計	% [*] %	計	% [*] %		
男性	49,937	42,820 7,117	10,334	20.7 8,345 1,989	19.5 27.9	8,464 17.2 1,115	16.9	31,032	62.1	27,024 4,008 56.3	107	0.2
女性	39,035	33,430 5,605	2,171	5.6 1,659 512	5.0 9.1	2,194 5.3 296	5.6	34,639	88.7	29,847 4,792 85.5	31	0.1
合計	88,972	76,250 12,722	12,505	14.1 10,004 2,501	13.1 19.7	10,658 11.1	12.0	65,671	73.8	56,871 8,800 69.2	138	0.2

* 年齢起算日は、令和7年3月31日付けで算出した。

1：受診者合計に対するそれぞれの該当群合計の割合

2：対象年齢群合計に対する該当群の割合

表2 令和6年度 特定健康診査・階層化結果

区分	受診者数	積極的支援		動機付け支援		情報提供		判定不能	
		該当者数	% %	該当者数	% %	該当者数	% %	該当者数	% %
男性	49,937	6,129	12.3	4,372	8.8	39,346	78.8	90	0.2
女性	39,035	926	2.4	2,319	5.9	35,767	91.6	23	0.1
合計	88,972	7,055	7.9	6,691	7.5	75,113	84.4	113	0.1

* 年齢起算日は、令和7年3月31日付けで算出した。 正規の階層化がされる受診者（40～64歳）に対し計上した。

○初回面接分割実施について

腹囲・体重、血圧、喫煙歴の結果から健診当日に対象者を抽出し、特定保健指導初回面接を健診当日に実施。後日すべての健診結果を踏まえ、決定した支援レベルや方法を電話等で本人に報告する。報告電話を初回面接②と位置付けているため初回面接分割実施とされている。

○動機付け支援相当について

2年連続で積極的支援と該当された場合、BMI30未満であれば腹囲1cm以上かつ体重1kg以上、BMI30以上であれば、腹囲2cm以上かつ体重2kg以上と昨年度のデータより改善が見られた場合、動機付け支援と同等の支援方法で支援を実施するとされている。

表3-1 初回面接実施者 特定保健指導支援別実施状況

区分	初回面接実施者数 (初回分割面接実施者を除いた人数)		支援終了		途中脱落		継続支援中							
	人	%	人	%	人	%	人	%						
積極的支援	348	(332)	312	(305)	89.7	(91.9)	34	(25)	9.8	(7.5)	2	(2)	0.6	(0.6)
動機付け支援	567	(462)	539	(446)	95.1	(96.5)	27	(15)	4.8	(3.2)	1	(1)	0.2	(0.2)
動機付け支援相当	4	(4)	4	(4)	100.0	(100.0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
総計	919	(798)	855	(755)	93.0	(94.6)	61	(40)	6.6	(5.0)	3	(3)	0.3	(0.4)

* すべてのデータは令和7年9月30日現在

* () 内は初回分割面接実施者を除いた人数

表3-2 初回分割面接実施者 特定保健指導支援別実施状況

区分	初回分割面接実施者数		支援終了		途中脱落		継続支援中	
	人	%	人	% %	人	% %	人	% %
積極的支援	16	7	43.8	9	56.3	0	0	0
動機付け支援	105	93	88.6	12	11.4	0	0	0
動機付け支援相当	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	121	100	82.6	21	17.4	0	0	0

* すべてのデータは令和7年9月30日現在

表4 特定保健指導 改善率【体重】※健診時と最終評価時を比較

	人数	平均 減少値	2.0kg以上減少		1.0kg以上2.0kg未満減少		変化なし		1.0kg以上増加	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
積極的支援	312	0.9	96	30.8	57	18.3	97	31.1	62	19.9
動機付け支援	530	0.6	108	20.4	94	17.7	215	40.6	113	21.3
合計	842	0.7	204	24.2	151	17.9	312	37.1	175	20.8

表5 特定保健指導 改善率【腹囲】※健診時と最終評価時を比較

	人数	平均 減少値	2.0cm以上減少		1.0cm以上2.0cm未満減少		変化なし		1.0cm以上増加	
			人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
積極的支援	312	1.0	114	36.5	45	14.4	77	24.7	76	24.4
動機付け支援	530	0.7	138	26.0	93	17.5	191	36.0	108	20.4
合計	842	0.8	252	29.9	138	16.4	268	31.8	184	21.9

図1 特定保健指導 改善率【体重】

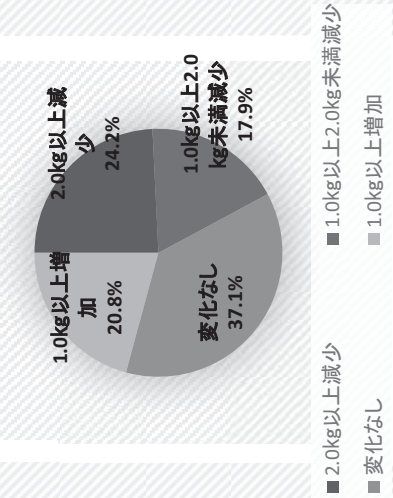
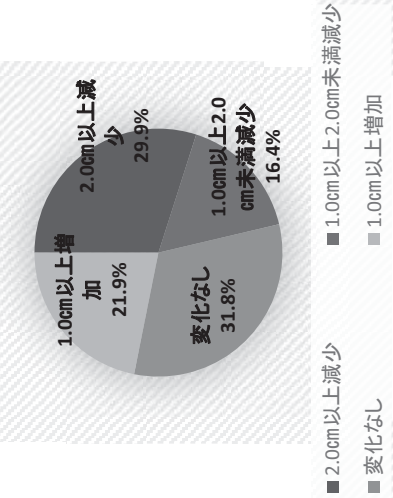


図2 特定保健指導 改善率【腹囲】



1 1) ワクチン接種

〔はじめに〕

「ワクチン」とは、「主に感染症を防ぐ目的で人や動物に投与される、免疫を不活化する為の無害化された病原体などの物質を含む医薬品」である。ワクチンは、免疫系が病原体の抗原に対する抗体を作るように促す為、先にワクチンを接種しておく事で、実際に本当の病原体にさらされた時に重症化しない様に作られている。

〔インフルエンザワクチン〕

現行のインフルエンザワクチンは、接種すればインフルエンザに絶対にかからない、というものではない。しかし、インフルエンザの発病を予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関しては、一定の効果があるとされている。

〔B型肝炎ワクチン〕

B型肝炎ワクチンを接種することにより、B型肝炎ウイルスの抗体（免疫）を獲得することができ、ウイルスにさらされても感染や発症をしにくくなる。抗体を獲得するには、4 か月～6 か月の間に 3 回接種することが望ましく、その効果は長い方で 20 年以上続くと言われている。

〔新型コロナウイルスワクチン〕

新型コロナウイルスワクチンとして、日本国内での接種が始まったのは「m（メッセンジャー）RNA ワクチン」である。

mRNA ワクチンには、新型コロナウイルスの表面上に突き出した突起状のたんぱく質の設計図が書き込まれた mRNA が、脂質の膜でくるまれて入って

いる。接種したワクチン内の mRNA は、体内で細胞の中に入り込み、細胞内にある「たんぱく質製造工場」で、設計図に書いてある突起状のたんぱく質をつくる。このたんぱく質が、新型コロナウイルスの特徴的な目印（抗原）の役目をします。「異物」をみつけた体内の免疫システムが動き出し、新型コロナウイルスの目印めがけて攻撃をする抗体が作り出される。

2022 年から接種が始まっているオミクロン対応 2 価ワクチンは、従来株の mRNA に加え、オミクロン型に共通するスパイクタンパク質の mRNA が含まれており、今後の変異株に対してもより有効であることが確認されている。

〔まとめ〕

新型コロナウイルスワクチンについては、2019 年 12 月 中国湖北省武漢市で新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の発生が報道されてからもうすぐ 5 年が経とうとしている。感染症法上の分類では 2 類から 5 類へ引き下がりマスクの着用については個人の判断に委ねられることになりましたが、決してウイルスが消え去ったわけではない。また、インフルエンザとの「同時流行」が懸念される中、当会が掲げる「みんなの健康を守る」という理念に基づき、今後もワクチン接種事業を推進していく。

（滝浪 聡之）

表 1 ワクチン接種 種類・拠点別 集計表

ワクチン種類	藤枝健診センター		ヘルスポート		浜松健診センター		合 算	
	巡回	所内	巡回	所内	巡回	所内	巡回	所内
インフルエンザ ワクチン	5,784	780		93	4,725	640	10,509	1,513
B型肝炎 ワクチン	1,187	5		27	109	7	1,296	39
コロナ ワクチン	0	0		0	0	203	0	203
その他 (感染症等)	32	0		0	0	11	32	11
合 計	7,003	785		120	4,834	861	11,837	1,766

※その他（感染症等）・・・麻疹・風疹・水痘・耳下腺炎・百日咳・破傷風のワクチン接種が含まれます。

第二章 検査・健(検)診事業

3. 人 間 ド ッ ク

1) 人間ドック

1) 人間ドック

表1 受診者数の推移	92
図1 受診者数の推移	92
表2 コース別受診者数	92
表3 年齢階層別人間ドック受診者数	93
図2 年齢階層別人間ドック受診者数	93
表4 年齢階層別における人間ドック受診者の推移	94
図3 年齢階層別人間ドック受診者の推移	94
表5 人間ドック受診者数における発見がん数	95
表6 人間ドック健診結果一覧表	96
図4 人間ドック有所見率(要経過観察以上)	97
表7 人間ドック年齢別・判定割合	97
図5 人間ドック年齢別・判定割合	98
図6 人間ドックオプション実績	98
表8 人間ドック受診者におけるオプション実績の推移	99
図7-1～2 人間ドック受診者におけるオプション実績の推移	99

1) 人間ドック

〔はじめに〕

平成 9 年藤枝市に、人間ドックの健診施設として総合健診センター・ヘルスポートを開設、平成 24 年 1 月には新棟が落成し、以来受診者や企業等の要望に応えながら健診の充実を図ってきている。また、日本総合健診医学会の優良総合健診施設の認定を受け精度向上の維持に努めている。

健診コースは、基本ドックを始め、婦人科検診、脳ドック、骨ドック、二次検査等を実施しているが、健康保険組合等の希望する専用のコースにも対応している。

ものわすれドックでは、認知症のリスクを知り、予防に努めるものとして注目が高まっている。

胃部検査においては、希望により胃部内視鏡検査を実施している。同検査での経鼻法は好評を得ている。また、がん関連検査として胸部CT、大腸CT、マンモグラフィ、乳房超音波検査などに加え、令和 5 年度 9 月からがんリスク検査としてマイシグナル検査を実施した。

動脈硬化検査として血圧脈波検査、頸動脈エコーなどのオプション検査も充実している。さらに、腸内環境が健康に密接に関係していることから、令和元年度から腸内フローラ検査をオプションに加えた。

近年増加するアレルギー症状の悩みに注目し、アレルギー検査のリニューアルを行った。これまでのアレルギーV I WE39 項目セットに加え、症状により選択できるよう 15 パターン（例：食物セット・花粉症セット・ハウスダストセットなど）のオプション検査を追加した。

〔受診者数の推移〕

令和 6 年度は総受診者数 23,542 人、人間ドック（基本ドック）受診者数は昨年度に比べ 13 人減少したが年間 14,115 人と、昨年度並みの受診であった。

〔令和 6 年度健診実施状況〕

総受診者数は 23,542 人（男性 10,427 人、女性 13,115 人）であった。このうち、人間ドック（基本ドック）は 14,115 人（男性 8,164 人、女性 5,951

人）、婦人科 5,533 人、脳ドック（A・B）1,672 人、その他健診 1,188 人、二次検査 1,034 人であった。

〔年齢階層別 ドック受診者〕

ドック受診者の年齢階層をみると、50 歳台が最も多く 5,143 人（36.4%）、次いで 40 歳台が 3,771 人（26.7%）となり、この年代で全体の約 6 割を占めている。

〔ドック受診者（オプション項目含む）判定結果〕

全体では、頸動脈超音波（62.0%）、脂質（50.2%）、眼底・眼圧（47.2%）、循環器（44.6%）、腹部超音波（42.8%）、肝・膵（40.0%）、血液一般（33.2%）の検査項目で高い有所見率となっている。

男性、女性ともに、頸動脈超音波、脂質、眼底・眼圧で高い有所見率が示されている。

〔人間ドック受診者数における発見がん数〕

表 5 の項目で検査を実施した数のうち、紹介状等で追跡調査できた確定がん発見者数は 46 人であった。

〔まとめ〕

有所見率を見ると、生活習慣病の指標となる脂質、肝機能の検査で異常を示す割合が多い。人間ドックでは保健指導や栄養指導を同時に受けられるため、生活習慣を見直す良い機会として、今後も保健師・栄養士から積極的なアプローチを行っていく。

ものわすれドックでは、MRI 装置を用いて脳の海馬傍回付近における脳の萎縮度合いを検査するとともに、血液検査のMC I スクリーニング検査で、アルツハイマー病の原因物質であるアミロイドベータペプチド排出等に関わる血液中のタンパク質の量を調べている。

結果は脳神経外科の専門医から受けられるので、加速する高齢化社会において受診者が増えていくことが予測される。

二次検査では、循環器の専門医による心臓超音波検査・負荷心電図、消化器の専門医による胃部内視鏡検査なども積極的に行っている。

（西尾 幸）

表1 受診者数の推移

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比
基本ドック	13,107	13,602	13,937	14,128	14,115	-13
婦人科	6,353	6,336	6,370	6,176	5,533	-643
脳ドック	1,749	1,818	1,731	1,739	1,672	-67
その他健診	1,112	1,314	1,280	1,267	1,188	-79
二次検査	1,386	1,287	1,210	1,087	1,034	-53
健診合計	23,707	24,357	24,528	24,397	23,542	-855

※基本ドック：基本ドックと脳ドック A コースの合計人数

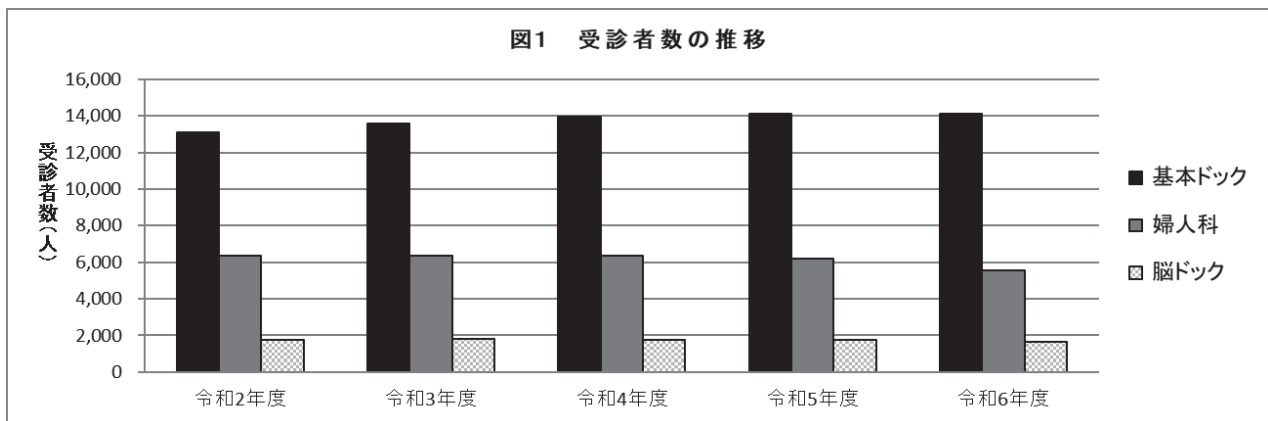


表2 コース別 受診者数

区 分	基本ドック	婦人科	脳ドック	その他健診	二次検査	合 計
男性	8,164	0	1,033	568	662	10,427
女性	5,951	5,533	639	620	372	13,115
計	14,115	5,533	1,672	1,188	1,034	23,542

表3 年齢階層別 人間ドック受診者数

基本ドック	29 歳以下	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80 歳以上	合計
男性	69	568	2, 119	2, 898	1, 886	582	42	8, 164
女性	31	438	1, 652	2, 245	1, 241	330	14	5, 951
計	100	1, 006	3, 771	5, 143	3, 127	912	56	14, 115

図2 年齢階層別 人間ドック受診者数

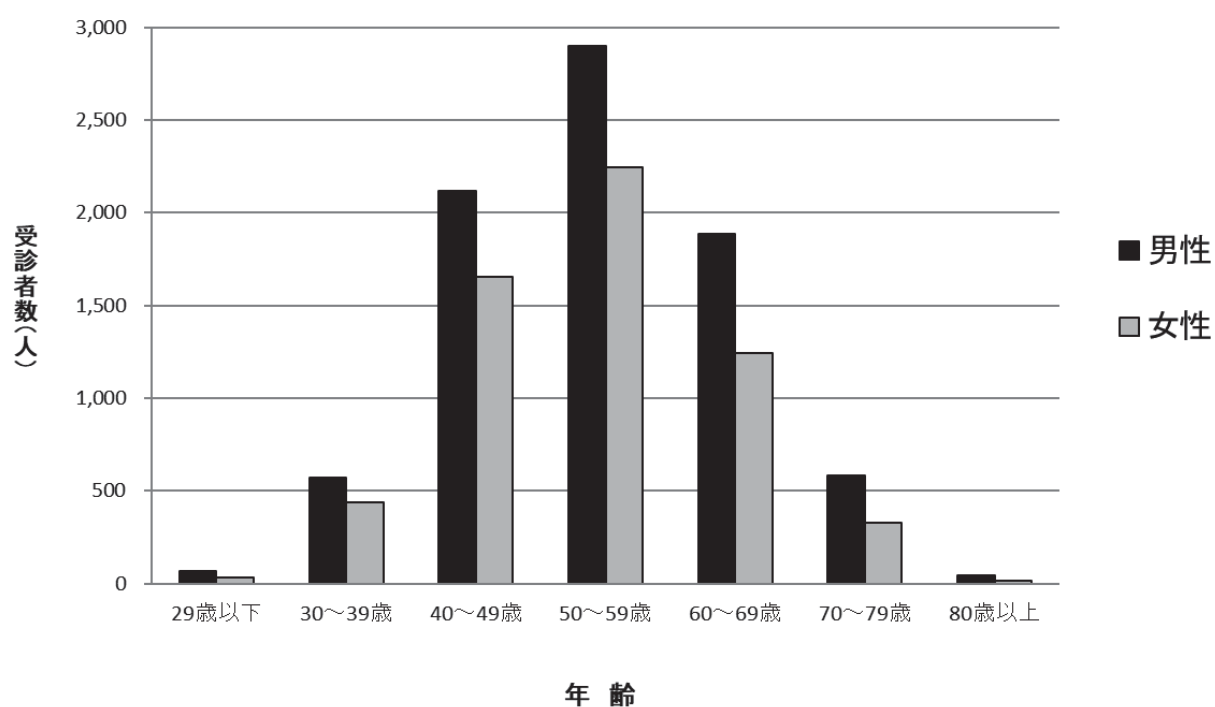


表 4 年齢階層別における人間ドック受診者数の推移

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
29歳以下 男性	59	64	72	78	69
29歳以下 女性	51	43	53	41	31
30～39歳 男性	637	634	621	587	568
30～39歳 女性	516	487	498	465	438
40～49歳 男性	2,419	2,430	2,330	2,249	2,119
40～49歳 女性	1,895	1,895	1,863	1,779	1,652
50～59歳 男性	2,763	2,798	2,847	2,914	2,898
50～59歳 女性	1,801	1,911	2,030	2,137	2,245
60～69歳 男性	1,475	1,570	1,688	1,799	1,886
60～69歳 女性	967	1,073	1,123	1,177	1,241
70～79歳 男性	350	453	495	544	582
70～79歳 女性	152	212	280	303	330
80歳以上 男性	16	21	28	44	42
80歳以上 女性	6	11	9	11	14

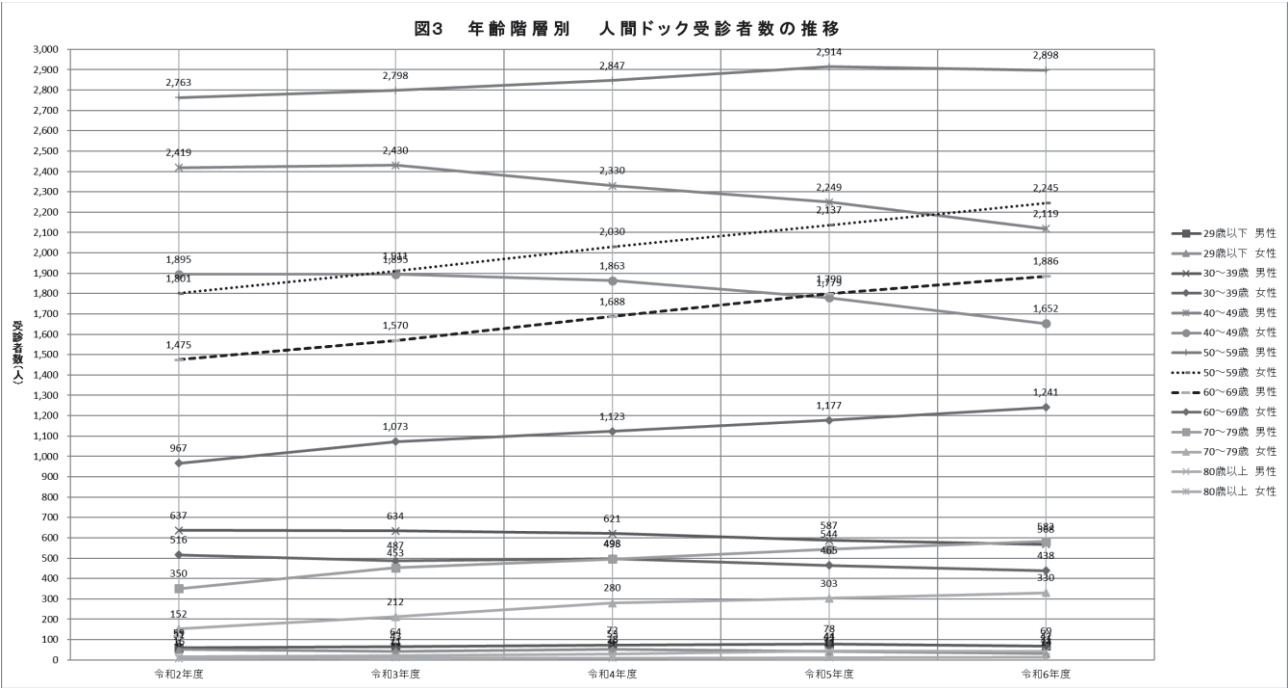


表5 人間ドック受診者数における発見がん数

検査	検査実施者数	発見がん数（疑い含む）	確定発見がん数
肺がん	14, 028	40	2
食道がん	12, 030	8	3
胃がん	12, 030	14	5
肝臓がん	14, 091	2	1
胆のうがん	14, 091	4	0
膵臓がん	14, 091	13	3
腎臓がん	14, 091	5	1
大腸がん	13, 921	89	8
前立腺がん	2, 127	10	4
乳がん	3, 986	21	15
子宮頸がん	3, 351	9	4
子宮体がん	0	0	0
卵巣がん	304	0	0
血液がん	14, 113	0	0
その他	14, 115	3	0
合計		218	46

表6 人間ドック健診結果一覧表

区 分		受診者 数	異常 なし	%	有所見 正常	%	要経過 観察	%	要再 検査	%	要精密 検査	%	要受診	%	要治療 継続	%
総合判定	男性	8,164	18	0.2	85	1.0	2,258	27.7	546	6.7	630	7.7	3,039	37.2	1,588	19.5
	女性	5,951	11	0.2	116	1.9	2,206	37.1	343	5.8	453	7.6	1,810	30.4	1,012	17.0
	計	14,115	29	0.2	201	1.4	4,464	31.6	889	6.3	1,083	7.7	4,849	34.4	2,600	18.4
基本	男性	8,162	3,479	42.6	0	0.0	4,678	57.3	1	0.0	0	0.0	4	0.0	0	0.0
	女性	5,950	3,449	58.0	0	0.0	2,466	41.4	0	0.0	0	0.0	35	0.6	0	0.0
	計	14,112	6,928	49.1	0	0.0	7,144	50.6	1	0.0	0	0.0	39	0.3	0	0.0
呼吸器	男性	8,163	5,648	69.2	743	9.1	1,409	17.3	8	0.1	110	1.3	80	1.0	165	2.0
	女性	5,950	4,145	69.7	671	11.3	847	14.2	4	0.1	83	1.4	52	0.9	148	2.5
	計	14,113	9,793	69.4	1,414	10.0	2,256	16.0	12	0.1	193	1.4	132	0.9	313	2.2
循環器	男性	8,164	3,155	38.6	960	11.8	1,421	17.4	334	4.1	79	1.0	317	3.9	1,898	23.2
	女性	5,950	2,995	50.3	705	11.8	1,126	18.9	197	3.3	49	0.8	144	2.4	734	12.3
	計	14,114	6,150	43.6	1,665	11.8	2,547	18.0	531	3.8	128	0.9	461	3.3	2,632	18.6
眼底・眼圧	男性	8,135	3,687	45.3	376	4.6	2,732	33.6	1	0.0	3	0.0	789	9.7	547	6.7
	女性	5,905	3,096	52.4	246	4.2	1,761	29.8	0	0.0	4	0.1	472	8.0	326	5.5
	計	14,040	6,783	48.3	622	4.4	4,493	32.0	1	0.0	7	0.0	1,261	9.0	873	6.2
消化器	男性	8,126	3,308	40.7	2,165	26.6	1,632	20.1	18	0.2	637	7.8	82	1.0	284	3.5
	女性	5,900	2,621	44.4	1,849	31.3	967	16.4	10	0.2	355	6.0	19	0.3	79	1.3
	計	14,026	5,929	42.3	4,014	28.6	2,599	18.5	28	0.2	992	7.1	101	0.7	363	2.6
腹部超音波	男性	8,154	2,464	30.2	1,671	20.5	3,864	47.4	10	0.1	124	1.5	9	0.1	12	0.1
	女性	5,937	2,708	45.6	1,205	20.3	1,902	32.0	9	0.2	102	1.7	3	0.1	8	0.1
	計	14,091	5,172	36.7	2,876	20.4	5,766	40.9	19	0.1	226	1.6	12	0.1	20	0.1
血液一般	男性	8,163	5,194	63.6	503	6.2	2,244	27.5	20	0.2	3	0.0	178	2.2	21	0.3
	女性	5,950	3,517	59.1	202	3.4	1,881	31.6	22	0.4	2	0.0	231	3.9	95	1.6
	計	14,113	8,711	61.7	705	5.0	4,125	29.2	42	0.3	5	0.0	409	2.9	116	0.8
糖尿病	男性	8,163	2,670	32.7	3,301	40.4	1,296	15.9	23	0.3	16	0.2	297	3.6	560	6.9
	女性	5,950	2,257	37.9	2,571	43.2	848	14.3	2	0.0	2	0.0	104	1.7	166	2.8
	計	14,113	4,927	34.9	5,872	41.6	2,144	15.2	25	0.2	18	0.1	401	2.8	726	5.1
脂質	男性	8,163	3,340	40.9	453	5.5	1,787	21.9	450	5.5	0	0.0	665	8.1	1,468	18.0
	女性	5,950	2,333	39.2	894	15.0	1,320	22.2	190	3.2	0	0.0	358	6.0	855	14.4
	計	14,113	5,673	40.2	1,347	9.5	3,107	22.0	640	4.5	0	0.0	1,023	7.2	2,323	16.5
尿酸	男性	8,158	5,696	69.8	37	0.5	1,118	13.7	8	0.1	0	0.0	386	4.7	913	11.2
	女性	5,942	5,565	93.7	235	4.0	105	1.8	1	0.0	0	0.0	14	0.2	22	0.4
	計	14,100	11,261	79.9	272	1.9	1,223	8.7	9	0.1	0	0.0	400	2.8	935	6.6
肝・膵	男性	8,163	3,946	48.3	336	4.1	2,888	35.4	31	0.4	1	0.0	941	11.5	20	0.2
	女性	5,950	3,814	64.1	381	6.4	1,466	24.6	12	0.2	1	0.0	267	4.5	9	0.2
	計	14,113	7,760	55.0	717	5.1	4,354	30.9	43	0.3	2	0.0	1,208	8.6	29	0.2
腎機能	男性	8,163	5,824	71.3	198	2.4	1,662	20.4	91	1.1	102	1.2	216	2.6	70	0.9
	女性	5,950	4,135	69.5	376	6.3	1,058	17.8	82	1.4	25	0.4	251	4.2	23	0.4
	計	14,113	9,959	70.6	574	4.1	2,720	19.3	173	1.2	127	0.9	467	3.3	93	0.7
梅毒・炎症	男性	8,130	7,167	88.2	1	0.0	843	10.4	78	1.0	0	0.0	40	0.5	1	0.0
	女性	5,920	5,342	90.2	0	0.0	515	8.7	40	0.7	0	0.0	20	0.3	3	0.1
	計	14,050	12,509	89.0	1	0.0	1,358	9.7	118	0.8	0	0.0	60	0.4	4	0.0
リウマチ	男性	7,651	7,093	92.7	26	0.3	446	5.8	0	0.0	0	0.0	60	0.8	26	0.3
	女性	5,596	5,103	91.2	19	0.3	385	6.9	0	0.0	0	0.0	31	0.6	58	1.0
	計	13,247	12,196	92.1	45	0.3	831	6.3	0	0.0	0	0.0	91	0.7	84	0.6
腫瘍マーカー	男性	6,729	6,311	93.8	0	0.0	126	1.9	80	1.2	110	1.6	93	1.4	9	0.1
	女性	5,088	4,966	97.6	0	0.0	42	0.8	23	0.5	50	1.0	6	0.1	1	0.0
	計	11,817	11,277	95.4	0	0.0	168	1.4	103	0.9	160	1.4	99	0.8	10	0.1
婦人科	女性	3,361	557	16.6	2,279	67.8	363	10.8	5	0.1	40	1.2	40	1.2	77	2.3
乳房	女性	3,986	2,253	56.5	676	17.0	828	20.8	0	0.0	0	0.0	229	5.7	0	0.0
喀痰	男性	108	107	99.1	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女性	69	69	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	177	176	99.4	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
骨密度	男性	86	66	76.7	13	15.1	5	5.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.3
	女性	417	247	59.2	40	9.6	89	21.3	0	0.0	25	6.0	0	0.0	16	3.8
	計	503	313	62.2	53	10.5	94	18.7	0	0.0	25	5.0	0	0.0	18	3.6
MRI	男性	998	441	44.2	347	34.8	190	19.0	0	0.0	4	0.4	15	1.5	1	0.1
	女性	608	275	45.2	212	34.9	107	17.6	0	0.0	1	0.2	13	2.1	0	0.0
	計	1,606	716	44.6	559	34.8	297	18.5	0	0.0	5	0.3	28	1.7	1	0.1
頸動脈超音波	男性	528	145	27.5	0	0.0	365	69.1	0	0.0	0	0.0	10	1.9	8	1.5
	女性	472	235	49.8	0	0.0	233	49.4	0	0.0	0	0.0	4	0.8	0	0.0
	計	1,000	380	38.0	0	0.0	598	59.8	0	0.0	0	0.0	14	1.4	8	0.8
胸部CT	男性	417	37	8.9	290	69.5	80	19.2	3	0.7	7	1.7	0	0.0	0	0.0
	女性	148	10	6.8	100	67.6	33	22.3	1	0.7	4	2.7	0	0.0	0	0.0
	計	565	47	8.3	390	69.0	113	20.0	4	0.7	11	1.9	0	0.0	0	0.0
その他	男性	118	113	95.8	0	0.0	1	0.8	0	0.0	2	1.7	1	0.8	1	0.8
	女性	85	53	62.4	0	0.0	11	12.9	0	0.0	9	10.6	1	1.2	11	12.9
	計	203	166	81.8	0	0.0	12	5.9	0	0.0	11	5.4	2	1.0	12	5.9

図4 人間ドック 有所見率（要経過観察以上）

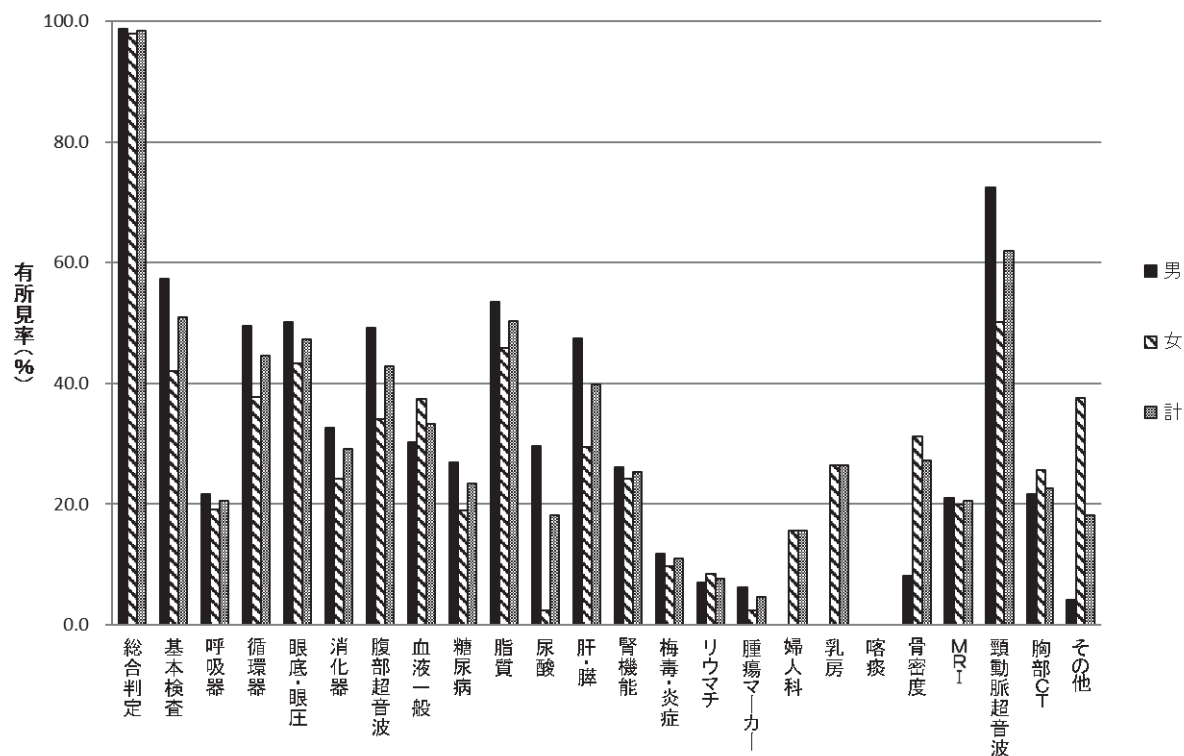


表7 人間ドック年齢別・判定割合

区 分		受診者数	A (異常なし)	B (心音なし)	C (要経過観察)	D (要再検査)	E (要精密検査)	F (要受診)	G (要治療継続)
男性	29歳以下	69	1	0	40	3	2	22	1
	30-39歳	568	7	23	268	36	27	177	30
	40-49歳	2,119	8	40	822	138	112	785	214
	50-59歳	2,898	2	22	772	206	203	1,113	580
	60-69歳	1,886	0	0	289	129	201	706	561
	70-79歳	582	0	0	66	31	81	211	193
	80歳以上	42	0	0	1	3	4	25	9
	男性合計	8,164	18	85	2,258	546	630	3,039	1,588
女性	29歳以下	31	0	3	16	0	3	9	0
	30-39歳	438	6	22	226	21	34	110	19
	40-49歳	1,652	4	60	759	78	97	497	157
	50-59歳	2,245	1	31	839	142	163	702	367
	60-69歳	1,241	0	0	308	78	112	391	352
	70-79歳	330	0	0	57	22	42	95	114
	80歳以上	14	0	0	1	2	2	6	3
	女性合計	5,951	11	116	2,206	343	453	1,810	1,012
全体	29歳以下	100	1	3	56	3	5	31	1
	30-39歳	1,006	13	45	494	57	61	287	49
	40-49歳	3,771	12	100	1,581	216	209	1,282	371
	50-59歳	5,143	3	53	1,611	348	366	1,815	947
	60-69歳	3,127	0	0	597	207	313	1,097	913
	70-79歳	912	0	0	123	53	123	306	307
	80歳以上	56	0	0	2	5	6	31	12
	全体計	14,115	29	201	4,464	889	1,083	4,849	2,600

図5 人間ドック 年齢別・判定割合

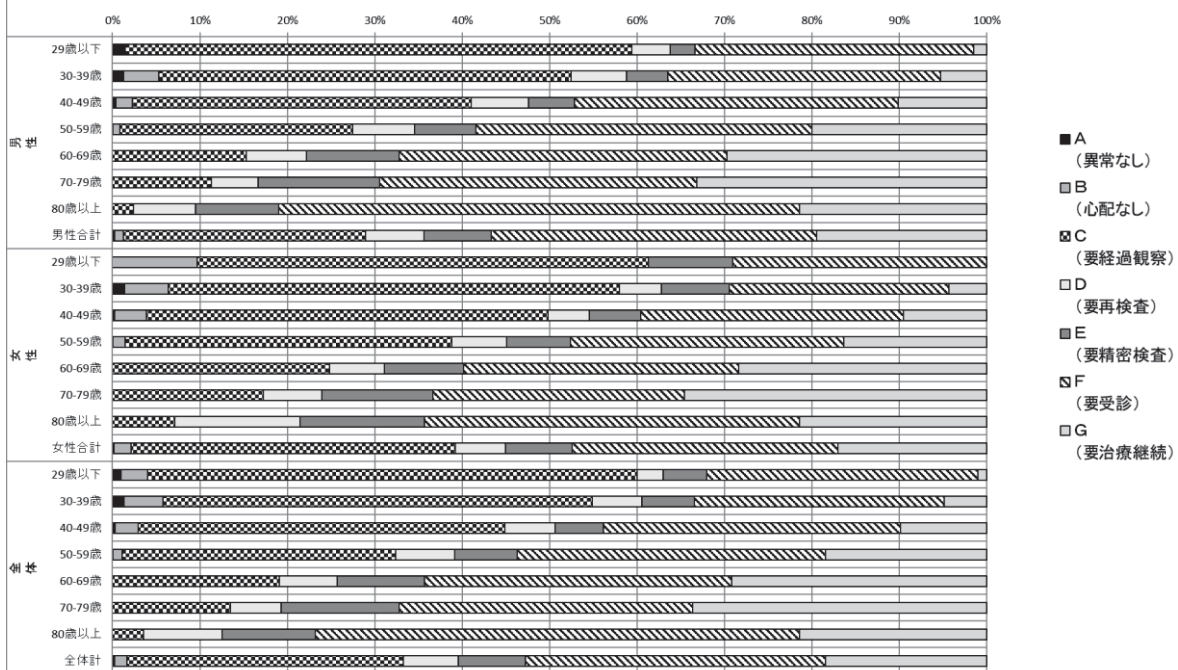


図6 人間ドック オプション実績

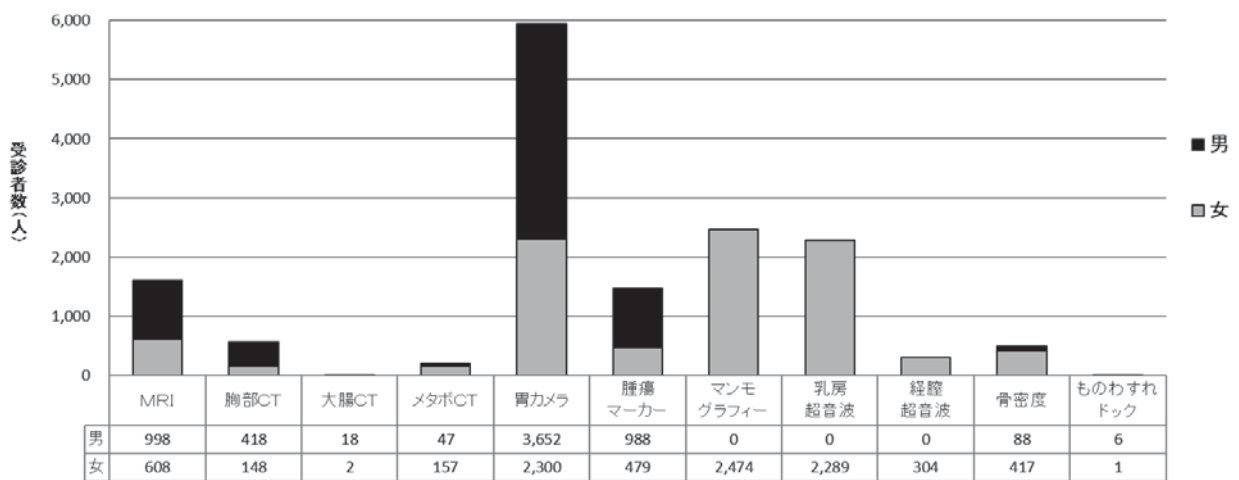
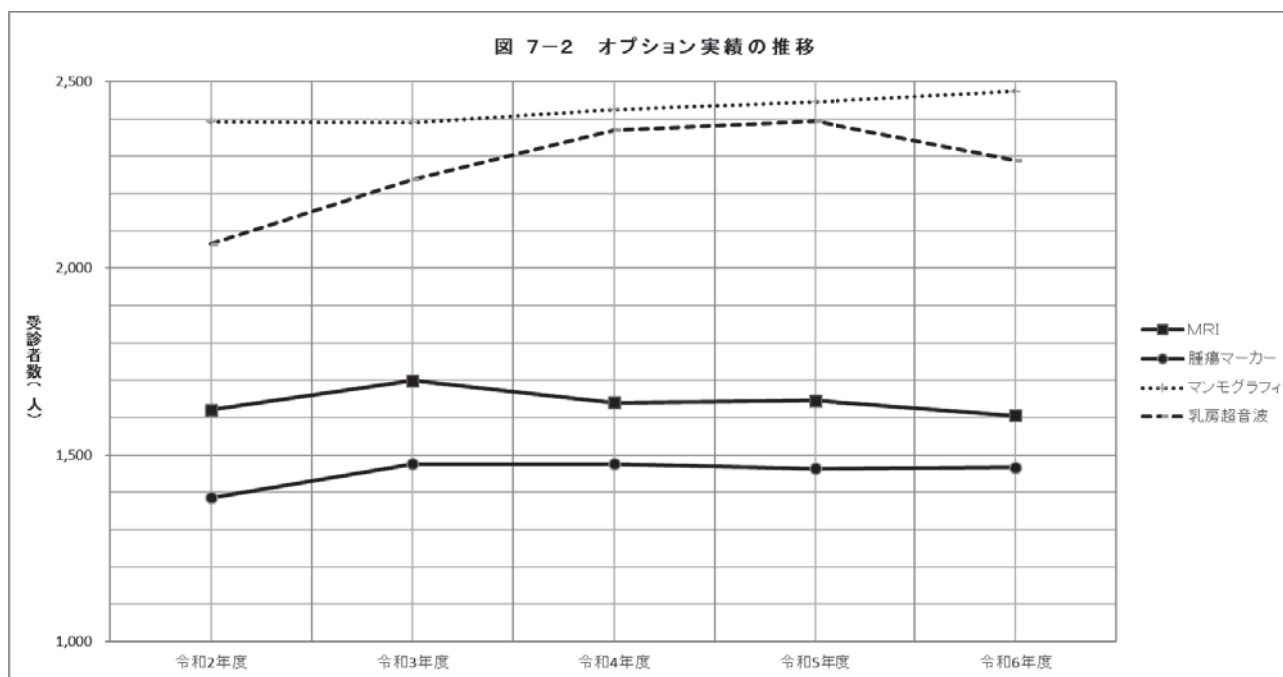
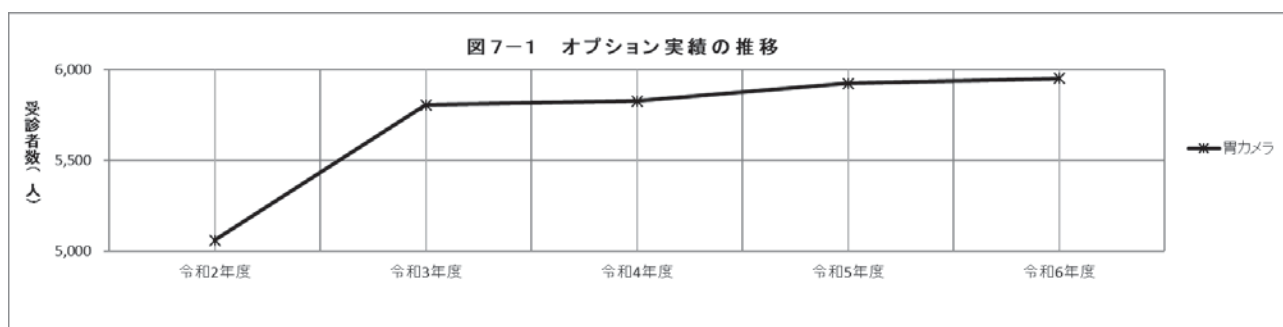


表 8 人間ドック受診者におけるオプション実績の推移

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
MR I	1, 621	1, 699	1, 640	1, 646	1, 606
胸部C T	572	584	597	551	566
大腸C T	38	32	29	31	20
メタボC T	217	223	218	219	204
胃カメラ	5, 061	5, 806	5, 828	5, 924	5, 952
腫瘍マーカー	1, 386	1, 476	1, 476	1, 464	1, 467
マンモグラフィ	2, 392	2, 390	2, 425	2, 446	2, 474
乳房超音波	2, 065	2, 238	2, 370	2, 395	2, 289
経膈超音波	241	274	325	288	304
骨密度	537	427	508	484	505
ものわすれドック	21	22	23	12	7



第二章 検査・健(検)診事業

4. 母子保健

- 1) 先天性代謝異常症等検査
- 2) 拡大新生児スクリーニング検査

1) 先天性代謝異常症等検査

表 1 先天性代謝異常症等の症状、検査方法	102
-----------------------	-----

図 1 新生児マススクリーニング検査システム	103
------------------------	-----

表 2 令和 6 年度先天性代謝異常症等検査の月別実施状況	103
-------------------------------	-----

表 3 先天性代謝異常症等検査の年度別患児発見数	104
--------------------------	-----

2) 拡大新生児スクリーニング検査

表 1 拡大新生児スクリーニングの対象疾患・症状・検査方法	106
-------------------------------	-----

図 1 拡大新生児スクリーニング実施体制	106
----------------------	-----

表 2 令和 6 年度 拡大新生児スクリーニング検査の月別実施状況	106
-----------------------------------	-----

1) 先天性代謝異常症等検査

〔はじめに〕

先天性代謝異常症や内分泌の疾患の中には、発症前に発見し治療を開始すれば障害の予防または軽減を期待できる疾患がある。このような疾患に対して出生後すぐに検査を行い、早期発見・治療することにより障害を防ごうとする事業を「新生児マススクリーニング」という。新生児マススクリーニングは、全新生児を対象とする自治体の事業である。

〔新生児マススクリーニングの歴史〕

静岡県における先天性代謝異常スクリーニングは、厚生省母子保健事業の一環として新生児を対象に昭和 53 年 1 月より開始された。

当初は、フェニルケトン尿症、メープルシロップ尿症、ホモシスチン尿症、ヒスチジン血症、ガラクトース血症の 5 疾患が対象であったが、昭和 54 年 11 月より先天性甲状腺機能低下症、昭和 64 年 1 月より先天性副腎過形成症が追加された。

その後、ヒスチジン血症については、厚生省心身障害研究班及び社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター特殊ミルク共同安全開発委員会の報告に基づき、平成 4 年 9 月より対象疾患から除外された。

平成 23 年 3 月に出された厚生労働省の通達を受け、静岡県下でも平成 25 年 10 月よりアミノ酸代謝異常症、有機酸代謝異常症、脂肪酸代謝異常症のタンデムマススクリーニングが導入され、対象は 20 疾患となった。

さらに、平成 27 年 10 月よりカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ 2 欠損症が追加され、現在の対象は 21 疾患である。新生児マススクリーニングの対象疾患及び主な症状・検査方法を表 1 に示した。

静岡県では、スクリーニング開始から昭和 55 年 3 月まで静岡県衛生研究所（現静岡県環境衛生科学研究所）にて検査が行われていたが、同年 4 月より当協会が自治体（静岡県、政令指定都市である静岡市と浜松市）からの委託を受け検査を行っている。

〔検査方法の変遷〕

アミノ酸代謝異常症検査は、開始から平成 10 年度までガスリー法で行った。平成 11 年度よりマイクロプレート酵素法、平成 13 年度よりアミノ酸分析計を導入し検査精度が飛躍的に向上した。平成 19 年度よりタンデムマススペクトル（誘

導体化）法を導入し、平成 25 年 10 月より誘導体化法から非誘導体化法に変更した。

先天性甲状腺機能低下症及び先天性副腎過形成症検査は ELISA 法である。先天性副腎過形成症検査は平成 13 年度に 3 位抗体試薬が 7 位抗体試薬に変更され検査精度が向上した。

〔検査システム〕

新生児マススクリーニング検査システムを図 1 に示した。新生児に対して生後 4～5 日目（哺乳開始 4 日目以降）に各採血医療機関（出産病院）にて採血する。血液は直接専用ろ紙にしみこませ乾燥する。検体（血液ろ紙）は郵送で検査機関（当協会）に集められ測定する。

検査の結果、疾患が疑われる場合には、当協会が直ちに電話及び FAX にて採血医療機関に報告し精密検査の手続きを行う。タンデムマス法の対象は稀少疾患であり、精密検査は自治体指定の 7 病院に依頼することで障害発生予防のため一定の適切な対応が取れる体制を整えている。

事業評価は、関係機関による先天性代謝異常等検査事業連絡会にて行われる。また、定期的にマススクリーニング研究室や試薬メーカーの外部精度管理（試験用検体の測定）に参加し評価を受けることで精度の維持・向上に努めている。

〔検査実施数と患児発見数〕

令和 6 年度の初回検体数は 18,550 人であり、そのうち 41 人に対して精密検査依頼を行った。（表 2）精密検査の結果、メチルクロトニルグリシン尿症 1 人、先天性甲状腺機能低下症 6 人、先天性副腎過形成症 2 人を早期発見、早期治療できた。（表 3）また、対象以外の疾患が見つかる場合があり、令和 6 年度はメチオニンアデノシルトランスフェラーゼ欠損症 1 人を発見した。

疾患の確定には数年かかる場合があり、当協会では 2 年後まで追跡調査を行っている。各年度の患児数は確定後に追加するため昨年度年報と異なる場合がある。

〔まとめ〕

当協会の取り組みとして、先天性代謝異常症等検査事業連絡会にて、検査実績報告と基準値等の見直しを行った。

マススクリーニング学会や研修会に参加し、検査技術の向上や対象疾患に対する見識を高めている。学会で得られた情報は、自治体、精密

検査病院、採血医療機関等に配信し情報の共有を図っている。

検査精度維持のために採血医療機関へ採血要領を配布し、採血状態の良い検体が提出されるように啓蒙活動を行っている。

これからも、新生児マスキングの精度向上のため、情報提供や啓蒙活動を行ってきたい。

(文責 瀧口 真由美)

〔委託元〕

- ① 静岡県の委託元
健康福祉部こども未来局こども家庭課
- ② 静岡市の委託元
子ども未来局子ども家庭課
- ③ 浜松市の委託元
健康福祉部健康増進課

表 1 先天性代謝異常症等の症状、検査方法

疾 患 名		主 な 症 状	検査方法
アミノ酸代謝異常症	フェニルケトン尿症	発達遅延、けいれん	タンデムマス法 (非誘導体法)
	メープルシロップ尿症	発達遅延、酸血症	
	ホモシスチン尿症	発達遅延、水晶体脱臼、血栓症	
	シトルリン血症1型	高アンモニア血症、昏睡、発達遅延	
	アルギニノコハク酸尿症	高アンモニア血症、昏睡、発達遅延	
有機酸代謝異常症	メチルマロン酸血症	酸血症、腎不全、発達遅延	タンデムマス法 (非誘導体法)
	プロピオン酸血症	酸血症、腎不全、発達遅延、嘔吐発作	
	イソ吉草酸血症	高アンモニア血症昏睡、異臭、嘔吐発作	
	メチルクロトニルグリシン尿症	酸血症、嘔吐発作、昏睡	
	ヒドロキシメチルグルタル酸血症	低血糖昏睡、酸血症、嘔吐発作	
	複合カルボキシラーゼ欠損症	高乳酸血症昏睡、湿疹、運動失調	
	グルタル酸血症1型	頭囲拡大、不随意運動の急性発症	
脂肪酸代謝異常症	中鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	乳幼児期突然死、急性脳症	タンデムマス法 (非誘導体法)
	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	乳幼児期突然死、急性脳症、筋症状	
	三頭酵素/長鎖3-ヒドロキシアシル-CoA脱水素酵素欠損症	乳幼児期突然死、急性脳症、筋症状	
	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1欠損症	急性脳症、肝障害	
	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2欠損症	乳幼児期突然死、急性脳症、筋症状	
	全身性カルニチン欠乏症	乳幼児期突然死、急性脳症、筋症状	
糖質代謝異常症	ガラクトース血症	発達遅延、肝障害、白内障	ポイトラー法、 脱水素酵素マイクロプレート法
内分泌疾患	先天性甲状腺機能低下症	発達遅延、特有な顔付き、小人症	ELISA法
	先天性副腎過形成症	男性化症状、皮膚色素沈着、脱水ショック	ELISA法

図1 新生児マススクリーニング検査システム

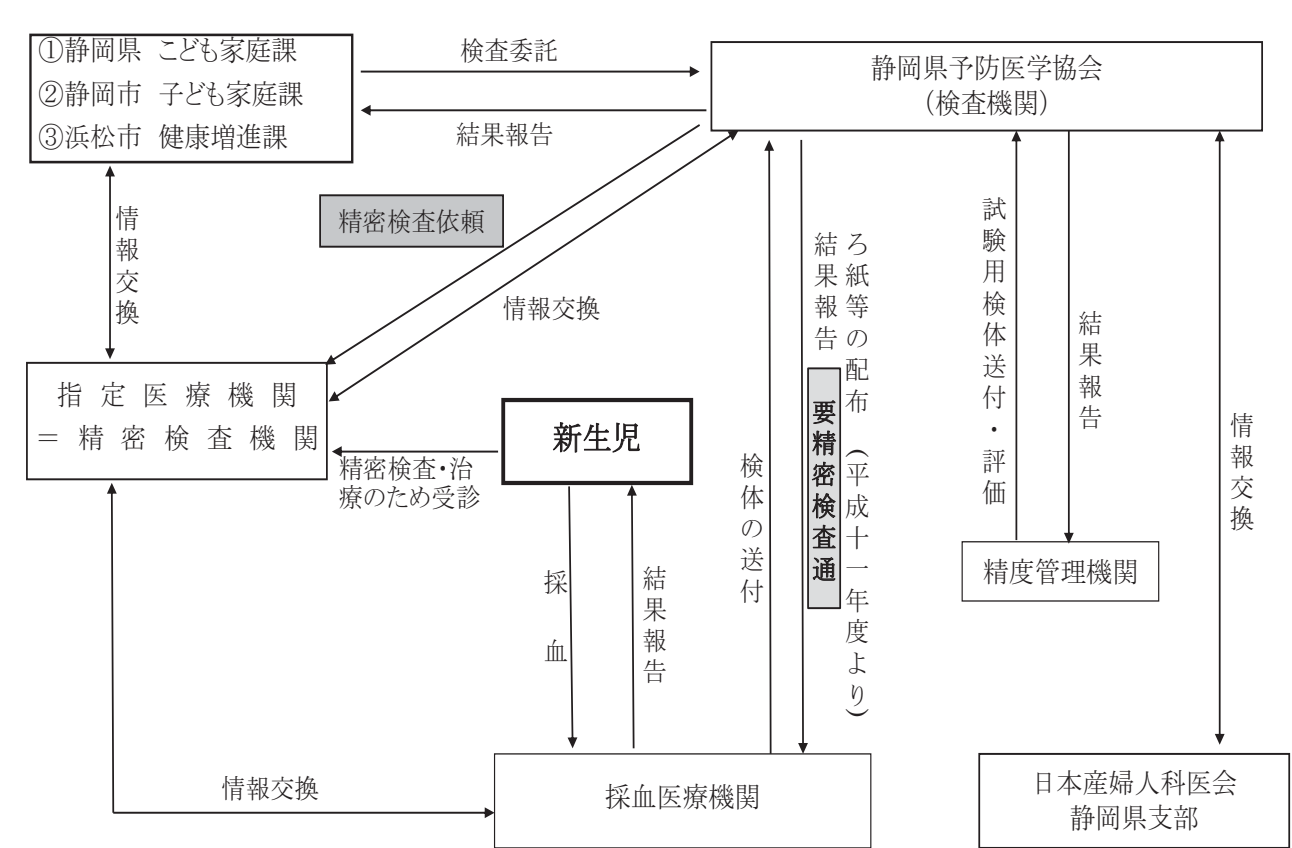


表2 令和6年度 先天性代謝異常症等検査の月別実施状況

項目 月	初回 検体数	再採血依頼数						精密検査依頼数					
		アミノ酸 代謝異常症	有機酸 代謝異常症	脂肪酸 代謝異常症	ガラクトース 血症	先天性 甲状腺機能 低下症	先天性副腎 過形成症	アミノ酸 代謝異常症	有機酸 代謝異常症	脂肪酸 代謝異常症	ガラクトース 血症	先天性 甲状腺機能 低下症	先天性副腎 過形成症
4月	1,464	0	4	2	2	28	14	0	1	2	1	2	0
5月	1,639	0	8	0	3	23	28	0	0	1	0	0	3
6月	1,514	1	3	0	4	16	30	0	0	0	0	1	2
7月	1,755	0	6	0	3	27	39	0	0	0	0	6	1
8月	1,711	0	7	2	1	20	26	0	0	1	0	0	0
9月	1,544	1	7	2	3	18	10	1	0	0	0	0	1
10月	1,693	0	2	2	4	21	16	0	0	0	0	2	0
11月	1,456	0	0	1	4	27	11	0	0	0	0	6	2
12月	1,622	1	5	3	4	36	23	0	0	0	0	1	0
1月	1,496	2	3	4	4	43	20	1	1	0	1	2	0
2月	1,368	0	2	5	4	20	19	0	1	0	0	0	0
3月	1,288	0	5	2	2	28	18	0	1	0	0	0	0
合計	18,550	5	52	23	38	307	254	2	4	4	2	20	9

表 3 先天性代謝異常症等検査の年度別患児発見数

疾患名		年度	昭和53 ～令和1	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	合計	発見率	全国での 発見率 * 8
		受検者数(人)	1,563,417	23,710	22,886	21,455	19,981	18,550	1,669,999		
アミノ酸 代謝異常症	フェニルケトン尿症		17	0	1	0	0	0	18	1/92,800	1/64,300
	メーブルシロップ尿症		0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/554,000
	ホモシスチン尿症		3	0	0	0	0	0	3	1/556,700	1/236,000
	シトルリン血症1型	* 1	1	0	0	0	0	0	1	1/290,800	1/230,900
	アルギニノコハク酸尿症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/775,100
有機酸 代謝異常症	メチルマロン酸血症	* 1	2	0	0	0	0	0	2	1/145,400	1/114,200
	プロピオン酸血症	* 1	2	1	1	1	0	0	5	1/58,200	1/50,500
	イソ吉草酸血症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/1,085,200
	メチルクロトニルグリシン尿症	* 1	1	0	0	1	0	1	3	1/96,900	1/164,400
	ヒドロキシメチルグルタル酸血症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	未発見
	複合カルボキシラーゼ欠損症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/775,100
	グルタル酸血症1型	* 1	1	0	0	0	0	0	1	1/290,800	1/516,800
脂肪酸 代謝異常症	中鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	* 1	2	0	0	0	0	0	2	1/145,400	1/110,700
	極長鎖アシル-CoA脱水素酵素欠損症	* 1	6	0	0	1	0	0	7	1/41,500	1/78,100
	三頭酵素/長鎖3-ヒド'ロキアシル-CoA脱水素酵素欠損症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/2,170,400
	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ1欠損症	* 1	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/678,300
	カルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ2欠損症	* 2	0	0	0	0	0	0	0	未発見	1/168,585
	全身性カルニチン欠乏症	* 1	0	1	0	0	0	0	1	1/290,800	-
その他の疾患			6 * 5	0	0	0	0	1 * 6	7		
糖質 代謝異常症	ガラクトース血症		30	0	1	0	3	0	34	1/49,100 * 7	1/37,100
内分泌疾患	先天性甲状腺機能低下症	* 3	638	16	13	9	12	6	694	1/2,290	1/2,500
	先天性副腎過形成症	* 4	68	0	0	1	1	2	72	1/16,300	1/16,200

- * 1 平成25年10月開始 受検者数= 290,810 (人)
 * 2 平成27年10月開始 受検者数= 229,462 (人)
 * 3 昭和54年11月に開始 受検者数= 1,589,244 (人)
 * 4 平成元年に開始 受検者数= 1,175,426 (人)
 * 5 メチオニニアデノシルトランスフェラーゼ欠損症、シトルリン欠損症、ピオチン欠乏、新生児ヘモクロマトーシス
 * 6 メチオニニアデノシルトランスフェラーゼ欠損症
 * 7 劇症型のI型は未発見
 * 8 特殊ミルク共同安全開発事業広報誌「特殊ミルク情報 第60号(2025年)」より

2) 拡大新生児スクリーニング検査

〔はじめに〕

新生児マススクリーニングの対象疾患以外にも発症前に発見し治療することで、予後の改善が期待できる疾患がある。静岡県では免疫不全症などの7疾患について行う検査を「拡大新生児スクリーニング」という。

拡大新生児スクリーニングは、希望者のみを対象とする任意検査である。

〔導入経緯〕

令和2年10月よりロタウイルス生ワクチンを生後2ヶ月から接種できるようになったが、一部の免疫不全症の児に接種した場合、重篤な感染症を引き起こす恐れがある。接種前に免疫不全症の可能性のある児を発見するため、全国的に拡大新生児スクリーニングを開始する施設が増えた。

静岡県でも令和4年より静岡県立こども病院・浜松医科大学医学部附属病院・聖隷浜松病院の医師が静岡希少疾患ネットワークを立ち上げ拡大新生児スクリーニングの実施体制を構築した。

令和5年10月より静岡県立こども病院が実施主体となり、当会が委託を受け実施を希望する施設に対して順次検査を開始した。

〔対象疾患と検査方法等〕

静岡県での対象疾患は、重症複合免疫不全症・B細胞欠損を伴う免疫不全症・脊髄性筋萎縮症・ライソゾーム病のうちポンペ病・ファブリー病（男児のみ実施）・ムコ多糖症Ⅰ型・ムコ多糖症Ⅱ型の7疾患である。対象疾患と主な症状・検査方法を表1に示した。

〔検査システム〕

拡大新生児スクリーニング実施体制を図1に示した。実施に当たり、静岡県立こども病院、採血医療機関、当協会の3者で契約を締結する。

当協会では、検体受付・検査依頼・結果処理（報告・再検査および精密検査の依頼）などを行っている。検査は外部に委託している（委託先：積水メディカル株式会社）。

重症複合免疫不全症・脊髄性筋萎縮症は緊急性が高く、時間の経過とともに治療成績が下がる。これらの疾患に緊急対応するため、積水メディカル、委託元の静岡県立こども病院と秘密保持契約を結び、速報値報告を行っている。

また、診断と治療には専門的で高度な医療が

必要であるため、精密検査は静岡県立こども病院と浜松医科大学医学部附属病院で実施している。

なお、この検査は自治体（静岡県・静岡市・浜松市）の協力を得て新生児マススクリーニングの血液ろ紙を使用し、赤ちゃんや採血者の負担に配慮している。

〔検査実施数と患児発見数〕

令和6年度末の契約施設は49施設であり受検者数は9,195人であった。そのうち42人に対して精密検査依頼を行った。再検査と精密検査の依頼数を表2に示した。

精密検査の結果、患児は発見されていない。これらの疾患の確定には専門の病院での遺伝子検査が必要な場合が多く、確定までに時間がかかることが予想される。

〔まとめ〕

拡大新生児スクリーニングの対象疾患はいずれも早期発見されなければ予後が不良である。そのため、新生児マススクリーニングと同時期に検査を行うことで障害の軽減が期待できる。

これからも精密検査機関や採血医療機関への情報共有等で協力し、スクリーニングに関する啓蒙活動を行っていききたい。

（文責 瀧口 真由美）

〔委託元〕

静岡県立こども病院

〔検査最終委託先〕

積水メディカル株式会社

〔協力機関・団体〕

静岡希少疾患ネットワーク

静岡県・静岡市・浜松市

表 1 拡大新生児スクリーニングの対象疾患・症状・検査方法

疾患名	主な症状	検査方法
重症複合免疫不全症	生後すぐの肺炎、下痢、中耳炎、皮膚感染症等の重複感染や重症化	PCR検査
B細胞欠損を伴う免疫不全症	生後4か月頃からの中耳炎、気管支炎肺炎などの反復や重篤化、髄膜炎ウイルス性脳炎	
脊髄性筋萎縮症	脊髄の運動神経細胞の変化・消失による筋力が低下、筋肉の萎縮等	
ポンベ病	筋力の低下による運動障害、呼吸筋の低下による呼吸不全、成長・発達の遅れ	タンデムマス法
ファブリー病	手足の痛み、汗をかきにくい、発疹、腹痛・下痢等の消化器症状	
ムコ多糖症Ⅰ型	骨の変形、関節拘縮、中耳炎、精神運動発達の遅れ、発達の退行、呼吸障害、心臓弁膜症	
ムコ多糖症Ⅱ型	骨の変形、関節拘縮、中耳炎、精神運動発達の遅れ、発達の退行、呼吸障害、心臓弁膜症	

図 1 拡大新生児スクリーニング実施体制

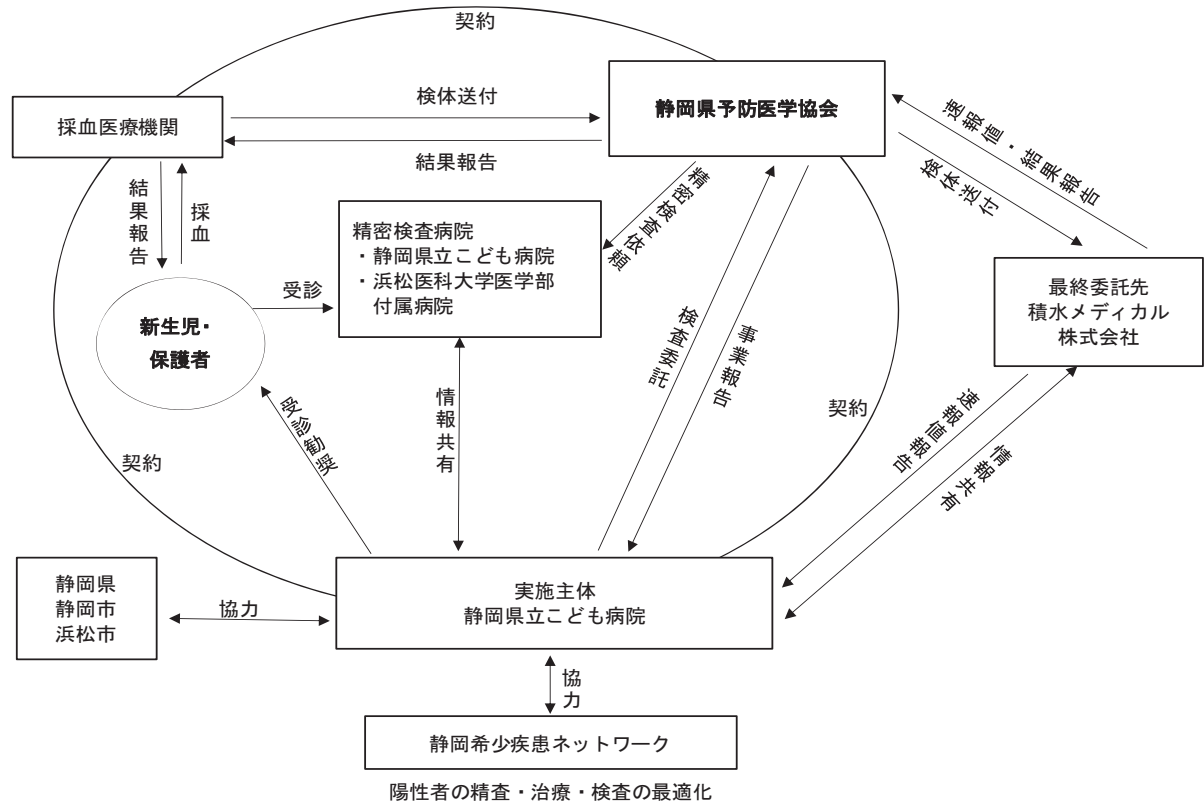


表 2 令和 6 年度 拡大新生児スクリーニング検査の月別実施状況

	受検者数	再採血依頼数							精密検査依頼数						
		重症複合免疫不全症	B細胞欠損を伴う免疫不全症	脊髄性筋萎縮症	ポンベ病	ファブリー病	ムコ多糖症Ⅰ型	ムコ多糖症Ⅱ型	重症複合免疫不全症	B細胞欠損を伴う免疫不全症	脊髄性筋萎縮症	ポンベ病	ファブリー病	ムコ多糖症Ⅰ型	ムコ多糖症Ⅱ型
4月	539		4		0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
5月	704		1		2	0	3	0	0	0	0	2	0	1	0
6月	643		1		1	0	8	2	0	0	0	1	0	2	2
7月	833		6		0	1	10	1	0	3	0	0	0	2	1
8月	817		9		4	1	14	2	2	0	0	3	0	3	1
9月	750		5		4	0	18	1	2	0	0	2	0	4	1
10月	812		2		2	0	8	0	1	0	0	1	0	1	0
11月	755		2		1	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0
12月	901		0		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1月	867		0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	833		3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	741		6		1	0	1	2	2	0	0	0	0	0	2
合計	9,195		39		15	2	66	8	8	4	0	9	0	14	7

第三章 健康啓発、会議、人事等

1. 健 康 啓 発
2. 全国大会等への参加
(会議、研修会、研究会等)
3. 行 事 ・ 会 議
4. 人 事
5. 総合健診センター

1. 健康啓発

県民の健康保持増進を目指して、各種の健康教育・広報活動を展開している。令和5年度は、広報紙「けんこう静岡」及び「事業年報」の発行、啓発資料の配布など疾病予防・健康づくりのための啓蒙普及活動を行った。

1) 健康教育事業

例年開催している「学校保健セミナー」「産業保健セミナー」については、令和2年からコロナ感染拡大防止のため休止していた。しかし、令和5年5月には感染症分類が2類から5類に変更になるなど収束に向かったこともあり、令和7年3月に「産業保健セミナー」、同日の令和7年3月には「学校保健セミナー」も開催した。

2) 広報・普及啓蒙事業

(ア) 広報紙の発行

当協会の事業内容と活動状況を伝えるとともに、生活習慣病等の健康に関する正しい知識の普及啓発のため、広報紙「けんこう静岡」を発行した。

○ 第157号～160号

(令和6年4月、7月、10月、令和7年1月発行)
14,000部

配布先 幼保園、小学校、中学校、高等学校
県内大学、各種団体、健診事業所等

(イ) 事業年報の発行

○「令和5年度(2023年度)版 事業年報」発行
300部

(ウ) 啓発資料の配布

○ 予防医学ジャーナル
(「公財」予防医学事業中央会) 720部

2. 全国大会等への参加 (会議、研修会、研究会等)

1) 各種会議、研修会等

○令和6年度 第1回全国運営会議
(東京都 令和6年7月18日)
○全衛連 保健師・看護師研修会
(東京都 令和6年8月8～9日)

○全国公益法人協会 はじめての会計
(東京都 令和6年8月21日)

○第41回全国情報統計研修会
(広島市 令和6年8月22日～23日)

○全衛連 情報機器作業健康診断研修会
(東京都 令和6年8月29日～30日)

○先天性代謝異常検査システム管理会議
(東京都 令和6年9月6日
令和7年3月14日)

○全衛連 腹部超音波検査研修会
(東京都 令和6年11月16日～17日)

○令和6年度 第2回全国運営会議
(長崎市 令和6年11月21日)

○第69回 予防医学事業推進全国大会
(長崎市 令和6年11月22日)

○全衛連 健診機関職員研修会(中級コース)
(東京都 令和6年12月5日)

○全衛連 健診機関職員研修会(基礎コース)
(東京都 令和6年12月12～13日
令和7年1月23～24日)

○令和6年度 予防医学事業推進近畿・東海・
北陸地区会議
(金沢市 令和6年12月12～13日)

○令和6年度 第58回全国予防医学技術研究会
技術運営会議
(京都市 令和7年2月19日)

○令和6年度 全国業務研修会
(福井市 令和7年2月27～28日)

2) 学 会

○第97回日本産業衛生学会
(広島市 令和6年5月22日～24日)

○第51回日本マスキニング学会学術集会
(熊本市 令和6年8月23日～24日)

○第65回日本人間ドック学会学術大会
(横浜市 令和6年9月6日～7日)

○第32回日本消化器関連学会
(神戸市 令和6年10月31日～
11月3日)

○日本総合健診医学会第53回大会
(浦安市 令和7年1月31日～
2月1日)

○日本マスキング学会研修会

(WEB 令和7年3月5日)

○第89回日本循環器学会学術集会

(横浜市 令和7年3月29日～30日)

3. 行 事 ・ 会 議

1) 理 事 会 等

第1回理事会(令和6年6月4日)では、令和5年度事業報告・収支決算、資産取得、資金の積み立て計画の変更、取崩し及び新規保有について、理事及び監事の任期満了に伴う選任候補者について、評議員選定委員の選任、令和6年度定時評議員会の開催について決議された。

第2回理事会(令和6年7月12日)では、理事長、専務理事、常務理事の選定が決議された。また、評議員選定委員会委員の選任が決議された。

第3回理事会(令和6年11月5日)では、横田通夫氏が代表理事(理事長)を辞任することに伴い後任の役員(理事長・専務理事)の選定が決議された。なお、新たな常務理事は選定しないで空席とした。また、役員報酬規程に基づき横田通夫氏に退職慰労金及び退職功労金を支払うことが決議された。

第4回理事会(令和7年3月11日)では令和7年度事業計画案、令和7年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込み、資産取得資金の取崩しおよび積み立て計画の変更について、理事の選任候補者について決議された。なお、令和6年5月23日石川監事による監査が行われた。

2) 評 議 員 会 等

令和6年5月31日第1回臨時評議員会

が開催され、評議員候補者の推薦について決議された。

令和6年6月11日に開催された評議員選定委員会において、11名の評議員を選任した。

令和6年6月25日定時評議員会が開催され、令和5年度事業報告、収支決算、任期満了に伴う理事及び監事の選任について決議された。

令和6年10月11日第2回臨時評議員会が開催され、定款の一部変更について決議された。

令和7年3月18日第3回臨時評議員会が開催され、理事の選任について決議された。

3) 運 営 会 議

毎月1回(月末の月曜日)専務理事、常務理事のほか、幹部職員が出席し、定例会を開催した。常務理事兼事務局長からの指示事項、事業の運営方法及び経営上の諸問題等各種案件について、検討、協議した。

4) 職 員 研 修

管理職及びそれに準ずる職員を対象とした研修を毎月開催し、資質の向上を図った。

また、個人情報保護の徹底を図るため、監査員研修、正職員を対象にした紙面による個人情報保護に関する研修及び理解度テストを実施した。

4. 人 事

1) 理 事

令和6年6月25日に開催された定時評議員会において、以下の理事及び監事を選任した。

(理事)

横田通夫氏、田川隆介氏、加藤吉隆氏

篠原 彰 氏、渡邊憲治 氏、靱木 茂 氏
三橋 寛 氏、北條圀生 氏、鈴木孝典 氏
(監事)
石川 誠 氏

令和 6 年 7 月 12 日に開催された令和 6
年度第 2 回理事会において、以下の代表
理事 1 名、業務執行理事 2 名を選定した。
理事長 横田通夫 氏
専務理事 田川隆介 氏
常務理事 加藤吉隆 氏

令和 6 年 11 月 5 日に開催された令和 6
年度第 3 回理事会において、以下の代表
理事 1 名、業務執行理事 1 名を選定した。
理事長 田川隆介 氏
専務理事 加藤吉隆 氏

令和 7 年 3 月 18 日に開催された令和 6 年度第
3 回臨時評議員会において、横田通夫理事の辞
任に伴い、以下 1 名の理事を選任した。
(理事)
鈴木正彦 氏

2) 評議員

令和 6 年 6 月 11 日に開催された評議員選定委
員会において、以下 11 名の評議員を選任した。
天野 一 氏、中谷多加二 氏、三間屋純一 氏
青木一雄 氏、杉谷正東 氏、松村龍夫 氏
秋山欣三 氏、中村 孟 氏、佐藤栄作 氏
仲田晃弘 氏、大内仁之 氏

3) 評議員選定委員

令和 6 年 7 月 12 日に開催された令和 6 年度第
2 回理事会において、以下 5 名の評議員選定委員
を選任した。
三間屋純一 氏、中村 孟 氏、石川 誠 氏
太田安明 氏、太田 宏 氏

毎月開催していた優良認定顧客部会は、新型コ
ロナウイルス感染拡大により、令和 4 年度まで開
催を減らし行っていたが、令和 5 年度からはコロ
ナ感染症の収束に伴い定期開催とした。令和 6 年
度には年 3 回開催し、事業推進の円滑化とサービ
スについて検討した。

臨時の検討事項にあたっては、都度、関係者で
協議し上層部の承認後に決定事項を遅滞なく職員
に周知した。

5. 総合健診センター

第四章 研究業績

口 演 発 表

1. 子宮頸がん検診の精度管理、過去の振り返りと今後の課題（がん検診基準値更新に伴った A 市の過去のプロセス指標の再集計、精度の再評価）

(1) 発表会名 第58回全国予防医学技術研究会

(2) 発表年月日 令和 7 年 2 月 19 日

(3) 発表場所 京都



子宮頸がん検診の精度管理、 過去の振り返りと今後の課題

(がん検診基準値更新に伴ったA市の
過去のプロセス指標の再集計、精度の再評価)

公益財団法人 静岡県予防医学協会 浜松健診センター
落合 賢一、加藤 詩穂、駒形 孝枝、高橋 篤



背景

- 『がん検診事業のあり方について 令和5年6月がん検診のあり方に関する検討会』でプロセス指標の基準値が年齢階層別に設定された。
- 子宮頸がん検診のプロセス指標はがん発見率と陽性反応的中度がCIN3以上に変更があった。



目的

- 浜松健診センターとA市の現状を理解し、基準値の変更がある場合でも対応できる精度管理を行い、今後も有益ながん検診を提供していくこと。



方法

- 浜松健診センターで健診を受けたA市の過去5年間の住民健診受診者についてプロセス指標を集計した。



方法

- 受診者数
- 受診者年齢階級別構成比
- 要精検率
- 精検受診率
- 陽性反応的中度(CIN3以上)
- CIN3以上発見率



A市の概要

- 20－74歳までの女性人口
約 5 万人
- 工業都市、農業都市として発展している



A市の子宮頸がん検診の実施状況

- 対象者
20歳以上、市内在住、偶数年齢
- 費用
1,300 円(74歳以下)
500 円(75歳以上)
- その他
20歳の方には無料クーポン券の配布



A市の子宮頸がん検診の実施状況

- 実施機関
浜松健診センターを含む6つの医療機関
- A市全体の実施人数
4,000～5,000 人
(5～6割を浜松健診センターで実施している)



受診者数の経年変化

表 1

年齢	2017年	2018年	2019年	2021年	2022年
20～24	5	8	9	25	14
25～29	4	10	6	25	39
30～34	25	26	20	98	93
35～39	35	40	35	108	124
40～44	380	410	347	261	260
45～49	264	257	280	241	214
50～54	366	416	361	337	338
55～59	252	262	235	191	197
60～64	484	453	469	402	406
65～69	382	405	336	284	252
70～74	375	398	453	425	444
集計	2572	2685	2551	2397	2381

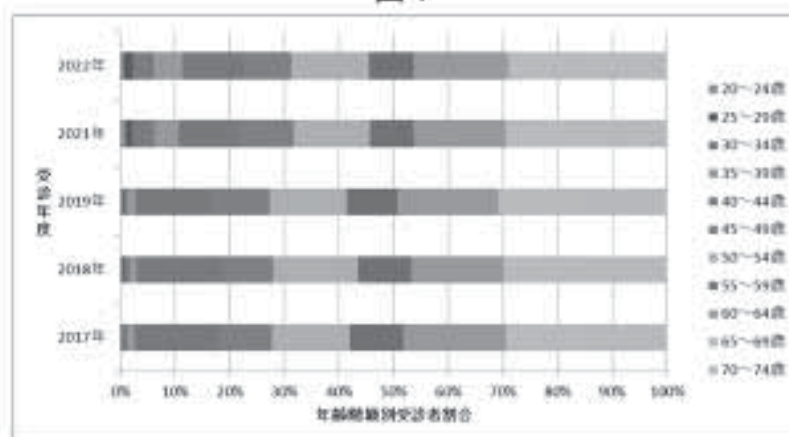
単位：人



SHIZUOKA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

年齢階級別受診者構成の経年変化

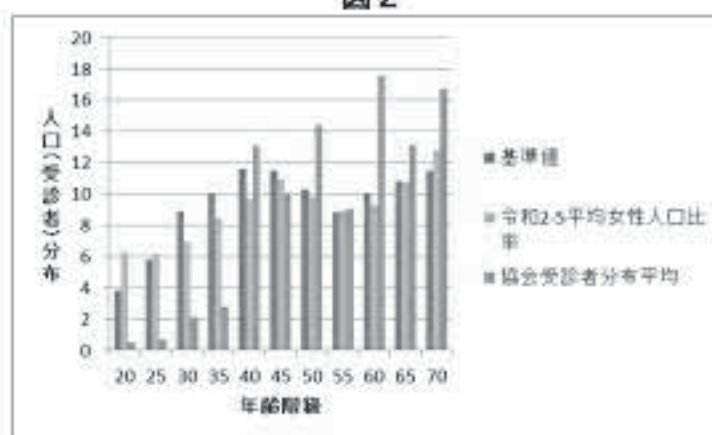
図 1



SHIZUOKA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

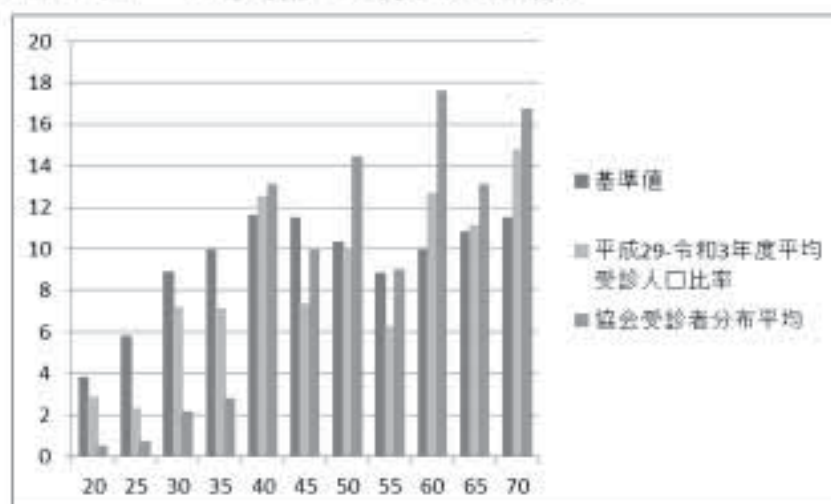
A市の女性年齢階級別人口、基準値、浜松健診センターの受診人数の比較

図2



HAMAMATSU HEALTH SERVICE ASSOCIATION

A市の女性年齢階級別受診者数、基準値、浜松健診センターの受診人数の比較



プロセス指標

表2

各プロセス指標の基準との比較

	精検受診率	要精検率	CIN3以上発見率	CIN3以上 陽性反応的中度
浜松健診センター 過去5年間の平均 (20~74歳)	89%	0.9%	0.07%	9.3%
基準値 (20~74歳の初回、 非初回受診者合計)	90%以上	2.5%以下	0.15%以上	5.9%以上
	精検受診率	要精検率	がん発見率	がん陽性反応的中度
浜松健診センター 過去5年間の平均 (20歳以上 これまでの基準で算出)	省略	省略	0.00%	0.00%
これまでの数値目標	省略	省略	0.05%以上	4.0%以上



SHIZUOKA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

陽性反応的中度、CIN3以上発見率

表3

年齢	陽性反応的中度				CIN3以上発見率			
	(初回)		(非初回)		(初回)		(非初回)	
	協会5年 平均	基準値	協会5年 平均	基準値	協会5年 平均	基準値	協会5年 平均	基準値
20~24		0.01	0	0.01	0	0.01	0	0.01
25~29	0	0.12		0.12	0	0.12	0	0.09
30~34	0	0.75	0	0.44	0	0.27	0	0.15
35~39	0	2.82	0	0.96	0	0.43	0	0.17
40~44	14.3	3.09	16.7	1.02	0.26	0.45	0.24	0.15
45~49	26.7	6.57	0	1.52	0.38	0.45	0	0.11
50~54	16.7	6.71	0	1.41	0.18	0.41	0	0.07
55~59	0	12.78	33.3	2.57	0	0.34	0.1	0.05
60~64	0	17.87	0	2.26	0	0.22	0	0.04
65~69	0	28.69	0	2.31	0	0.28	0	0.04
70~74	0	23.45	0	2.15	0	0.21	0	0.03
全体	12.7	8.1以上	4.5	4.1以上	0.14	0.30以上	0.03	0.08以上

単位: %



SHIZUOKA HEALTH SERVICE ASSOCIATION

考察

- 過去のA市の子宮頸がん検診の精度管理は受診者年齢層の偏りによる影響を受けてきた。

今後の課題と展望

- 年齢による受診者数の偏りを考慮したプロセス指標の評価
- 若年層の検診対象者が受診しやすい環境の整備

付録 協会案内

1. (公財)静岡県予防医学協会の沿革
2. (公財)静岡県予防医学協会役員名簿
3. (公財)静岡県予防医学協会組織図
4. 協会の健(検)診・検査業務内容
5. 協会案内図

1 公益財団法人 静岡県予防医学協会の沿革

- 昭和34年 「静岡県寄生虫予防協会」(任意団体) (設立 昭和34年4月1日)
事務所を静岡市迫手町9-6 静岡県衛生部予防課内に置く
- 昭和36年 静岡県内3箇所において実施していた検査所を統合
- 昭和38年 協会事務所を静岡市羽鳥829番地に移転
プレハブ平屋建(90㎡)の事務所を設置
財団法人 日本寄生虫予防会に加入し「静岡県支部」となる
- 昭和42年 「財団法人 静岡県寄生虫予防協会」設立 (県知事認可 昭和42年5月18日)
- 昭和43年 協会事務所新築落成 (鉄筋コンクリート2階建延330㎡) (落成 昭和43年3月31日)
第13回寄生虫予防全国大会を静岡市で開催 (昭和43年8月8日～9日)
- 昭和47年 「財団法人 静岡県衛生検査協会」と改称 (県知事認可 昭和47年9月11日)
臨床検査技師、衛生検査技師等に関する法律に基づく「衛生検査所」として登録
寄生虫検査以外の諸検査を開始
財団法人予防医学事業中央会「静岡県支部」となる (承認 昭和47年11月7日)
- 昭和48年 県内最初の血液検査機器:コールターカウンターモデルS整備(昭和48年7月)
- 昭和52年 「付属診療所」併設 (認可 昭和52年7月1日)
- 昭和53年 社団法人 全国労働衛生団体連合会(全衛連)の会員となる (承認 昭和53年4月1日)
- 昭和55年 協会事務所増築(鉄筋コンクリート3階建 延916.32㎡) (落成 昭和55年3月15日)
- 昭和57年 西部検査所 登録検査所として認可 (認可 昭和57年8月19日)
- 昭和58年 「財団法人 静岡県予防医学協会」と改称 (県知事認可 昭和58年8月29日)
- 昭和60年 機関紙「けんこう静岡」創刊号発行 (昭和60年4月1日)
- 昭和61年 「中小企業共同安全衛生改善事業助成制度に係る健康診断機関」となる
「全衛連鉛検査機関名簿登録機関」となる (承認 昭和61年5月1日)
- 昭和62年 協会として最初のレントゲン車(胸部、骨粗しょう症用) 日本自転車振興会の助成により配備
西部検査所 付属診療所併設 (認可 昭和62年4月10日)
- 昭和63年 「全衛連総合精度管理事業参加機関」となる (昭和63年12月20日)
- 平成元年 第33回予防医学事業推進全国大会を静岡市で開催(平成元年9月20日～21日)
- 平成3年 第44回技術研修会(尿沈渣)を開催 (平成3年2月26日～28日)
- 平成5年 全国統計実務研修大会を浜松市で開催 (平成5年9月2日～3日)
- 平成7年 第1回学校保健セミナーを静岡市で開催(平成7年2月17日)
- 平成8年 総合健診センター「ヘルスポート」(藤枝市)を日本自転車振興会の助成により着工 (平成8年6月20日)
第31回予防医学技術研究集会を浜松市で開催 (平成9年1月22日～24日)
- 平成9年 総合健診センター「ヘルスポート」開設 (開所式 平成9年4月5日)
(レントゲン車(胸部検診用)を配備 (平成9年6月23日))
法人格取得30周年記念事業として講演会を開催(静岡市) (平成10年3月30日)

平成10年	西部検査所を浜松市小池町に移転（平成10年8月7日） 第1回産業保健セミナーを静岡市で開催（平成11年3月15日）
平成12年	レントゲン車(胃部検診用)を配備（平成12年5月16日） 住居表示が静岡市葵区建穂1-3-43となる
平成13年	レントゲン車(胸部検診用)を配備（平成13年4月6日） 総合健診センター「ヘルスポート」労災保険二次健診等給付医療機関指定(平成13年7月1日)
平成14年	レントゲン車(胃部検診用)を配備（平成14年5月16日）
平成15年	レントゲン車(胃部検診用)を配備（平成16年1月16日）
平成17年	協会として最初の乳房検診用レントゲン車を配備（平成18年3月30日）
平成19年	西部検査所を浜松市東区下石田町に移転（平成20年2月1日） 第42回予防医学技術研究集会を静岡市で開催（平成20年2月29日～3月31日）
平成20年	協会として最初のデジタルレントゲン車(胸部検診用)を配備（平成20年5月30日） 協会として最初のデジタルレントゲン車(胃部検診用)を配備（平成20年8月29日） デジタルレントゲン車(胸部・胃部検診用)を配備（平成20年10月29日）
平成21年	予防医学事業推進全国大会を静岡市で開催(平成21年9月30日～10月1日) PACS装置(医用画像装置)一式を購入 東部事務所を沼津市西沢田に移転(平成22年1月1日)
平成22年	公益財団法人移行認定に向けて、知事より「最初の評議員の選任に関する理事の定めの認可」を受ける。(平成22年7月2日認可)
平成23年	・全国情報統計研修会を静岡市で開催（平成23年8月25日～26日） ・臨時理事会及び評議員会で定款の変更の案を議決（平成23年9月30日）。公益財団法人への移行認定申請書を知事あて提出（平成23年10月17日）。知事より公益財団法人として認定を受ける。(平成24年3月23日)
	・総合健診センターヘルスポート新築移転。落成祝賀会(平成24年1月14日)業務開始(平成24年1月16日)
	・ヘルスポートにMRI(核磁気共鳴画像診断装置)、X線CTスキャナ、マンモグラフィー(デジタル乳房X線撮影装置)、医用画像観察装置、大腸CT等を整備(平成24年2月)
	・ヘルスポート既存施設を改修し、静岡センター機能の一部を移転し、新たに藤枝健診センターとして業務を開始(平成24年3月)
	・協会として最初のマンモグラフィー車(婦人科検診車)を配備(平成24年3月18日)
平成24年	・公益財団法人に移行。公益財団法人静岡県予防医学協会に名称変更(平成24年4月1日移行登記)
	・デジタルレントゲン車(胸部検診用)を配備(平成24年9月)
	・全国業務会議を静岡市で開催(平成25年2月21日～22日)
	・デジタルレントゲン車(胸部・胃部検診用)を配備(平成25年3月7日)
平成25年	・デジタルレントゲン車(乳房検診用)を配備(平成25年8月23日)
	・西部検査所 北側新棟完成(平成25年9月17日)
	・デジタルレントゲン車(胃部検診用)を配備(平成25年11月28日)
平成26年	・デジタルレントゲン車(胸部検診用)を配備（平成26年7月8日）
平成27年	・新総合健診検査システムを導入(平成27年4月1日)

- ・東部事務所を沼津市岡宮に移転(平成27年10月28日)
- 平成 28 年
 - ・PACS装置(医用画像装置)を購入(更新)
 - ・尿自動分析装置を導入
- 平成 29 年
 - ・デジタルレントゲン車(胸部検診用:車いす対応)を配備(平成29年9月13日)
- 平成 30 年
 - ・デジタルレントゲン車(胸部・胃部検診用)を配備(平成30年6月29日)
- 令和 元 年
 - ・令和元年度 予防医学事業推進近畿・東海・北陸地区会議を静岡市で開催(令和元年11月28日～29日)
- 令和 2 年
 - ・健診システムサーバー一式更新
- 令和 3 年
 - ・ワクチン接種車両を2台配備(令和3年11月9日)
- 令和 4 年
 - ・浜松健診センター放射線新棟完成
- 令和 5 年
 - ・静岡事務所を静岡市駿河丸子新田に新築移転(令和6年2月26日)
 - ・デジタルレントゲン車(胸部・胃部検診用:蓄電池装置搭載)を配備(令和6年3月13日)

評議員名簿

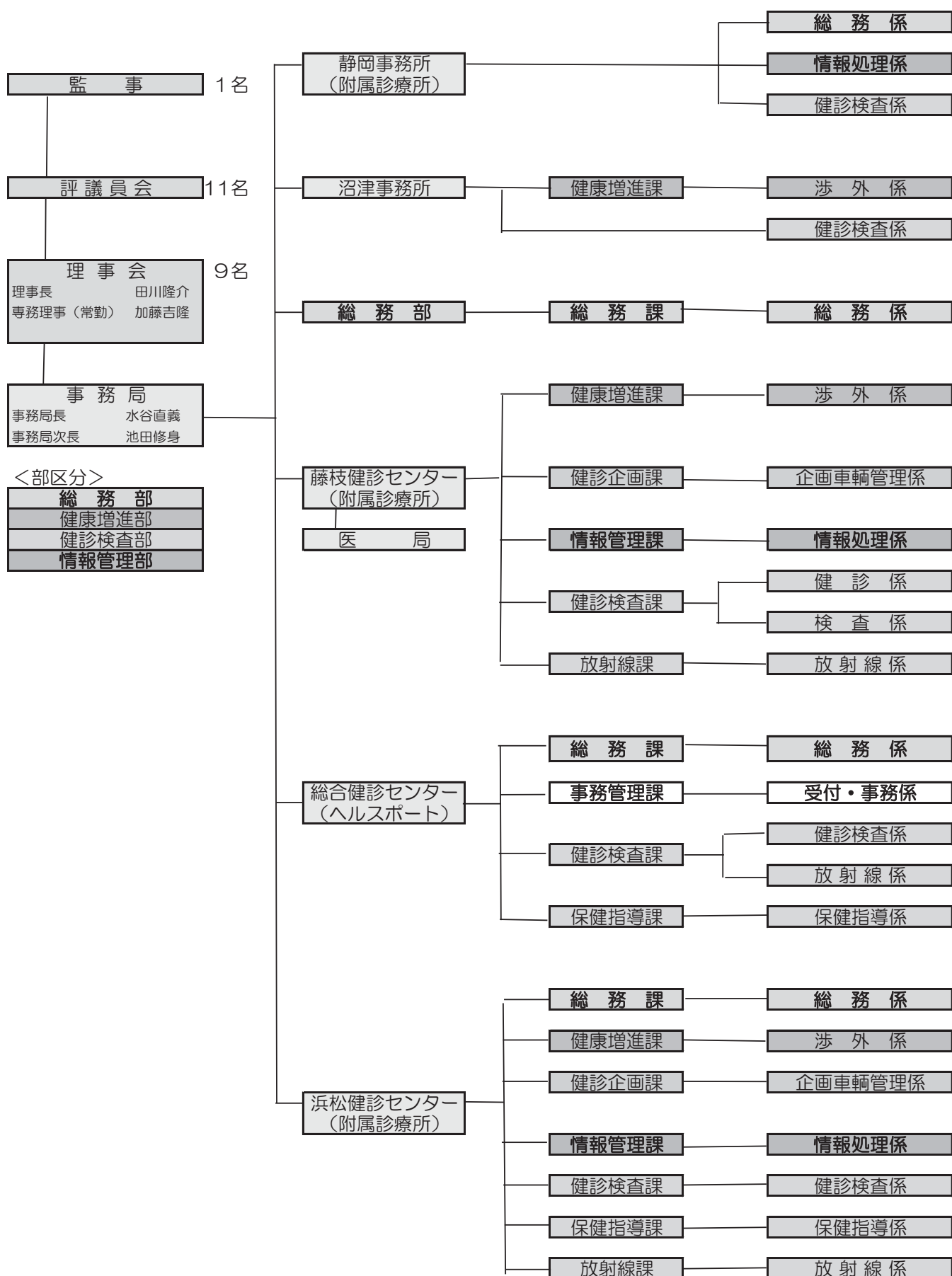
役員名	氏 名	職業・役職名
評議員	天野 一	静岡県議会議員
〃	中谷 多加二	静岡県議会議員
〃	三間屋 純一	静岡リハビリテーション病院 非常勤病棟管理医(産業医兼務)
〃	青木 一雄	青木医院院長、(一社)静岡県医師会 裁定委員
〃	杉谷 正東	元 静岡県医師国民健康保険組合 理事長
〃	松村 龍夫	学校法人 静岡日本語教育センター 理事
〃	秋山 欣三	(公社)静岡県薬剤師会 副会長
〃	中村 孟	元 スズキ(株) 常任監査役
〃	佐藤 栄作	医療法人社団 栄成会理事長、おおや整形外科クリニック院長
〃	仲田 晃弘	(公社)静岡県私学協会 理事長、学校法人 藤枝学園 理事長
〃	室伏 正樹	(一社)静岡県歯科医師会 専務理事
計	11名	

役員(理事・監事)名簿

役 員	氏 名	職業・役職名
理事長	田川 隆介	(公財)静岡県予防医学協会総合健診センター長
専務理事	加藤 吉隆	(公財)静岡県予防医学協会総合健診センター事務長
理 事	篠原 彰	篠原医院院長、(一社)静岡県医師会顧問
〃	渡邊 憲治	静岡県内科医会 会長
〃	榎木 茂	元 浜松市医療公社 常務理事
〃	北條 罔生	元 静岡市衛生研究所長
〃	三橋 寛	元 社会保険浜松病院 放射線科部長
〃	鈴木 孝典	静岡県市町村職員共済組合 事務局長
〃	鈴木 正彦	JA 静岡厚生連 遠州病院 副院長
計	9名	

監 事	太田 修司	静岡県校長会 事務局長
計	1名	
総 計	21名	

公益財団法人 静岡県予防医学協会 組織図



4 静岡県予防医学協会の健康（検）診・検査業務内容

区 分		職域・地域健診				がん検診	学校保健 腎臓病検診 糖尿病検診 心臓病検診 貧血検査	母子保健	その他	ヘルスポート（藤枝）				健康 教育	備考	
検	体	定期健診	生活習慣病 健診	特殊健康 診断	ドック					脳 ドック		婦 人 科	肺 が ん			
										A	B					
検	寄生虫卵検査	寄生虫卵	○						○					・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	ぎょう虫卵検査	ぎょう虫卵														
	尿検査	尿蛋白、尿潜血、尿糖、比重、PH、沈渣（潜血、蛋白陽性の場合）	○	○	○	○	○									
	血液学的検査	白血球数、赤血球数、血色素量、赤血球容積比、平均赤血球容積、平均赤血球血色素量、平均赤血球血色素濃度	○	○	○	○	○									
体	生化学検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、LDH、ALP、γ-GT(γ-GTP)、CH-E、TG、総コレステロール、HDL-C、LDL-C、アルブミン、TBIL、尿素窒素、尿酸、空腹時血糖、HbA1c等	○	○	○	○					○			・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	血清学的検査	血液型、梅毒反応、HBs抗原・抗体、HCV抗体、風疹抗体、トキソプラズマ抗体、ブルセラ抗体	○	○	○	○	○		○							
	細菌学的検査	サルモネラ菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157等														
	病理学的検査	細胞診（子宮がん、肺がん他）		○		○					○		○			
生	代謝異常症等検査	アミノ酸代謝異常症、有機酸代謝異常症、脂脂肪酸代謝異常症、糖質代謝異常症、先天性甲狀腺機能低下症、先天性副腎過形成症						○						・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	その他の検査	便潜血反応（大腸がん）	○	○		○										
	胸部X線検査	結核、肺がん検査	○	○	○	○							○			
	胃部X線検査	胃がん検査		○		○										
体	血圧測定		○	○		○					○			・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	聴力検査		○	○		○					○					
	眼底検査	眼底撮影		○	○	○										
	心臓病検査	心電図検査、負荷心電図	○	○	○	○										
体	脊柱側弯症検査	モアレ写真撮影、シルエッター法												・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	眼圧検査										○					
	肺機能検査				○											
	MR I	基本ドックに追加、MRA（脳血管像）含む									○	○				
診 察（問診）	ヘリカルCT	基本ドックに追加												・ けんこう静岡発行 ・ 講演会／研修会の開催 ・ 予防医学ジャーナル等の配布	・ 主な検診の線検区には○をつけてはあ る。 一部当然のこと（財産）が相互に 関係するものがある 支那のアイア ン部実施	
	マンモグラフィ	乳房X線検査											○			
		医師の診察、健康教育等	○	○	○	○					○	○				

5 案 内 図

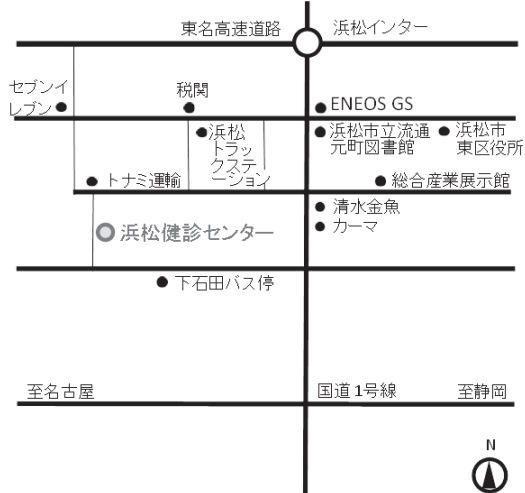
●静岡事務所

〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田 186-5
電話(054) 270-5177 (代)



●浜松健診センター

〒435-0006 浜松市中央区下石田町 951
電話(053) 422-7800 (代)



●総合健診センター・ヘルスポート

〒426-8638 藤枝市善左衛門 2-19-8
電話(054) 636-6460 (代)

●藤枝健診センター

〒426-0053 藤枝市善左衛門 2-11-5
電話(054) 636-6461 (代)



●沼津事務所

〒410-0011 沼津市岡宮 1210-1
電話(055) 921-1934 (代)



公益財団法人 静岡県予防医学協会

●登録・指定

特定健診機関・特定保健指導機関

保険医療機関

登録衛生検査所

全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診実施機関

労災保険特別加入健康診断実施機関

労災保険二次健診等給付指定医療機関

プライバシーマーク取得認証施設

全国労働衛生団体連合会 労働衛生サービス機能評価認定施設

【総合健診センター・ヘルスポート】

日本総合健診医学会優良総合健診施設

健康保険組合連合会認定人間ドック施設

●事務所

静岡事務所	〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田 186-5 E-mail shizuoka-yobo@shsa.net	電話 FAX	(054) 270-5177(代) (054) 270-5178
藤枝健診センター	〒426-0053 藤枝市善左衛門 2-11-5 E-mail shizuoka-yobo@shsa.net	電話 FAX	(054) 636-6461(代) (054) 636-6462
総合健診センター・ヘルスポート	〒426-8638 藤枝市善左衛門 2-19-8 E-mail healthport@shsa.net	電話 フリーダイヤル FAX	054) 636-6460(代) 0120-39-6460 (054) 636-6465
浜松健診センター	〒435-0006 浜松市中央区下石田町 951 E-mail healthport@shsa.net	電話 FAX	(053) 422-7800(代) (053) 422-7801
沼津事務所	〒410-0007 沼津市岡宮 1210-1 E-mail syobo-tobu@shsa.net	電話 FAX	(055) 921-1934(代) (055) 921-1588

令和6年度(2024年度)事業年報

通巻第53号

令和8年(2026年)5月発行

発行人 田川隆介

製作・編集 関係各部署

発行所 公益財団法人 静岡県予防医学協会

〒421-0111 静岡市駿河区丸子新田 186 番地の 5

<https://www.shsa.net/>

印刷所 池田屋印刷株式会社